ECLIPSE

DVDナビゲーション内蔵 DVD/CD/MD AVシステム

AVN5502D

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。
正しくご使用いただくために、
この「取扱説明書」をよくお読みください。
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと
ワンポイント	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行してください。

●GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

※本書の画面と実際の画面は、地図DVD−ROMの作成時期・種類等によって異なることがあります。

目次

各操作をお使いになる前に 8

ナビゲーションの操作 23

SECTION 1 はじめに 27

SECTION 2 基本操作 34

SECTION 3 ナビゲーション案内 88

SECTION 4 地点の登録 137

SECTION 5 VICS機能 157

SECTION 6 インフォメーション機能 177

SECTION 7 オプション機能 203

SECTION 8 こんなときは 209

オーディオ・テレビの操作 219

SECTION 1 はじめに 223

SECTION 2 基本操作 229

SECTION 3 オーディオの使い方 246

SECTION 4 テレビ／VTRの使い方 261

ご参考に 269

目次一覧

各操作をお使いになる前に 8

●安全にお使いいただくために ……8
●本書の見方 ……10
●特長 ……12
●本機について ……14
本機の作動条件 ……15
各部の名称と操作 ……16
CD・地図ディスク（DVD-ROM）・MDの出し入れ …18
各画面表示を切り替える ……21

ナビゲーションの操作 23

●目次 ……25

SECTION 1 はじめに 27

1.GPSナビゲーションについて ….28
ナビゲーション画面の見方 ……28
2.GPSについて ……30
3.VICS（FM）、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて …31
4.ディスクの取り扱いについて ….32

SECTION 2 基本操作 34

1.メニュー画面・リスト画面について …36
メニュー画面 ……36
リスト画面の切り替え方 ……38
2.画面の調整・音声の設定 ……40
画面の調整 ……40
地図の表示色の切り替え ……42
時計表示の切り替え ……42
音声の設定 ……43
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定 …44
ハートフル音声の設定 ……45
3.地図の表示 ……46
現在地の表示 ……46
地図の移動（ワンタッチスクロール）…47
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え …48
地図縮尺の切り替え ……49
市街図の表示 ……50
地図向きの切り替え ……52
フロントワイド表示の切り替え ….53
2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）…54

シティドライブモード画面 ……56
3D表示の設定 ……58
リアルワイドマップ ……62
シーズンレジャーランドマークの表示 …63
3Dランドマークの表示 ……64
県境お知らせの設定 ……65
施設の表示 ……66
4.地図の呼び出し方法 ……70
50音で地図を呼び出す ……72
施設で地図を呼び出す ……76
電話番号で地図を呼び出す ……78
住所で地図を呼び出す ……80
郵便番号で地図を呼び出す ……81
メモリ地点で地図を呼び出す ……81
目的地履歴で地図を呼び出す ……82
マップコードで地図を呼び出す …82
5.呼び出した地図の操作 ……83
表示した地図の操作 ……83
位置の変更 ……84
施設内容の表示 ……84
提携駐車場の検索 ……85
周辺住所の検索 ……86

SECTION 3 ナビゲーション案内 88

1.目的地設定・ルート探索について …90
2.目的地を設定してルート探索 ….91
目的地の設定 ……92
ルート探索 ……95
全ルート図表示 ……95
季節規制区間の表示・回避 ……98
ルート情報（案内道路情報）の表示 …99
5ルート同時表示（5ルート探索機能）…100
3.探索ルートの変更 ……101
目的地の追加 ……102
区間別探索条件の変更 ……104
目的地の並び替え ……105
目的地の消去 ……106
乗降インターチェンジ（IC）の指定 …107
インターチェンジ（IC）指定の解除 …108
通過道路の指定 ……109
通過道路指定の修正 ……111
通過道路指定の解除 ……112
4.目的地案内の開始・中止・再開 …113
案内の開始 ……113
デモンストレーション（デモ）…113
案内の中止・再開 ……113
5.目的地案内について ……114
交差点案内 ……114
道路形状警告 ……117
フェリー航路の案内 ……117
到着予想時刻の表示 ……118
料金案内 ……120
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）…122
都市高速マップ ……123
音声案内 ……124
他モードでの案内 ……126
6.案内ルートの操作 ……127
全ルート図の再表示 ……127
残距離表示の切り替え ……127
オンルートスクロール ……128
7.ルートの再探索 ……130
自動再探索（ハイパーリルート）…133
8.目的地の予約 ……134
目的地予約の設定 ……134
目的地予約の案内 ……136
目的地予約の消去 ……136

次ページに続く

目次一覧

SECTION 4 地点の登録 137

1.地点の登録とは ……138
2.自宅の登録 ……139
自宅の登録・消去 ……139
3.メモリ地点の登録・修正・消去…140
メモリ地点の登録 ……140
メモリ地点の位置修正 ……143
メモリ地点の記号変更 ……144
メモリ地点の電話番号入力 ……145
メモリ地点の名称入力 ……146
メモリ地点の名称読み入力 ……148
メモリ地点の名称表示 ……149
メモリ地点の消去 ……149
4.特別メモリ地点の登録・修正・消去…150
特別メモリ地点の登録 ……150
特別メモリ地点の修正 ……151
特別メモリ地点の消去 ……151
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去…152
迂回メモリ地点の登録 ……152
迂回メモリ地点の修正 ……154
迂回メモリ地点の消去 ……154
6.目的地履歴（ラストゴールメモリー）について…155
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去…155

SECTION 5 VICS機能 157

1.VICS情報について ……158
VICSとは ……158
VICSのメディア概要 ……159
VICS情報提供内容と表示について…163
2.放送局の受信 ……164
VICS提供放送局の選択 ……164
3.VICS情報の表示・案内 ……166
VICS情報の表示設定 ……166
VICS情報の表示 ……167
渋滞・規制音声案内 ……169
VICS文字情報の表示 ……170
VICS図形情報の表示 ……171
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示…172
渋滞考慮探索 ……174
VICS記号 ……175
VICSの用語説明 ……176
VICSの問い合わせ先 ……176

SECTION 6 インフォメーション機能 177

1.インフォメーション（情報）画面について…178
インフォメーション（情報）画面…178
画面の設定 ……179
2.FM多重放送 ……180
FM多重放送の番組について…180
FM多重放送の表示 ……180
放送局の切り替え ……181
番組の切り替え ……181
独立情報番組のページ送り ……182
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る…182
文字情報の記録・呼び出し・消去…183
3.メンテナンス機能 ……184
メンテナンスメニュー画面 ……184
メンテナンス時期の設定 ……185
メンテナンス案内の設定 ……187
メンテナンスの案内 ……187
メンテナンス設定の更新 ……188
メンテナンス設定の解除 ……189
販売店の設定 ……189
販売店の修正・消去 ……190
4.電話帳機能 ……191
電話帳の検索 ……191

5.スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索 …192
情報付き施設の検索・表示・編集 …192
6.レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索 …195
レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索・表示 …195
7.カレンダー機能 …196
カレンダー画面 …196
メモの登録 …197
メモの案内 …198
メモの修正 …198
メモの削除 …199
メモマーク色・日付色の変更 …200
メモ一覧の表示 …201

SECTION 7 オプション機能 203

1.ETCシステムの操作 …204
ETCとは …204
ETCメニュー画面 …205
履歴の表示 …205
ETCの設定 …206
2.バックアイカメラの操作 …207
バックアイカメラの映像 …207

SECTION 8 こんなときは 209

1.補正が必要なとき …210
現在地の修正 …210
距離の補正 …211
2.車両情報の表示 …213
車両情報の表示 …213
3.精度と誤差 …214

オーディオ・テレビの操作 219

●目次 …221

SECTION 1 はじめに 223

1.ご使用になる前に …224
CDについて …225
MDについて …227
本機のお手入れについて …227
テレビについて …228
アンテナのお手入れについて …228

SECTION 2 基本操作 229

1.電源の入れ方、モードの切り替え方 …230
電源の入れ方 …230
モードの切り替え方 …230
2.各モードの操作画面 …231
3.主音量の調整 …232
4.音質の調整 …233
DSP（音場）の設定 …234
EQ（イコライザ）の調整 …235
POS（ポジションセレクタ）の設定 …237
小音量時の低・高音調整 …239
サブウーファーの調整 …239
ガイドトーンの解除 …239
5.オーディオ画面の調整 …240
画質調整画面の表示 …240
背景画（B.G.S.: Back Ground Screen）の切り替え …241
6.テレビ・VTRの画質調整 …242
画質調整画面の表示 …242
画面モード切り替え …244

次ページに続く

目次一覧

SECTION 3 オーディオの使い方 246

1.ラジオの使い方 ……248
- ラジオの聞き方 ……248
- 聞きたい放送局を選局する ……248
- 放送局を記憶させる ……249
- AREAスイッチについて ……250
- NAMEスイッチについて ……250
- 交通情報を受信する ……251
- ラジオを止める ……251

2.CDプレーヤーの使い方 ……252
- CDの聞き方 ……252
- 聞きたい曲を選曲する ……252
- 早送り・早戻しする ……253
- 聞きたい曲を探す ……253
- 同じ曲を繰り返して聞く ……253
- 曲の順番をランダムに聞く ……253
- CDを止める ……253

3.CDチェンジャーの使い方 ……254
- CDの聞き方 ……254
- 聞きたい曲を選曲する ……254
- 早送り・早戻しする ……254
- 聞きたいCDを選ぶ ……254
- チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す …255
- 聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く …255
- 曲の順番をランダムに聞く ……255
- CDを止める ……255

4.MDプレーヤーの使い方 ……256
- MDの聞き方 ……256
- 聞きたい曲を選曲する ……256
- 早送り・早戻しする ……257
- 聞きたいグループを選ぶ ……257
- 聞きたい曲を探す ……257
- 同じ曲を繰り返して聞く ……257
- 曲の順番をランダムに聞く ……258
- MDを止める ……258

5.MDチェンジャーの使い方 ……259
- MDの聞き方 ……259
- 聞きたい曲を選曲する ……259
- 早送り・早戻しする ……259
- 聞きたいMDを選ぶ ……259
- チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す …260
- 聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く …260
- 曲の順番をランダムに聞く ……260
- MDのタイトルや曲名などを表示する …260
- MDを止める ……260

SECTION 4 テレビ/VTRの使い方 261

1.テレビの使い方 ……262
- テレビを見る ……262
- 見たいチャンネルを選局する …263
- チャンネルを記憶させる ……264
- テレビ設定画面の切り替え ……265
- AREAスイッチについて ……266
- NAMEスイッチについて ……266
- 音声多重放送を切り替える ……266
- テレビモードを終わる ……266

2.VTRの使い方 ……267
- 車載用のビデオデッキのモニターとして使用する …267

ご参考に　269

●目次 ……271

1.知っておいて
いただきたいこと …272
こんなメッセージが
表示されたときは …272
故障とお考えになる前に ……274

2.用語説明 ……278

3.目的別索引 ……280

4.索引 ……291

5.仕様 ……294

目的別索引は各機能の説明ページを簡単に検索できます。
操作でお困りのときは、目的別索引から該当の操作を検索してお使いください。

各操作をお使いになる前に

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- 本機はＤＣ１２Ｖ㊀アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの２４Ｖ車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

⚠ 注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ＯＮ時は、ボリュームに注意してください。電源ＯＮ時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。

⚠ 注意

- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

<A／T車の場合>

- ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。
  （コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
- チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

<M／T車の場合>

- ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
- チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。

本書の見方

セクションNo.タイトル

セクションNo.とタイトルを表示しています。

項目タイトル

項目ごとにNo.とタイトルがつけられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順

操作の内容です。番号の順に操作してください。

操作画面

操作する画面を表示しています。

クイックリファレンス

操作タイトルごとにスイッチの操作方法が一目でわかるように表示しています。

タッチスイッチにタッチすることを示しています。

この章では、基本的な設定について説明します。

県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。

●県境お知らせ表示

クイックリファレンス

〈県境お知らせ表示を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【県境お知らせ】 する / しない

❸ 完了

県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で ナビ設定 にタッチします。

2 県境お知らせの する、または しない にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 完了 にタッチします。

ワンポイント 初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

特長

全国の地域詳細データをDVDディスクで網羅

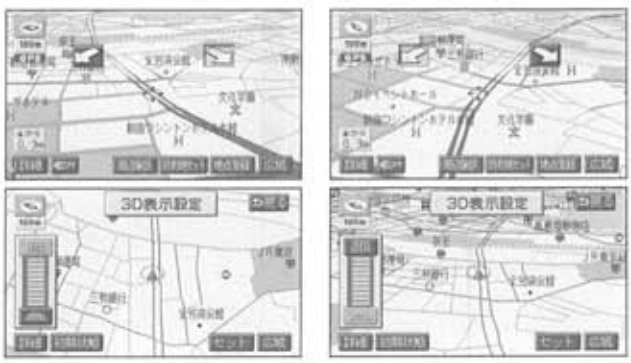
DVD-ROMの大容量を生かし、ディスク1枚で全国主要都市の25mスケールの市街図を収録。

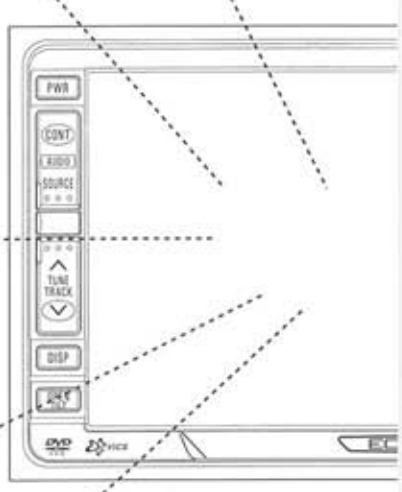
道幅や道路種類などを表現するリアルワイドマップ

全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現することができます。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。

自由自在の3Dスクロール（マルチアングルパノラマワイド）

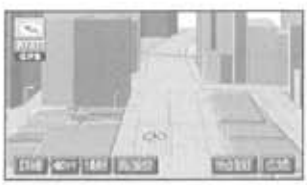
3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また、地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。





ドライバー視点のバーチャタウンマップ

ドライバーの視点から現実の風景を3D画面で表現した市街図で案内をすることができます。また、視点の高さや角度、地図を回転することができます。



必要な道路だけを表示する都市高速マップ

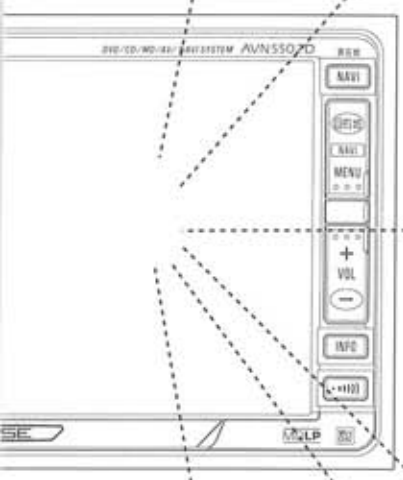
ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。

交差点までの車線を案内するハイパーレーンアシスト

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。

渋滞などの情報を表示するVICS機能

VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字(レベル1)・簡易図形(レベル2)・地図(レベル3)で表示します。
また、別売のビーコン／3レベル対応VICSユニットでは、光・電波ビーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報を表示できます。



多様な情報を検索・表示するインフォメーション(情報)機能

- FM多重放送表示機能
  FM多重で放送される一般文字情報(見えるラジオ)を表示します。
- メンテナンス機能
  ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。
- 電話帳検索機能
  JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。
- スポットインフォメーションガイド(情報付き施設検索)検索機能
  主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。
- レジャーインフォメーション(レジャー *i*)検索機能
  観光エリアから自然境まで、多彩なスポットやコースを検索します。
- カレンダー機能
  GPSのカレンダー機能を使用してメモ(会議や用事など)などを登録して、自動で登録日に案内します。

システムアップ

- ETCシステム
  ETC(Electronic Toll Collection)システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。料金所に近づくとナビゲーション画面にETC専用ゲートを表示します。

操作法を音声でお知らせするヘルプボイス

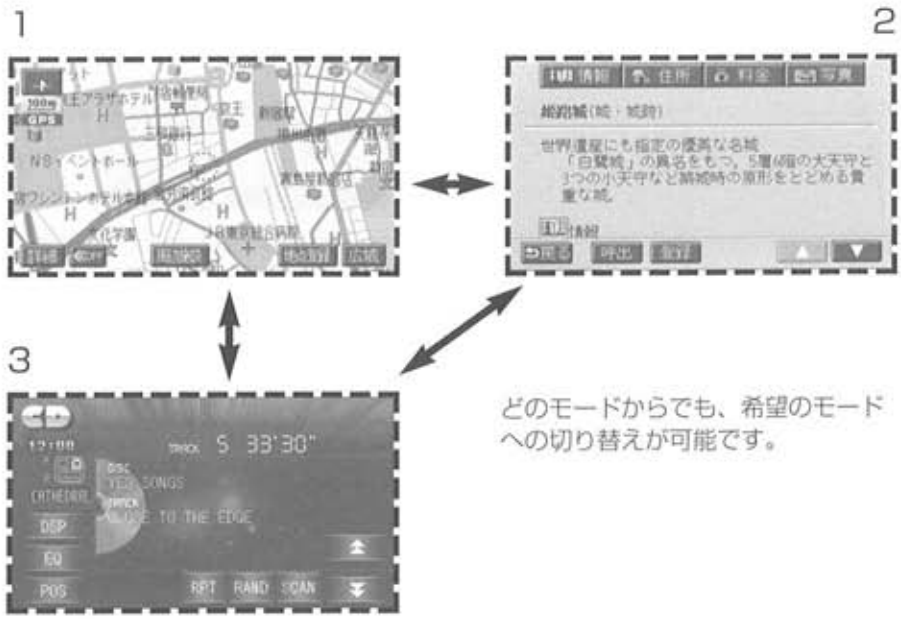
目的地設定などナビゲーションの操作中に手順がわからなくなるなど、一定のブランクタイムを経過すると、音声で次の手順をお知らせします。

Long Play方式のMDを再生するMDLP

MDLP圧縮方式で長時間録音されたMDを再生することができます。

本機について

本書は、AVN5502Dの各操作を説明しています。
「各操作をお使いになる前に」をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については**「ナビゲーションの操作」**23ページを、テレビ、オーディオの操作については**「オーディオ・テレビの操作」**219ページを参照してください。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	● 現在地の表示 ● 目的地への案内 ● 地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	インフォメーション	● メンテナンス機能 ● 電話帳機能 ● 施設情報の検索 ● FM多重放送の受信
3	オーディオ・テレビ	● AM・FM放送の受信 ● CDプレーヤーの操作 ● MDプレーヤーの操作 ● テレビ放送の受信

本機の作動条件

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます　×：操作できません

エンジン・スイッチ / 各機能	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中※	ON 走行中	ディスプレイがオープン状態
ナビゲーション	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM多重放送（FM多重文字情報）	×	○	○	走行中はご使用になれません（一部の番組は操作できます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の配慮などから、音声のみになります	×

※パーキングブレーキをかけた状態

ワンポイント　操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

本機について

各部の名称と操作

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

ワンポイント
本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。

パネルスイッチ

VOLスイッチ
テレビ・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。

SOURCEスイッチ
オーディオ（CD、ラジオ、MD）やテレビにモードを切り替えるときに押します。

MENUスイッチ
ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。

PWRスイッチ
テレビ・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。

目的地スイッチ
ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。

CONTスイッチ
オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。

NAVIスイッチ
ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。

<AVN5502D>

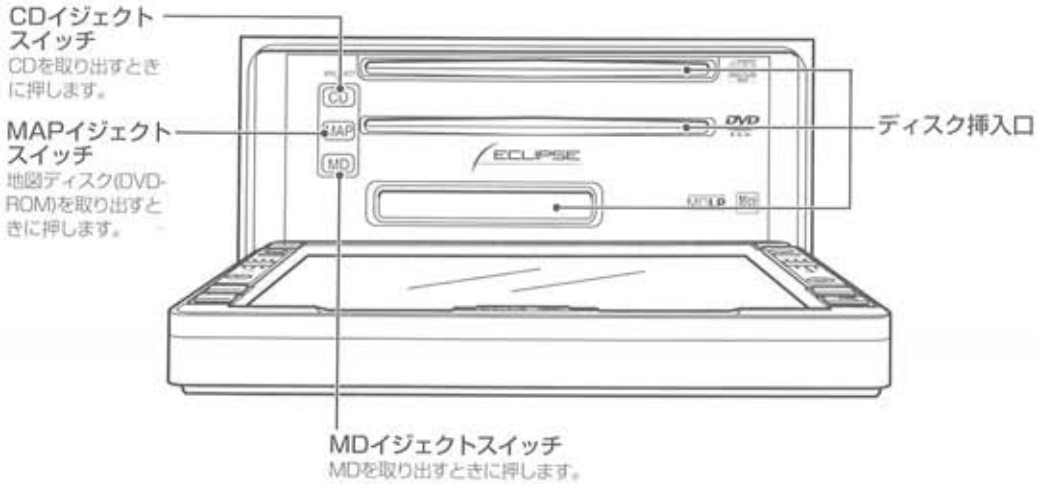
TUNE／TRACKスイッチ
テレビ・ラジオの選局、音楽用CD、MDの選曲をするときに押します。

OPEN／TILTスイッチ
ディスプレイを開くときに押します。
（押す時間は短く押してください）
画面の角度調整をするときに押します。
（ピッと音がなるまで押し、その後放します）

INFOスイッチ
ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。

交通情報スイッチ
交通情報を受信するときに押します。

DISPスイッチ
画質・音質の調整、画面モードの切り替えや画面を消すときに押します。



タッチスイッチ

(ナビゲーション)　(オーディオ)

[タッチスイッチの操作について]

- タッチスイッチは “ピッ” っという応答音が鳴るまでタッチしてください。
- 画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- 操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。また、オーディオメニューでは現在のモードが反転します。
- スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが緑色になるものもあります。

<本書でのスイッチ表示について>

- パネルスイッチを押すときは、[○○○]（[NAVI]・[INFO]など）でスイッチ名称を表示しています。
- 画面のタッチスイッチにタッチするときは、[○○○]でスイッチ名称を表示しています。
- 1つ前の画面にもどすときは、ナビゲーション画面では[戻る]に、オーディオ画面では[戻る]にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。(一部の機能では、キャンセルされないものがあります。)

注意

画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してありますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

本機について

CD・地図ディスク（DVD-ROM）・MDの出し入れ

ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク（DVD-ROM）を、音楽をお聞きになるときは音楽CDを入れてください。また、MDをお聞きになるときはMDを各差し込み口に入れてください。

<CD、地図ディスク（DVD-ROM）、MDの入れ方>

1 OPEN/TILTを短く押します。

ディスプレイ部が開き、CD、地図ディスク（DVD-ROM）、MDの差し込み口があらわれます。

注意

ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（"P" 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを "N" または "ニュートラル" 位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2 差し込み口にCD、地図ディスク（DVD-ROM）または、MDを差し込みます。

差し込み口にMDまたは、CDおよび地図ディスク（DVD-ROM）はラベル面を上にして差し込みます。
差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。

- 音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- 地図ディスクを差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。
- MDを差し込んだときはMDの再生が始まります。

注意

- CDおよび地図ディスク（DVD-ROM）の差し込み口を間違えないでください。
- MDを差し込むとき、ディスプレイなどに干渉しないよう注意してください。
- 各ディスクの挿入途中にOPEN/TILTを押さないでください。また、CD、地図ディスク（DVD-ROM）またはMD（ミニディスク）のいずれかを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて差し込まないでください。けがの原因やディスプレイ部の故障の原因になります。

ワンポイント

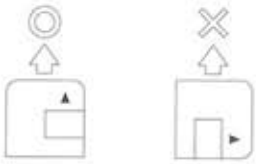
● CD

- 音楽用CD以外は使用しないでください。
  使用できる音楽用CDは下記のマークのついたCDを使用できます。

- CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

● MD

- MDを入れるときは、MDの矢印を確認してから差し込んでください。



- MDの外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。
  バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。

● 地図ディスク（DVD-ROM）

- DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。（詳しくは、販売店にご相談ください。）
- 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

本機について

<CD、地図ディスク（DVD-ROM）、MDの取り出し方>

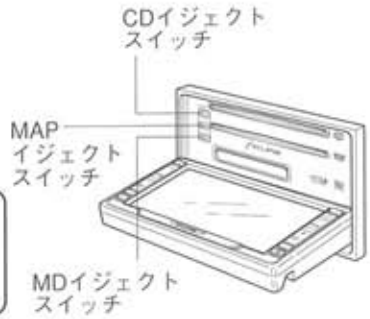
1 OPEN/TILTを短く押します。

ディスプレイ部が開きます。

ワンポイント ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（"P" 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓡ位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを "N" または "ニュートラル" 位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2 CDを取り出すときは CD を押します。
地図ディスクを取り出すときは、MAP を押します。
MDを取り出すときは MD を押します。

自動的に押し出されます。



ワンポイント 各ディスクが取り出せない場合（噛み込みなど）は、各イジェクトスイッチを長押し（5秒以上）してください。
ディスクが押し出されます。

注意
各ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
<A/T車> ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
<M/T車> ディスクを取り出す際、1・3・5・Ⓡ ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

3 取り出し後、OPEN/TILTを押します。

ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント CDやMDの再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合でも、一度だけCDやMDを取り出すことができます。

注意
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 各ディスク（CD、MD、DVD）を取り出すとき、各ディスクが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。各ディスクを傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

CD取り出し後にディスプレイを閉じると、CDの作動（読み込み）音がしますが、数秒後に停止します。
故障ではありません。

各画面表示を切り替える

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

●ナビゲーション画面

NAVI を押します。

●インフォメーション画面

INFO を押します。

●オーディオ操作画面（作動時）

CONT を押します。

オーディオまたはテレビ機能が作動しているときに表示できます。オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」219ページを参照してください。

●オーディオOFF画面

CONT を押します。

オーディオまたはテレビ機能がOFF状態時に表示されます。

■スクリーン表示（オンスクリーンプレイ）について

ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビを操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。また、オーディオまたはテレビ操作画面でCONTを押すと、スクリーン表示に切り替わります。

本機について

<テレビ・オーディオの電源を切る>

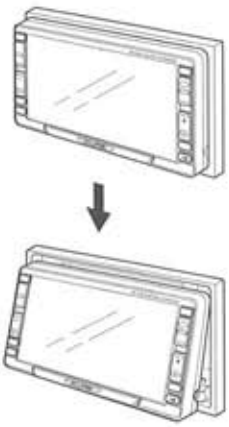
1 PWR を押します。

テレビ、オーディオの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。

<ディスプレイの角度を調整する>

車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1 OPEN/TILT を2秒以上（ピッーと音がするまで）押します。



ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。
スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。
傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部がもとの状態（0°）にもどります。

ワンポイント
- ディスプレイ部を傾けた状態でも、OPEN/TILT を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態にもどります。

注意
- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
- ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。

<A／T車> チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

<M／T車> チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓡ ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

NAVIGATION

ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

ナビゲーションの操作 23

SECTION 1 はじめに 27
この章では、本機の特長やスイッチの名称などについて説明しています。

SECTION 2 基本操作 34
この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 ナビゲーション案内 88
この章では、目的地案内について説明しています。

SECTION 4 地点の登録 137
この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。

SECTION 5 VICS機能 157
この章では、VICS機能について説明しています。

SECTION 6 インフォメーション機能 177
この章では、各情報機能を説明しています。

SECTION 7 オプション機能 203
この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明しています。

SECTION 8 こんなときは 209
この章では、補正や知っておいていただきたいことについて説明しています。

〈地図データベースについて〉

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エィ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。
但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。
地図ディスクの詳細につきましては、地図ディスク用印刷物「地図ディスクについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

●交通規制データの保証について
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について
このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●著作権及び使用実施権について
この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。
この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

© 財団法人　日本デジタル道路地図協会
© TMT
© アイシン・エィ・ダブリュ（株）　&　（株）ゼンリン　&　（株）トヨタマップマスター

SECTION 1 はじめに

この章では、ナビゲーションの画面の見方などについて説明します。

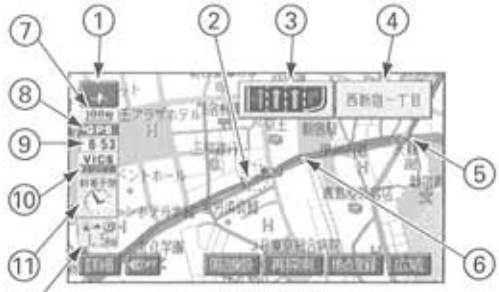
1.GPSナビゲーションについて ····· 28
ナビゲーション画面の見方 ····· 28
2.GPSについて ····· 30
3.VICS（FM）、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて ····· 31
4.ディスクの取り扱いについて ····· 32

1.GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面と検索またはスクロールさせた地図画面があります。



<現在地画面>

<検索またはスクロール地図画面>

①方位マーク（ヘディングアップ時は ）
地図の方角が表示されます。
●地図向き（ノースアップ／ヘディングアップ）の切り替えについては、52ページを参照してください。

②自車位置マーク
現在位置と車が向いている方角が表示されます。

③レーン（車線）表示
目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図ＤＶＤ－ＲＯＭに情報のある交差点のみ）
●分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

④名称表示
目的地案内中、次のものが表示されます。（地図ＤＶＤ－ＲＯＭに情報のある地点のみ）
●通過・分岐する交差点の名称
●走行している道路の名称
●出口インターチェンジ（IC）の名称、ジャンクション（JCT）の方面名称
（高速道路を走行しているとき）

⑤案内ポイント
目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。
●交差点案内については、114ページを参照してください。

⑥ルート表示
目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。
●案内が行われるのは、濃い青（━━━）の表示上に現在地があるときのみです。

⑦スケール表示
表示させている地図の縮尺が表示されます。└──┘の長さがこの場合は100mになります。

⑧GPSマーク GPS

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、緑色で表示されます。

●表示については、次ページを参照してください。

ただし、GPSマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

⑨時計表示

現在の時刻が表示されます。

●表示については、42ページを参照してください。

⑩VICSタイムスタンプ VICS

VICS情報が発信されている地域で、VICS情報が提供された時刻が表示されます。

(目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。)

●VICS情報の表示については、166ページを参照してください。

⑪到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により次のマークが表示されます。

■到着予想時刻表示

目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。

●到着予想時刻については、118ページを参照してください。

■目的地方向マーク

ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。

⑫残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

●目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

●ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。

●残距離表示の切り替えについては、127ページを参照してください。

⑬カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。

スクロールするには地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチします。

本書では一部の操作説明を除き、ノースアップ1画面・2Dのリアルワイドマップ表示の画面で説明しています。また、VICS情報が表示されていない地図画面を使用しています。

「地図にタッチ」は直接、地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。

2.GPSについて

GPS（Global Positioning System：汎地球測位システム）は米国が開発・運用しているシステムで、通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地（緯度・経度など）を知ることができるシステムです。

GPS受信中画面

GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき（米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。）
- デジタル式携帯電話（1.5GHz）をGPSアンテナ付近で使用したとき

ワンポイント

GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

3.VICS (FM)、FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報（FM）、または一般文字情報を受信することができます。

ワンポイント

- オーディオがOFFのときには、内蔵のFM多重受信機能で受信することができません。
- VICS情報またはFM多重放送（一般文字情報）のいずれか1つの受信になりますので、希望の情報を提供する周波数に切り替えて使用してください。

VICS情報・一般文字情報の受信については、次の条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能]

オーディオ ＼ 機能	VICS情報	一般文字情報*1
OFF	×	×
AM/交通情報受信中	×	×
FM（NHK）受信中	○	○
FM（JFN系）受信中	×	○
FM（J-WAVE,FM802）受信中	×	○
FM（kiss-FM KOBE）受信中	×	○
FM（その他）受信中	×	×
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中（VICS情報未表示）	×	○ *2
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中（VICS情報表示中）	○	○ *2
TV受信中（VICS情報未表示）	×	○ *2
TV受信中（VICS情報表示中）	○	○ *2

*1：一般文字情報の受信については、選局操作を行う前の受信状況について説明しています。
*2：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

ワンポイント

＜VICS、FM多重放送の受信について＞
FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報の受信はラジオアンテナを利用しております。したがって受信するときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

4.ディスクの取り扱いについて

使用される地図ディスクの取り扱いは、次の事項を守ってご使用ください。

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそったディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。

注意

専用のレンズクリーナー以外を使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。

MEMO

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1. メニュー画面・リスト画面について ····· 36
メニュー画面 ····· 36
リスト画面の切り替え方 ····· 38
▲・▼の切り替え表示 ····· 38
前・次の切り替え表示 ····· 38
50音順の切り替え表示 ····· 38
行の切り替え表示 ····· 38
ページの切り替え表示 ····· 39
記号の切り替え表示 ····· 39
地域の切り替え表示 ····· 39
施設項目の切り替え表示 ····· 39
2. 画面の調整・音声の設定 ····· 40
画面の調整 ····· 40
画質調整画面を表示するには ····· 40
ライト点灯時に昼画表示にするには ····· 41
画面を消すときは ····· 41
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整 ····· 41
地図の表示色の切り替え ····· 42
時計表示の切り替え ····· 42
音声の設定 ····· 43
音量を調節する ····· 43
自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する ····· 43
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定 ····· 44
音声設定から操作説明音声を設定する ····· 44
ナビ設定から操作説明音声を設定する ····· 44
ハートフル音声の設定 ····· 45
ハートフル音声を設定する ····· 45
3. 地図の表示 ····· 46
現在地の表示 ····· 46
地図の移動（ワンタッチスクロール） ····· 47
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え ····· 48
地図縮尺の切り替え ····· 49
市街図の表示 ····· 50
市街図表示に切り替える ····· 50
市街図表示を解除する ····· 50
施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ） ····· 51
地図向きの切り替え ····· 52
地図の向きを切り替える ····· 52
フロントワイド表示の切り替え ····· 53
フロントワイド表示を設定する ····· 53
2画面表示の切り替え（Wサイトナビ） ····· 54
2画面表示に切り替える ····· 54
右画面を操作する ····· 54
2画面表示を解除する ····· 55
シティドライブモード画面 ····· 56
シティドライブモード画面を操作する ····· 56

シティドライブモードを解除する …… 57
3D表示の設定 …… 58
3D表示に切り替える …… 58
バーチャタウンマップを表示する …… 58
バーチャタウンマップの視点を調整する …… 59
見下ろす角度を調整する …… 59
バーチャタウンマップのビル表示を設定する …… 60
バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する …… 60
地図向きを回転する …… 61
ルート方向アップ表示を設定する …… 61
3D表示を解除する …… 61
リアルワイドマップ …… 62
リアルワイドマップ表示を設定する …… 62
シーズンレジャーランドマークの表示 …… 63
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する …… 63
3Dランドマークの表示 …… 64
表示切替から3Dランドマークを表示する …… 64
ナビ設定から3Dランドマークを表示する …… 64
3Dランドマークの内容を表示する …… 64
県境お知らせの設定 …… 65
県境お知らせ表示を設定する …… 65
施設の表示 …… 66
1ジャンルのみを表示する（簡易操作） …… 67
複数ジャンルを表示する …… 67
施設ランドマークを消去する …… 68
周辺の施設を検索する …… 68
ルートを考慮したリスト表示 …… 69
施設の情報を表示する …… 69
4. 地図の呼び出し方法 …… 70
50音で地図を呼び出す …… 72
エリア別で絞り込みする場合 …… 73
施設ジャンル別で絞り込みする場合 …… 75
施設で地図を呼び出す …… 76
電話番号で地図を呼び出す …… 78
住所で地図を呼び出す …… 80
郵便番号で地図を呼び出す …… 81
メモリ地点で地図を呼び出す …… 81
目的地履歴で地図を呼び出す …… 82
マップコードで地図を呼び出す …… 82
5. 呼び出した地図の操作 …… 83
表示した地図の操作 …… 83
位置の変更 …… 84
施設内容の表示 …… 84
提携駐車場の検索 …… 85
周辺住所の検索 …… 86

1.メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面

1 MENUを押すと、メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面から次の操作を行うことができます。

●タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。

クイックリファレンス

❶ MENU

❷ 選択

項目（タッチスイッチ）	機　能	ページ
案内中止／案内再開 ※1	目的地案内の中止・再開	113
全ルート※1	全ルート図の表示	127
音声設定	音量の設定	43
	操作説明音声の設定	44
	他モードでの案内音声の設定	126
	自動音量切り替えの設定	43
表示切替	2画面表示の設定	54
	3D表示の設定	58
	3D表示の角度の調整	59
	立体ランドマーク表示の設定	64
	シティドライブモード画面の操作	56
	都市高速マップの設定	123
ルート変更 ※1	目的地の追加・並び替え・消去	102,105,106
	乗降インターチェンジ(IC)の指定・解除	107,108
	通過道路の指定・修正・解除	109,111,112
	区間別探索条件の変更	104
メモリ地点	メモリ地点の登録・修正・消去	140
	特別メモリ地点の登録・修正・消去	150
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	152
	自宅の登録・消去	139
	目的地履歴の消去	155

項目（タッチスイッチ）	機　能	ページ
ナビ設定	現在地の修正・距離の補正	210,211
	車両情報の設定	121
	フロントワイド表示の設定	53
	3D時ルート方向アップの設定	61
	3Dビル表示の設定	60
	3D交差点案内画面の設定	115
	レーンリスト図表示の設定	116
	リアルワイドマップ表示の設定	62
	自動再探索の設定	133
	季節規制区間メッセージの設定	98
	時計表示の設定	42
	平均車速の設定	119
	到着予想時刻表示の設定	118
	料金案内の設定	120
	立体ランドマーク表示の設定	64
	シーズンレジャーランドマーク表示の設定	63
	他モードでの案内音声の設定	126
	県境お知らせの設定	65
	道路形状警告の設定	117
	操作説明音声の設定	44
	ハートフル音声の設定	45
	交差点目印音声案内の設定	125
	地図の表示色の切り替え	42
VICS	VICS情報の表示・消去	167,169
	VICS提供放送局の選択	164
	VICS情報の表示の設定	166
	VICS文字情報・図形情報・割込情報※2の表示	170,171,172
オンルートスクロール※1	目的地・近くの施設までの地図移動	128
車両情報	車速パルスの確認	213

※1　目的地が設定されていないときは、トーンダウンします。
※2　別売のビーコン／3レベル対応VICSユニット接続時に操作できます。

1.メニュー画面・リスト画面について

リスト画面の切り替え方

▲・▼の切り替え表示

▲・▼にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。

クイックリファレンス

▲・▼の切り替え表示

前・次の切り替え表示

▲前・▼次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。

クイックリファレンス

前・次の切り替え表示

50音順の切り替え表示

▲50音・▼50音にタッチすると、「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。

クイックリファレンス

50音順の切り替え表示

行の切り替え表示

あ行・か行・さ行・た行・な行・は行・ま行・や行・ら行・わ行にタッチすると、「あ行→か行」というように行ごとにリストが動きます。

●リストがない行のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

クイックリファレンス

行の切り替え表示

クイックリファレンス

ページの切り替え表示

▲ページ
•
▼ページ

ページの切り替え表示

▲ページ・▼ページにタッチすると、1ページ（5項目）ずつリストが動きます。

クイックリファレンス

記号の切り替え表示

▲記号
•
▼記号

記号の切り替え表示

▲記号・▼記号にタッチすると、次の記号に飛ばして、リストが動きます。

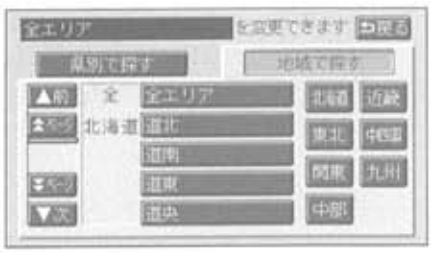
クイックリファレンス

地域の切り替え表示

選択

地域の切り替え表示

北海道・東北・関東・中部・近畿・中四国・九州にタッチすると、地域ごとにリストが動きます。



クイックリファレンス

施設項目の切り替え表示

選択

施設項目の切り替え表示

食事・店・車・宿泊・遊び・公共・交通・文化・他にタッチすると、施設項目ごとにリストが動きます。

- リストがない施設項目のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- ○○全てにタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 全ジャンルにタッチすると、すべての施設が選ばれます。

2.画面の調整・音声の設定

画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。
（初期状態）
●ライト消灯時…〈昼画表示〉
●ライト点灯時…〈夜画表示〉

●昼画表示〈ライト消灯時〉

●夜画表示〈ライト点灯時〉

画質調整画面を表示するには

1 ナビゲーション画面で、DISPを押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、調整完了にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

●画質調整画面

クイックリファレンス

画質調整画面を表示するには

❶ DISP

❷ 調整完了

クイックリファレンス

ライト点灯時に昼画表示にするには

❶ 昼画面

ライト点灯時に昼画表示にするには

❶ 昼画面 にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

画面を消すときは

❶ 画面消

画面を消すときは

❶ 画面消 にタッチします。

●再度、画面を表示させるには各モードのスイッチを押します。

ワンポイント
画面を消しても、ＧＰＳによる現在地測位は継続されています。

クイックリファレンス

コントラスト(鮮明度)／明るさ調整

❶【コントラスト】
強
・
弱

❶【明るさ】
明
・
暗

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■コントラスト

❶ 強くするときは 強、弱くするときは 弱 にタッチします。

■明るさ

❶ 明るくするときは 明、暗くするときは 暗 にタッチします。

ワンポイント
昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

2.画面の調整・音声の設定

地図の表示色の切り替え

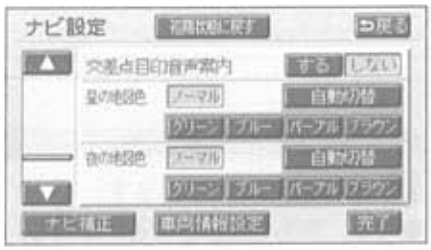
昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（5種類）ことができます。
また、季節によって自動で地図表示色を切り替えることができます。（自動地図色変更）

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**グリーン**・**ブルー**・**パープル**・**ブラウン**にタッチします。

- **自動切替**にタッチすると、3カ月ごとに、地図表示色が切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

❶ ナビ設定

❷【昼・夜の地図色】選択 ・ 自動切替

❸ 完了

ワンポイント

- **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 地図表示色の自動切り替えは、以下のような設定になっています。
  3月～5月…グリーン
  6月～8月…ブルー
  9月～11月…パープル
  12月～2月…ブラウン

時計表示の切り替え

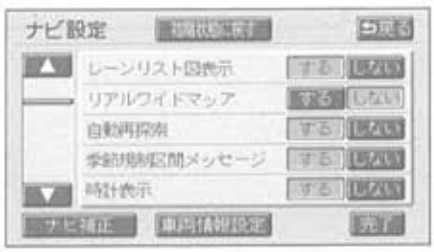
画面の現在時刻の表示を切り替えることができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 時計表示の、**する**・**しない**にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

❶【時計表示】 ナビ設定

❷ する ・ しない

❸ 完了

ワンポイント

- 時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。（操作することはできません。）
- **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

音声の設定

クイックリファレンス

音量を調節する

❶ 音声設定

❷ 選択

❸ NAVI

音量を調節する

1 メニュー画面で、音声設定にタッチします。

2 小・・・中・・・大のいずれかにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●消にタッチすると、音声がOFFになります。
音声がOFFのとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声ONになります。

3 NAVIを押します。

自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する

高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。自動音量切り替えをON（自動で上がる）にするか、OFF（上がらない）にするか、選ぶことができます。

クイックリファレンス

自動音量切り替えを設定する

❶ 音声設定

❷ 自動音量切替

❸ NAVI

1 メニュー画面で、音声設定にタッチします。

2 自動音量切替にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

3 NAVIを押します。

ワンポイント 車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるともとの音量にもどります。

2.画面の調整・音声の設定

操作説明音声（ヘルプボイス）の設定

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

音声設定から操作説明音声を設定する

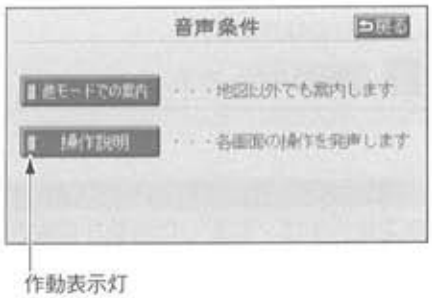
操作説明音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**音声設定**にタッチします。
2. **音声条件設定**にタッチします。

3. **操作説明**にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

4. NAVIを押します。



作動表示灯

ナビ設定から操作説明音声を設定する

以下の方法で切り替えることもできます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 操作説明音声の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

音声設定から操作説明音声を設定する

❶ 音声設定

❷ 音声条件設定

❸ 操作説明

❹ NAVI

クイックリファレンス

ナビ設定から操作説明音声を設定する

❶ ナビ設定

❷【操作説明音声】 する ・ しない

❸ 完了

ハートフル音声の設定

今日の日付、曜日などをナビゲーションの音声案内とは、異なった音声で出力させることができます。また、ナビゲーションを立ち上げると、本日の記念日などを音声（アニバーサリー音声）でお知らせします。

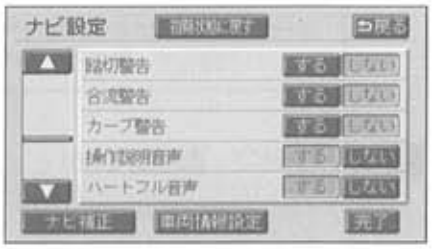
〔ハートフル音声の例〕
- ナビゲーション画面が表示されるとき、「今日は5月25日土曜日です。」

〔アニバーサリー音声の例〕
- 1月1日のとき、「元旦です。」
- 5月30日のとき、「ゴミゼロの日です。」

ワンポイント
- 〔ハートフル音声の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されることがあります。
- 〔アニバーサリー音声の例〕は一例であり、日により音声の出力が異なります。

ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をＯＮ（発声する）にするか、ＯＦＦ（発声しない）にするか、選ぶことができます。



1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 ハートフル音声の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント
初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

〈ハートフル音声を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【ハートフル音声】 する・しない

❸ 完了

3.地図の表示

現在地の表示

エンジンスイッチをＡＣＣまたは、ＯＮの位置にすると、現在地画面になります。

- 地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、NAVIを押すと、現在地画面にもどります。
- 走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません。）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。

ワンポイント

装着時、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）ことがあります。
ただし、地図の自車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやＧＰＳ情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）
ＧＰＳ情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（210ページ参照）

1 現在地画面で、NAVIを押すと、現在地付近の地名が表示されます。

クイックリファレンス

❶ NAVI

地図の移動(ワンタッチスクロール)

地図を表示させているときに、地図に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすことができます。

クイックリファレンス

❶ 地図

1 地図にタッチ（タッチスイッチがある以外の場所）します。

- 画面の端にタッチすると、隣の地図に動きます。
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。
- タッチし続けると連続して移動（ハイパースクロール）します。

ワンポイント

- 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。
- ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、走行しても地図は動きません。NAVIを押すと、もとの状態（走行すると地図が動く）にもどります。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（52ページ参照）ができないことがあります。

3.地図の表示

タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え

地図を表示させているときに、画面（下部）のタッチスイッチを表示させないようにすることができます。

●タッチスイッチのない表示

1 OFF にタッチします。

●タッチスイッチが表示されていないときは、タッチスイッチによる操作をすることはできません。操作をするときは、タッチスイッチを表示させてください。

●タッチスイッチが表示されていないときに、ON にタッチすると、タッチスイッチが表示されます。

クイックリファレンス

❶

地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/2500図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

タッチスイッチ	縮尺	スケール表示	タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
市街図	1/2500	25m		1/32万	3 k
詳細	1/5000	50m		1/64万	6 k
	1/1万	100m		1/128万	10 k
	1/2万	200m		1/256万	20 k
	1/4万	400m		1/512万	50 k
	1/8万	800m		1/1024万	100 k
	1/16万	1 k	広域	1/2048万	200 k

クイックリファレンス

❶ 広域・詳細

❶ 地図の範囲を広くするときは 広域、狭くするときは 詳細 にタッチします。（13段階に切り替えることができます。）

スケールバー

- タッチスイッチにタッチするごとに、1段階ずつ切り替わります。
- 広域、または 詳細 にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- 広域、または 詳細 を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替える（フリーズーム）ことができます。
- 新たに切り替えた縮尺が ▲ で表示されます。

ワンポイント

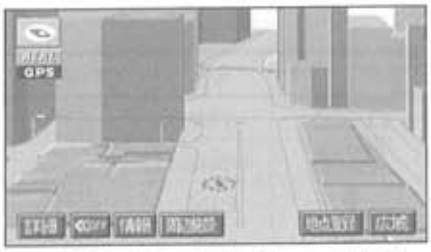
- 最大範囲（200kmスケール図）にすると 広域 が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると 詳細 が 市街図（次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は 詳細 が消去されます。）
- 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。

3.地図の表示

市街図の表示

市街図がある地域では、市街図表示（25mスケール）に切り替えることができます。

●市街図表示（スクロール画面）



●3D表示中（バーチャタウンマップ表示）

ワンポイント

- 市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に 市街図 が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。）
- 市街図で ✥ を建物の位置に合わせると名称が表示される場合があります。
- 市街図では、一方通行を ➡ で表示します。（バーチャタウンマップでは ⛔ で表示します。）
- 走行中、市街図で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 3D表示にしているとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。バーチャタウンマップ表示の操作については、58ページを参照してください。
- 車速が約80km/h以上になると、市街図表示は自動的に解除されます。（その状態のまま、車速が約70km/h以下になると、市街図表示にもどります。）

市街図表示に切り替える

1 50mスケール図を表示させているときに、市街図にタッチします。

市街図表示を解除する

1 市街図を表示させているときに、広域にタッチします。

クイックリファレンス

市街図表示に切り替える

❶ 市街図

クイックリファレンス

市街図表示を解除する

❶ 広域

クイックリファレンス

施設の内容を表示する

❶ 情報

❷

❸ 施設情報

❹ 施設名称

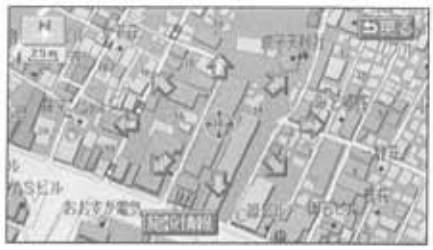
施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ）

1 市街図を表示させているときに、情報にタッチします。

●バーチャタウンマップ・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。

2 ⇧にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。

ワンポイント
地図DVD-ROMに情報が収録されている建物のみ表示させることができます。



3 施設情報にタッチします。

●選んだ建物の階数・施設の件数が左側に表示されます。

●選んだ建物に1つしか施設がないときは、施設情報にタッチすると、施設の内容が表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、選んだ施設の内容が表示されます。

●建物名称・建物形状（建物が立ち上がり360°回転します。）・階数・店名・会社名などが表示（ビルディングインフォメーション）されます。

●建物形状は実際とは異なることがあります。

●リスト最上段の施設位置を建物に表示します。

3.地図の表示

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

●ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。
(本書はノースアップ表示で説明しています。)

●ヘディングアップ表示 北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。

●ノースアップ表示

●ヘディングアップ表示

ワンポイント ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示にもどります。

地図の向きを切り替える

1 (または)が青色になっているときに、 (または)にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

クイックリファレンス

❶

フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マーク(▲)を、中心からずれて表示されることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

② ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

③ 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。

●フロントワイド表示

●通常の表示

フロントワイド表示を設定する

①～③の条件それぞれで、フロントワイド表示をON(する)にするか、OFF(しない)にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 フロントワイド表示の項目の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

フロントワイド表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【フロントワイド】 する・しない

❸ 完了

3.地図の表示

2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。

〔例〕

左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のONとOFF・3D表示のONとOFFに分割して表示できます。

●2画面表示

2画面表示に切り替える

1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。

2 **ツイン**（通常の2画面表示）、または**3Dツイン**（3D表示・2画面）にタッチすると、2画面表示に切り替わります。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。

クイックリファレンス

〈2画面表示に切り替える〉

❶ 表示切替

❷ ツイン・3Dツイン

ワンポイント

- 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示にもどります。

右画面を操作する

1 右画面内の地図にタッチします。

クイックリファレンス

❶ 右画面地図

作動表示灯

2 各タッチスイッチにタッチすると次の操作ができます。

❷
■地図縮尺
詳細
・
広域

■地図の向き
・

■3D表示
3D表示

■施設の表示
施設表示

■VICS情報の表示
VICS地図表示

❸
戻る

■地図縮尺を切り替える（49ページ参照）
詳細、または広域にタッチします。

■地図の向きを切り替える（52ページ参照）
（または ）にタッチします。
（2画面表示でも操作できます。）

■3D表示に切り替える（58ページ参照）
3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。
3D表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■施設の表示を設定する（66ページ参照）
左画面に施設を表示させているとき、施設をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。
施設表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■VICS情報の表示を設定する（166ページ参照）
左画面にVICS情報を表示させているとき、VICS情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。
VICS地図表示にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

ワンポイント 施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。

3 戻る にタッチします。

クイックリファレンス

2画面表示を解除する

❶
表示切替

❷
ノーマル
・
3D

2画面表示を解除する

1 メニュー画面で表示切替にタッチします。

2 ノーマル（通常の表示）、または3D（通常の3D表示）にタッチします。

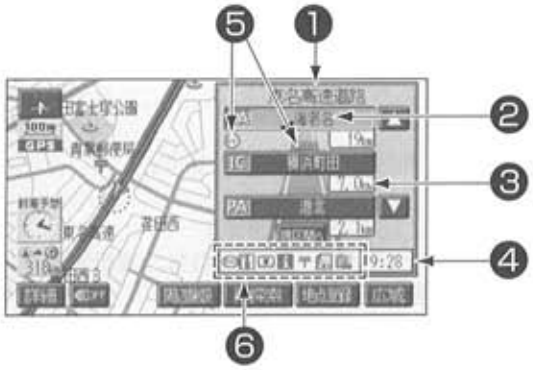
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

ワンポイント 再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

3.地図の表示

シティドライブモード画面

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）、自動的に画面左右に2分割して右側にシティドライブモード画面を表示します。



❶ 道路名称表示
最寄り、または選んだ施設（SA・PA・IC）のある道路名称が表示されます。

❷ 施設名称表示
施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。

❸ 距離表示
現在地からの距離が表示されます。

❹ 通過予想時刻表示
選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。

❺ VICS記号・表示
VICS情報が受信されたとき、表示されます。（VICS記号・表示については、166、175ページを参照してください。）

❻ 設備マーク表示
選んだ施設［サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）］にある設備が最大7つまで表示されます。（ガソリンスタンドは常に先頭に表示され、以下右表の番号順に最大6つまで表示します。設備が多い場合、表示されないマークもあります。

ワンポイント
- 目的地案内中は、都市高速・有料道路でも自動でシティドライブモード画面を表示することができます。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときのみシティドライブモードにVICS情報（渋滞・混雑・規制）を表示させることができます。

シティドライブモード画面を操作する

❶ ▲・▼、または施設（SA・PA・IC）名称にタッチすると、選ばれる施設（SA・PA・IC）が切り替わります。

- 施設（SA・PA・IC）を選んだとき、現区間へにタッチすると、現在地からのシティドライブモード画面にもどります。

クイックリファレンス

〈シティドライブモード画面を操作する〉

❶

■設備マーク表示

番号／記号	内容	番号／記号	内容
1	レストラン	7	郵便局・ポスト
2	ドラッグストア	8	FAX
3	仮眠施設	9	ショッピングコーナー
4	お風呂	10	休憩所
5	キャッシュコーナー	11	スナックコーナー
6	ハイウェイ情報ターミナル	12	トイレ

●ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

ワンポイント

- 反対車線の施設情報は表示されません。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、シティドライブモードが解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ（IC）、または分岐するジャンクション（JCT）の手前では、高速分岐案内画面（122ページ参照）が自動的に表示され、シティドライブモードが解除されます。ジャンクション（JCT）のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にシティドライブモードにもどります。

クイックリファレンス

〈シティドライブモードを解除する〉

❶ 表示切替

❷ 高速略図解除

シティドライブモードを解除する

1 メニュー画面で 表示切替 にタッチします。

2 高速略図解除 にタッチします。

●再度、シティドライブモードを表示させるには、この画面で、高速略図表示 にタッチします。

3.地図の表示

3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。

●3D表示

3D表示に切り替える

1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。

2 **3D**（通常の3D表示）、または **3Dツイン**（2画面3D表示）にタッチすると、3D表示に切り替わります。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

ワンポイント
- 3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示にもどります。

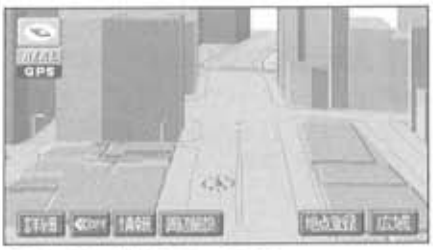
バーチャタウンマップを表示する

3D表示にさせていたとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。

1 3D表示で **市街図** にタッチします。

●市街図表示については、50ページを参照してください。

ワンポイント
- 市街図表示中に3D表示に切り替えてもバーチャタウンマップ表示になります。
- 高速道路上ではバーチャタウンマップを表示することができません。



●バーチャタウンマップ表示

クイックリファレンス

〈3D表示に切り替える〉

❶ 表示切替

❷ 3D ・ 3Dツイン

クイックリファレンス

〈バーチャタウンマップを表示する〉

❶ 市街図

クイックリファレンス

〈バーチャタウンマップの視点を調整する〉

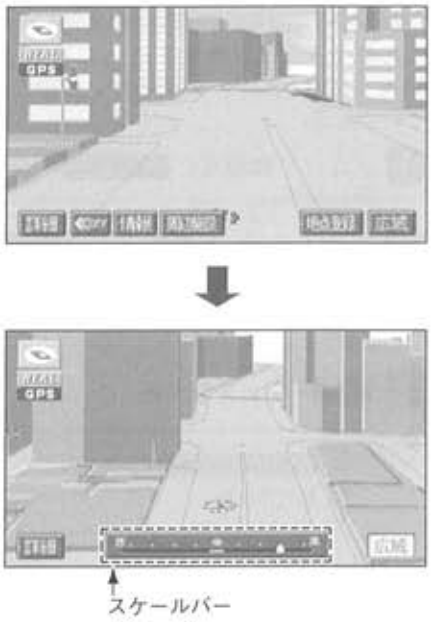
❶ 広域 ・ 詳細

バーチャタウンマップの視点を調整する

視点（角度）を切り替えることができます。

1 視点を上げるときは 広域、下げるときは 詳細 にタッチします。

- タッチスイッチにタッチして、すぐに手を離したとき…3段階
- タッチスイッチに約1秒以上タッチし続けたとき…9段階に切り替えることができます。
- 広域、または 詳細 タッチしたあと、スケールバーにタッチすると、タッチした視点に切り替わります。



ワンポイント

- 最低角度の地図にすると 詳細 は表示されません。また、自車マークは表示されません。
- 最高角度の地図にさせているとき、 広域 にタッチすると、市街図表示が解除されます。

クイックリファレンス

〈見下ろす角度を調整する〉

❶ 表示切替

❷ 3D表示設定

❸ ▦ ・ ▨

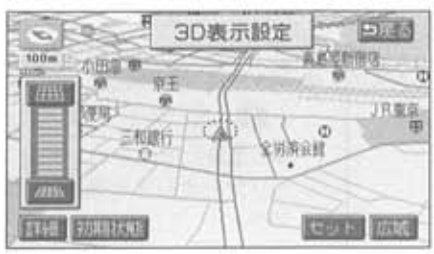
❹ セット

見下ろす角度を調整する

1 メニュー画面で 表示切替 にタッチします。

2 3D表示設定 にタッチします。

3 角度を上げるときは ▦、下げるときは ▨ にタッチして角度を設定します。



ワンポイント

- 最高角度（約70°）にすると ▦、最低角度（約18°）にすると ▨ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- 初期状態 にタッチすると、角度が初期設定の状態（約23°）にもどります。

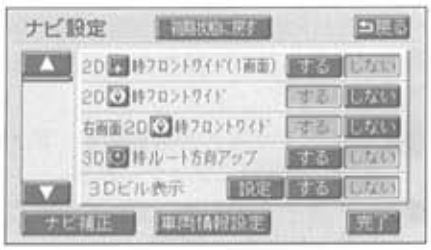
4 セット にタッチします。

次ページに続く

3.地図の表示

バーチャタウンマップのビル表示を設定する

ビル表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。



1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 3Dビル表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

ワンポイント　**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ビル表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【3Dビル表示】 する ・ しない

❸ 完了

バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する

3D表示するビルの高さ（階数）を設定することができます。

ワンポイント
- 3Dビル表示の項目を**しない**に設定したときは、ビルの高さを設定してもビルは表示されません。
- ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 3Dビル表示の**設定**にタッチします。
3. 表示する高さ（階数）を上げるときは▶、下げるときは◀にタッチして高さを設定します。

ワンポイント
- 最大高さ（20階以上）にすると▶、最小高さ（全て）にすると◀の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
  高さ：全て、3階以上～20階以上（1階単位）
- **初期状態**にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）にもどります。

4. **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

ビル表示の高さを設定する

❶ ナビ設定

❷【3Dビル表示】 設定

❸ ▶ ・ ◀

❹ 完了

クイックリファレンス

地図向きを回転する

❶ 地図

❷ ◤・◥

地図向きを回転する

1 地図を表示させているときに、地図にタッチします。

2 ◤にタッチすると時計まわり、◥にタッチすると反時計まわりに回転します。

ワンポイント
- 走行中は操作できません。
- NAVI を押すと、もとの表示状態（回転前の状態）にもどります。

クイックリファレンス

ルート方向アップ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【ルート方向アップ】 する・しない

❸ 完了

ルート方向アップ表示を設定する

3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。

●ONのときは、方位マークが ●（青色）になります。

●ルート方向アップ表示

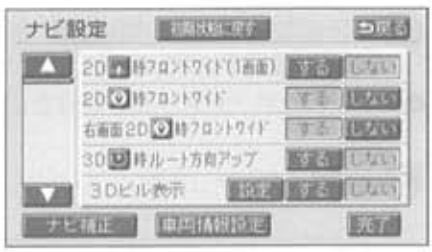
ルート方向アップをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。

2 3D 時ルート方向アップの する、しない にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 完了にタッチします。



ワンポイント
初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

3D表示を解除する

❶ 表示切替

❷ ノーマル・ツイン

3D表示を解除する

1 メニュー画面で、表示切替にタッチします。

2 ノーマル（通常の表示）、または ツイン（通常の2画面表示）にタッチします。

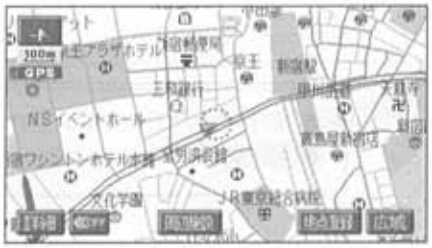
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3.地図の表示

リアルワイドマップ

地図記号・表示を立体的に表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。（初期状態は表示する設定になっています。）

●リアルワイドマップ表示



●通常地図表示

リアルワイドマップ表示を設定する

リアルワイドマップ表示をＯＮ（する）にするか、ＯＦＦ（しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 リアルワイドマップの **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

リアルワイドマップ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【リアルワイドマップ】 する ・ しない

❸ 完了

シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。

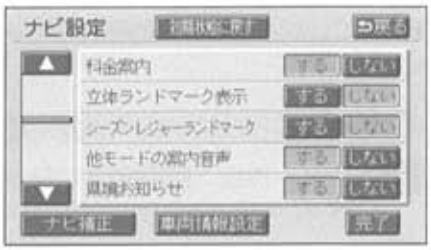
（例）

マーク	内容
	桜の名所
	紅葉の名所

●シーズンレジャーランドマーク表示

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）
- マークが表示される時期は、場所（名所）によって異なります。

シーズンレジャーランドマーク表示を設定する



クイックリファレンス

シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【シーズンレジャーランドマーク】 する・しない

❸ 完了

シーズンレジャーランドマークをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
2. シーズンレジャーランドマークの **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了** にタッチします。

ワンポイント
初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.地図の表示

3Dランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（3Dランドマーク）を表示させることができます。

ワンポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）

●3Dランドマーク表示

表示切替から3Dランドマークを表示する

3Dランドマークを ON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。

2 **立体ランドマーク** にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

作動表示灯

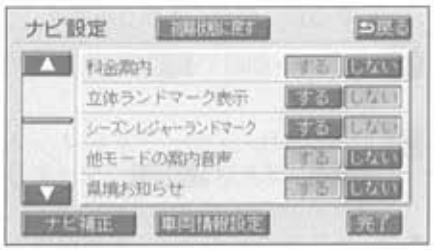
ナビ設定から3Dランドマークを表示する

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 立体ランドマーク表示の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。



ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3Dランドマークの内容を表示する

1 3Dランドマークにタッチすると、3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 **情報** にタッチすると、3Dランドマークの内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」** 192ページを参照してください。

直線距離表示

クイックリファレンス

〈表示切替から3Dランドマークを表示する〉

❶ 表示切替

❷ 立体ランドマーク

クイックリファレンス

〈ナビ設定から3Dランドマークを表示する〉

❶ ナビ設定

❷【立体ランドマーク表示】 する ・ しない

❸ 完了

クイックリファレンス

〈3Dランドマークの内容を表示する〉

❶ 3Dランドマーク

❷ 情報

県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。

●県境お知らせ表示

クイックリファレンス

県境お知らせ表示を設定する

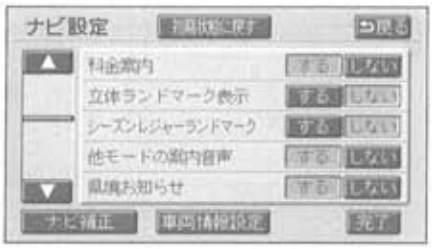
❶ ナビ設定

❷【県境お知らせ】 する・しない

❸ 完了

県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。



1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 県境お知らせの **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.地図の表示

施設の表示

地図に施設ランドマークを表示させることができます。

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）
- 表示させることができる施設ランドマークは、▲または✛から半径約10km以内にある施設のみです。（最大200件まで）
- ▲または✛が移動すると施設ランドマークの表示も切り替わります。

●施設表示

施設表示ジャンル

食事	食事全て
	レストラン
	ファミリーレストラン
	ファーストフード
	うどん・そば
	すし
	ラーメン
	カレー・スパゲティ
	とんかつ
	焼肉・ホルモン
	お好み焼
	フランス料理
	イタリア料理
	割ぽう・懐石
	和食
	洋食
	中華
	持ち帰り弁当
	喫茶店
店	店全て
	コンビニエンスストア
	スーパー・ディスカウント店
	デパート
	ホームセンター
	CD・ビデオレンタル
	レンタルショップ
	リサイクルショップ
	ケーキ・菓子・パン
	酒
	米
	花
	日用雑貨
	文具
	おもちゃ
	薬
	化粧品
	衣料品
	スポーツ用品
	靴・鞄
	宝石・貴金属
	カメラ・時計
	めがね
	電化製品
	食料品
	本
	CD・ビデオ
	家具・インテリア
	ガラス・陶磁器
車	車全て
	ガソリンスタンド
	駐車場
	カー用品
	カーディーラー
	レンタカー
	自転車・バイク
宿泊	宿泊全て
	ホテル・旅館
遊び	遊び全て
	旅行
	スポーツ施設
	カラオケボックス
	パチンコ店
	ゲームセンター
	動植物園
	水族館
	ゴルフ場
	温泉
	スキー場
	遊園地
	キャンプ場
	公営娯楽
	劇場
公共	公共全て
	役所
	警察署
	図書館
	総合病院
	医療機関
	公園
交通	交通全て
	駅
	空港
	港
	高速ＩＣ
	有料ＩＣ
	SA・PA
	道の駅
文化	文化全て
	名所・旧跡
	神社
	寺
	教会
	城・城跡
	美術館
	博物館
	資料館
	ホール
その他	他全て
	美容院・理容店
	エステティック
	クリーニング
	写真
	銀行
	郵便局
	式場
	バリアフリートイレ

クイックリファレンス

1ジャンルのみを表示する（簡易操作）

❶ 周辺施設

❷ 選択

1ジャンルのみを表示する（簡易操作）

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 表示させる施設（**GS**、**コンビニ**、**レストラン**、**駐車場**、**銀行**、**郵便局**）にタッチすると、タッチした施設ランドマークが表示されます。

●**その他／複数表示**にタッチすると上記スイッチ以外の施設や複数の施設を同時に表示することができます。

クイックリファレンス

複数ジャンルを表示する

❶ 周辺施設

❷ その他／複数表示

❸ 選択

❹ 完了

複数ジャンルを表示する

タッチスイッチに表示されている以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数(5ジャンル)の施設ランドマークを表示させることもできます。

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **その他／複数表示**にタッチします。

3 表示させる施設名称にタッチします。

●5施設までの施設ランドマークを同時に表示させることができます。

●**○○全て**にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。

●間違えたときは**選択解除**にタッチすると、1施設ずつ解除されます。

●選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

4 **完了**にタッチすると、選んだ施設ランドマークが表示されます。

ワンポイント
各ジャンルの**○○全て**を複数選択すると、より多くの施設ランドマークを表示させることができます。

次ページに続く

3.地図の表示

施設ランドマークを消去する

1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **表示解除**にタッチします。

クイックリファレンス

施設ランドマークを消去する

❶ 周辺施設

❷ 表示解除

周辺の施設を検索する

▲または✛の位置の近くにある施設の名称と▲または✛からの直線距離・方向を表示させることができます。

1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。

2 **最寄り施設検索**にタッチします。

●選択されている施設のリストが表示されます。

クイックリファレンス

周辺の施設を検索する

❶ 周辺施設

❷ 最寄り施設検索

3 表示させる施設名称にタッチします。選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

●▲のとき前方に施設がある場合は▲(矢印上)で表示されます。(車の進行方向から見える位置)

●目的地が設定されているときは、ルートに連動したリストを表示することができます。**「ルートを考慮したリスト表示」**(次ページ参照)

❸ 選択

ワンポイント

- 検索させることができる施設ランドマークは、▲または✛から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- 施設のリストは、▲または✛から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。
  - **記号順に並べる**にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。
  - **距離順に並べる**にタッチすると、▲または✛から近い施設の順に並びかわります。

●距離順表示

●記号順表示

❹
情報

4 情報 が表示されたときは、 情報 にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」192ページを参照してください。

ルートを考慮したリスト表示

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに連動したリストを表示することができます。（距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています。）

●ルート沿い考慮表示

クイックリファレンス
ルートを考慮したリスト表示
❶
ルート沿い考慮

1 ルート沿い考慮 にタッチします。

●ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が緑色になります。

●施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。

ワンポイント
表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。

施設の情報を表示する

ワンポイント
施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

クイックリファレンス
施設の情報を表示する
❶
ランドマーク
❷
情報

1 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 情報 が表示されたときは、 情報 にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」192ページを参照してください。

4.地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定・目的地予約の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。
地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

●目的地設定のとき

●目的地の設定　(92ページ)
●目的地の追加　(102ページ)
●目的地予約の設定　(134ページ)

●メモリ地点登録のとき

●自宅の登録　(139ページ)
●メモリ地点の登録　(140ページ)
●特別メモリ地点の登録　(150ページ)
●迂回メモリ地点の登録　(152ページ)
●販売店の設定　(189ページ)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。

表示された画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

項目（タッチスイッチ）	機　能
50音	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。 また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。（次ページ参照）
施設	さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。（76ページ参照）
電話番号	電話番号を入力することで、その番号の施設および個人宅（名称入力が必要）周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。（78ページ参照）
住所	住所を入力することで、その地点（または地域）の地図を表示させることができます。（80ページ参照）
郵便番号	郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。 （81ページ参照）
メモリ地点	メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。（81ページ参照）［メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、140ページ参照。］
目的地履歴	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。（82ページ参照）［目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、155ページ参照。］
マップコード	マップコードを入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。 （82ページ参照）
先程の地図	メニュー、目的地設定画面にする前の地図を表示させることができます。
前回出発地	前回、目的地案内をさせた出発地の地図を表示させることができます。［一度目的地案内を行ったときのみ。］
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。［それぞれの地点が登録されているときのみ。］ ●自宅の登録…自宅（139ページ参照） ●①～⑤…特別メモリ地点の登録（150ページ参照）
①／②／③／④／⑤ に行く	
①／②／③／④／⑤ 周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。［それぞれの地点が登録されているときのみ。］ ●①～⑤…特別メモリ地点の登録（150ページ参照）

4.地図の呼び出し方法

50音で地図を呼び出す

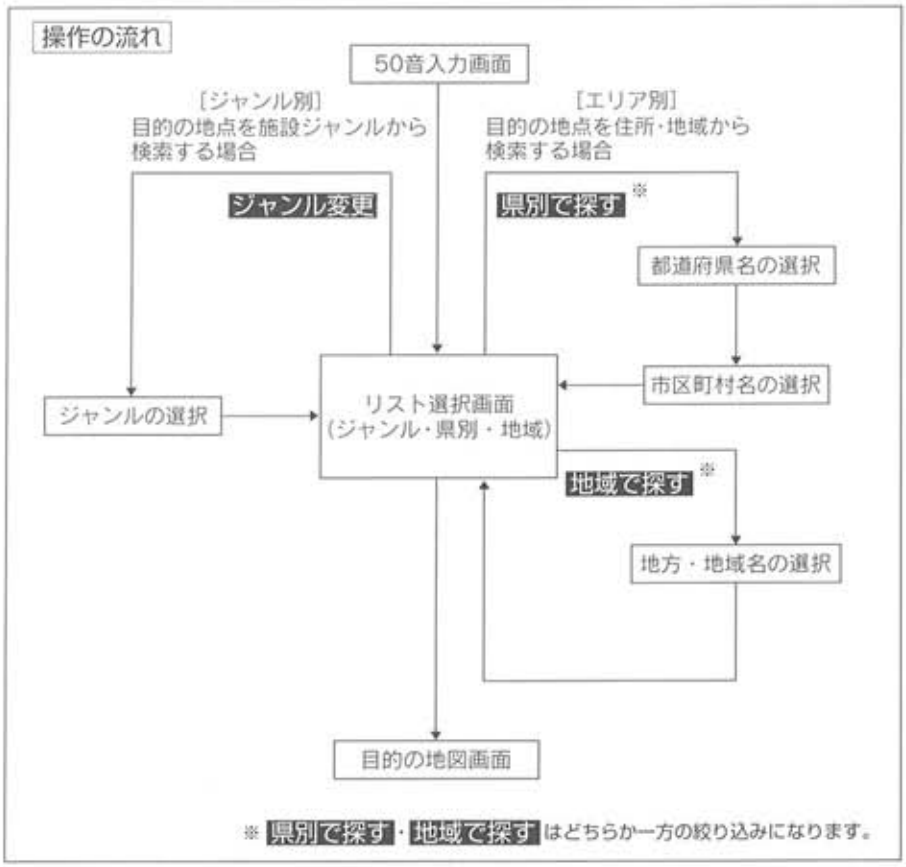
部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで（データリンク絞り込み検索）地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

●目的の地点をエリアから絞り込む エリア変更

- **県別で探す** から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- **地域で探す** から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む ジャンル変更

- **ジャンル変更** から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。



クイックリファレンス

❶ 文字

❷ 完了

❸ 施設名称

1 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

- 12文字まで入力できます。
- 小文字のっ、ゃ、ゅ、ょは つ、や、ゆ、よ で入力します。
- 間違えたときは 修正 にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても入力できません。
- 1文字ずつタッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。

ワンポイント 入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

2 完了 にタッチすると、その時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。候補数が多いときは前ページの 操作の流れ にしたがって［エリア別］または［ジャンル別］で絞り込みます。

- 全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは エリア変更 に、施設のジャンルを指定するときは ジャンル変更 にタッチします。
- 住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。 住所一覧 にタッチすると住所を検索することができます。（86ページ参照）

エリア別で絞り込みする場合

ワンポイント
- 1エリアの設定になります。
- エリアを選択する場合は、 県別で探す または 地域で探す のどちらか1つのみの設定になります。また、 県別で探す と 地域で探す は最後に設定したエリアが有効になります。

次ページに続く

4.地図の呼び出し方法

【県別から絞り込むとき】

1 全国施設リスト画面で、**エリア変更**にタッチします。

2 **県別で探す**にタッチします。

3 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。

●**全エリア**にタッチすると、全国施設リスト画面（前ページ3）にもどります。

4 表示させる施設の市区町村名にタッチします。

●**○○全域**にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

●都道府県指定画面

5 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

●**50音修正**にタッチすると、**「50音で地図を呼び出す」**前ページ1の画面にもどります。

●**ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

【地域から絞り込むとき】

1 全国施設リスト画面で**エリア変更**にタッチします。

2 **地域で探す**にタッチします。

3 施設のある地域名にタッチします。

4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

●**50音修正**にタッチすると、**「50音で地図を呼び出す」**前ページ1の画面にもどります。

●**ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

●地域指定画面

ワンポイント 設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のエリアを設定してください。

クイックリファレンス

エリア別で絞り込みする場合

【県別から絞り込むとき】

1 エリア変更

2 県別で探す

3 都道府県名

4 市区町村名

5 施設名称

クイックリファレンス

【地域から絞り込むとき】

1 エリア変更

2 地域で探す

3 地域名

4 施設名称

クイックリファレンス

施設ジャンル別で絞り込みする場合

❶ ジャンル変更

❷ ジャンル名

❸ 施設名称

施設ジャンル別で絞り込みする場合

施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは**エリア変更**による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ワンポイント 施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、**ジャンル変更**で設定後、**エリア変更**もできます。

1 施設リスト画面で、**ジャンル変更**にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

- **全ジャンル**にタッチすると、施設リスト画面（73ページ**3**）にもどります。
- **○○全て**にタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。

●ジャンル指定画面

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

- **50音修正**にタッチすると、「**50音で地図を呼び出す**」73ページ**1**の画面にもどります。
- **エリア変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。（前ページ参照）

ワンポイント
- 設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

4.地図の呼び出し方法

施設で地図を呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して、地図を呼び出すことができます。

ゴルフ場・駅・ホテル・役所・空港・式場・病院以外の項目は、**その他**にタッチすると選択できます。

施設ジャンル

項目	ジャンル
店	デパート
宿泊	ホテル
遊び	ゴルフ場
	温泉
	遊園地
	動植物園
	水族館
	スキー場
	キャンプ場
	マリーナ
	競技場
	公営娯楽
公共	役所
	警察署
	病院
	公園

項目	ジャンル
交通	駅
	空港
	港
	高速IC・SA・PA
	有料IC
	道の駅
	交差点
文化	名所・旧跡
	城・城跡
	神社・寺
	美術・博物館
	資料館
	ホール
	国際展示場
その他	式場

ワンポイント

- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。（72、78、80ページ参照）
- 高速インターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）は、路線別のリストがあります。
- 高速インターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料インターチェンジ（ＩＣ）は、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。

クイックリファレンス

❶ ジャンル名

❷ その他

❸ 都道府県名（路線名）

❹ 施設名称

1 表示させる施設のジャンルにタッチします。

●**その他**にタッチするとタッチスイッチ以外のジャンルが選択できます。

2 **その他**にタッチしたときは、表示させる施設のジャンルにタッチします。

3 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

●さらに市区町村名（路線名）が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名（路線名）にタッチします。

●施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。
このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。
全国の○○にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

4.地図の呼び出し方法

電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設や個人宅（個人宅ピンポイント検索）の場合は、周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（**「メモリ地点の電話番号入力」**145ページ参照、**「特別メモリ地点の修正」**151ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

ワンポイント

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、**完了**にタッチします。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了**にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

- 9桁目を入力すると、**完了**にタッチしなくても、約10秒後、自動的に検索が開始されます。（10桁目を入力すると、約3秒後、自動的に検索が開始されます。）
- 入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。
- 入力した番号に該当する施設がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると住所を検索することができます。（86ページ参照）
- 同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称を選ぶ**3**の画面が表示されます。
- 地図ディスクに収録された「個人宅」の電話番号を入力した場合、名字を入力する**4**の画面が表示されます。（個人宅ピンポイント検索）

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

❸ または ❹

❸ 施設名称

3 表示させる施設名称にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

❹ 名称

❺ 完了

4 個人宅の名称（名字）を1文字ずつタッチして入力します。

5 完了にタッチすると、入力した文字から検索された地図が表示されます。

ワンポイント

- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
  - デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - 一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化するため、実際と異なる場合があります。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。
- 「個人宅電話番号・名称データ」は、日本ソフト販売(株)の「Bellemax®」のデータを使用しています。

4.地図の呼び出し方法

住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 都道府県名 → 市区町村名 → 丁目(字) → ❷ 番地指定 → 数字 → ❸ 完了

1 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、表示させる地名にタッチすると、地図が表示されます。

●地名を選んだあと、詳細がわからないときは **○○主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

●丁目にタッチしたあと、**番地指定** にタッチすると、番地・号数を入力することができます。

2 **番地指定** にタッチしたときは、数字、または－を1つずつタッチして入力します。

●間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。

3 **完了** にタッチすると、入力した番地から検索された地図が表示されます。

●入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。

●入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目（字）の広域図が表示されます。**周辺住所** にタッチすると周辺住所を検索することができます。(86ページ参照)

ワンポイント

○○主要部 にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所** は表示されません。

郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

ワンポイント
郵便番号は7桁で入力してください。

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは 修正 にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 完了 にタッチすると、入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。 住所一覧 にタッチすると住所を検索することができます。(86ページ参照)

●7桁目を入力すると、 完了 にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、(「メモリ地点の登録」140ページ参照) メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点名称

1 リストから表示させるメモリ地点にタッチすると地図が表示されます。

4.地図の呼び出し方法

目的地履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新20件まで自動的に記憶（ラストゴールメモリー）し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 目的地名称

1 リストから表示させる目的地履歴にタッチすると地図が表示されます。

ワンポイント
- 目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」155ページを参照してください。

マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

❶ 数字

❷ 完了

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは 修正 にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 完了 にタッチすると、入力したマップコードから検索された地図が表示されます。

●10桁目を入力すると、完了 にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。

ワンポイント
- マップコードとは、特定の位置の位置データをコード化し、1～10桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。
- マップコードについては、株式会社 昭文社から出版されている「スキーマップル」・「どこでもアウトドア」・「キャンプ&アウトドア」・「オートキャンプ場ガイド」・「家族でおでかけ」シリーズなどを参照してください。
- マップコードは、メモリ地点・特別メモリ地点を登録すると、修正画面の位置の名称の下に表示されます。
  - メモリ地点…143ページ参照
  - 特別メモリ地点…151ページ参照
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

5.呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図からさらに検索などをすることができます。

表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には📍マークが表示されます。

ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。
①「50音で地図を呼び出す」で施設名称を入力したとき
②「施設で地図を呼び出す」とき
③「電話番号で地図を呼び出す」で該当する施設のとき

●ピンポイントで検索できたとき

●ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。
<ピンポイントで検索できたとき>
■**位置の変更** ……スクロールして位置を変更します。
■**施設内容の表示** ……上記①～③の条件で表示した施設情報を表示します。
■**提携駐車場の検索** ……上記①～③の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。
<ピンポイントで検索できないとき>
■**周辺の住所検索** ……呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。

- 「50音で地図を呼び出す」で住所を入力した
- 「電話番号で地図を呼び出す」から呼び出した
- 「郵便番号で地図を呼び出す」から呼び出した

　ときは**住所一覧**が表示されます。

- 「住所で地図を呼び出す」および**住所一覧**から番地入力で検索できないときは**周辺住所**が表示されます。

5.呼び出した地図の操作

位置の変更

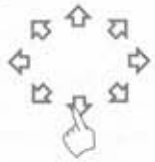
1 ピンポイント検索された地図で**位置変更**にタッチします。

2 ⇧にタッチして地図を動かします。

クイックリファレンス

❶ 位置変更

❷



施設内容の表示

ワンポイント

- 施設の内容を表示させることができるのは、前ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。
- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

1 **情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」**192ページを参照してください。

クイックリファレンス

❶ 情報

提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

ワンポイント

- 提携駐車場を表示させることができるのは、83ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。また、**提携P**が表示されても検索できない場合があります。
- 提携駐車場は車両情報の設定（121ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

クイックリファレンス

❶ **提携P**

❷ **駐車場名称**

1 **提携P**にタッチします。

2 表示させる駐車場名称にタッチすると、施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある**地図**にタッチすると、地図が表示されます。

●情報付き施設が検索されたときの操作は、**「施設情報画面を操作する」**192ページを参照してください。

ワンポイント

駐車場のリストは、から近い距離の施設の順と、駐車場の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- **記号順**にタッチすると、P<青色>（専用駐車場）とP<緑色>（提携駐車場）別に並びかわります。
- **距離順**にタッチすると、から近い距離の駐車場の順に並びかわります。

●距離順表示

●記号順表示

5.呼び出した地図の操作

周辺住所の検索

■「50音で地図を呼び出す」で、住所を入力したとき。
■「郵便番号で地図を呼び出す」から検索したとき。
■「電話番号で地図を呼び出す」から施設が検索できなかったとき。

1 住所一覧にタッチします。

2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

●住所一覧から番地を入力して検索できないときは周辺住所が表示されます。

ワンポイント ○○主要部にタッチして表示した地図の場合、周辺住所は表示されません。

■「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。
■住所一覧から番地を入力して検索できないとき。

1 周辺住所にタッチします。

2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

●リストの最上段の住所を🔍で表示します。

クイックリファレンス

❶ 住所一覧

❷ 住所

❶【番地入力で検索できないとき】 周辺住所

❷ 住所

MEMO

SECTION 3 ナビゲーション案内

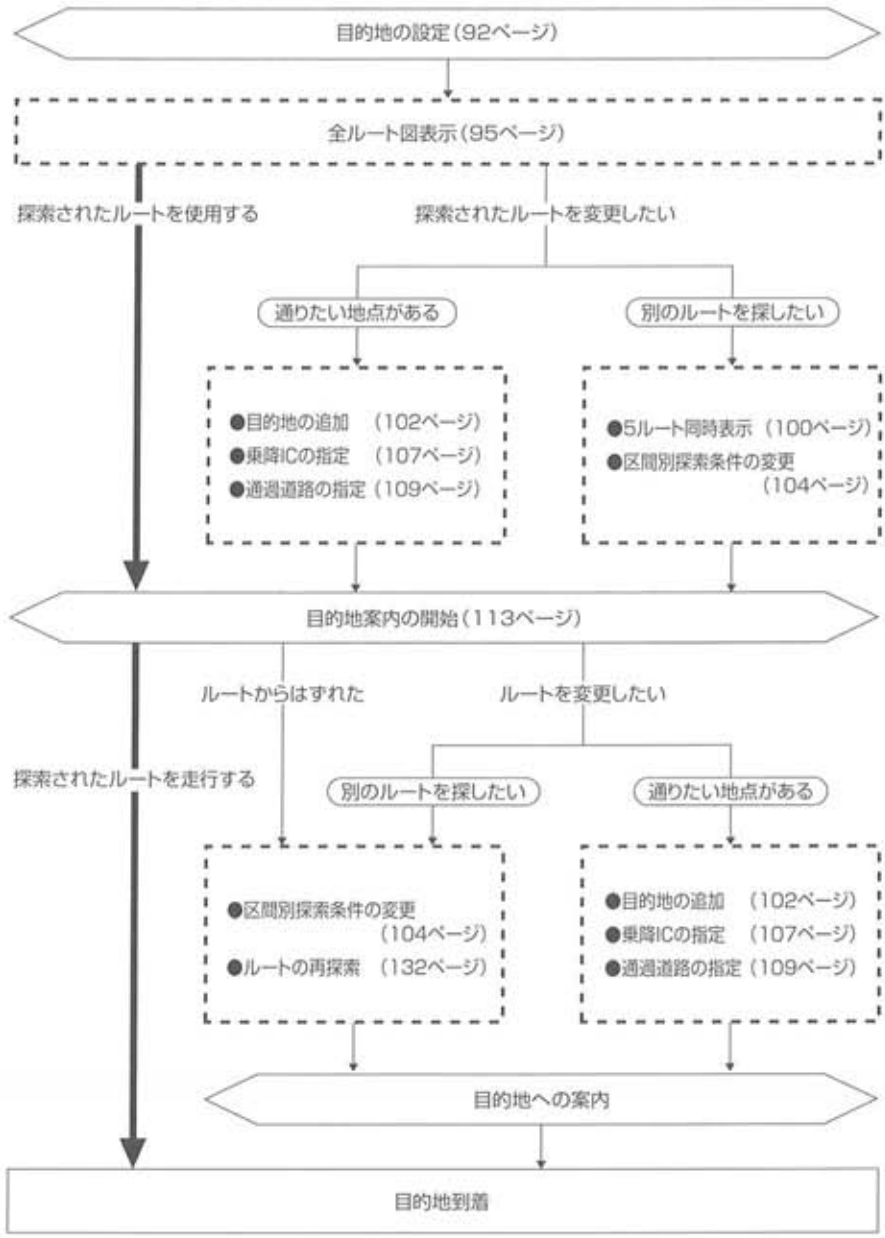
この章では、目的地案内について説明します。

1. 目的地設定・ルート探索について …… 90
2. 目的地を設定してルート探索 …… 91
目的地の設定 …… 92
ワンタッチで設定する …… 92
登録地点から設定する …… 93
地図の呼び出し方法から設定する …… 94
ルート探索 …… 95
全ルート図表示 …… 95
全ルート図の表示・タッチスイッチについて …… 96
季節規制区間の表示・回避 …… 98
季節規制区間を回避する …… 98
季節規制区間メッセージ表示を設定する …… 98
ルート情報（案内道路情報）の表示 …… 99
5ルート同時表示（5ルート探索機能） …… 100
3. 探索ルートの変更 …… 101
目的地の追加 …… 102
区間別探索条件の変更 …… 104
目的地の並び替え …… 105
目的地の消去 …… 106
ルート変更から消去する …… 106
目的地から消去する …… 107
乗降インターチェンジ（IC）の指定 …… 107
インターチェンジ（IC）指定の解除 …… 108
通過道路の指定 …… 109
全ルート図画面で指定する …… 109
ルート変更から指定する …… 110
通過道路指定の修正 …… 111
通過道路指定の解除 …… 112
4. 目的地案内の開始・中止・再開 …… 113
案内の開始 …… 113
デモンストレーション（デモ） …… 113
案内の中止・再開 …… 113
5. 目的地案内について …… 114
交差点案内 …… 114
分岐しない交差点 …… 114
分岐する交差点（交差点案内画面） …… 114
3Dイラスト拡大図案内画面 …… 115
3D交差点拡大図案内画面 …… 115
3D交差点拡大図案内画面を設定する …… 115
レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト） …… 116
レーンリスト図表示を設定する …… 116
交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除 …… 116

道路形状警告 ……117
道路形状警告を設定する ……117
フェリー航路の案内 ……117
到着予想時刻の表示 ……118
到着予想時刻表示を設定する ……118
平均車速を設定する ……119
料金案内 ……120
料金案内表示を設定する ……120
車両情報を設定する ……121
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト） ……122
高速分岐案内画面を解除する ……122
都市高速マップ ……123
都市高速マップ表示を設定する ……123
音声案内 ……124
交差点目印音声案内を設定する ……125
他モードでの案内 ……126
音声設定から他モードでの案内を設定する ……126
ナビ設定から他モードの案内を設定する ……126
6. 案内ルートの操作 ……127
全ルート図の再表示 ……127
残距離表示の切り替え ……127
オンルートスクロール ……128
オンルートスクロールを開始する ……128
オンルートスクロールの施設を設定する ……128
オンルートスクロール画面の操作について ……129
7. ルートの再探索 ……130
ルートの再探索 ……132
自動再探索（ハイパーリルート） ……133
自動再探索を設定する ……133
8. 目的地の予約 ……134
目的地予約の設定 ……134
目的地予約の案内 ……136
目的地予約の消去 ……136

1.目的地設定・ルート探索について

目的地や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



2.目的地を設定してルート探索

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- ●ワンタッチで設定
- ●登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定
- ●「地図の呼び出し方法」から設定
- ●目的地予約から設定

項目	設定方法
ワンタッチで設定	地図をスクロールさせて直接設定します。
登録地点から設定	自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（**「自宅の登録」**139ページ参照）
	特別メモリ地点（5カ所）に登録してある地点を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（**「特別メモリ地点の登録」**150ページ参照）
地図の呼び出し方法から設定	地図の呼び出し方法から検索して設定します。（**「地図の呼び出し方法」**70ページ参照）
目的地予約から設定	目的地を予約して設定します。（**「目的地の予約」**134ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。
推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。

ワンポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大20カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。20カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（**「目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去」**155ページ参照）

2.目的地を設定してルート探索

目的地の設定

ワンタッチで設定する

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

1 地図にタッチします。

2 目的地セット にタッチします。

ワンポイント 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

3 すでに目的地が設定されているときは、設定する にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

● 追加する にタッチすると、目的地が追加されます。

4 セット にタッチすると、⊕の位置に目的地が◎記号で表示され、ルート探索が開始されます。

● ⇧ にタッチして、地図を動かすことができます。

● 3 で 追加する にタッチした場合は、現在地の次に行く目的地として追加されます。

● 設定した目的地を消去するときは、**「目的地の消去」**106ページを参照してください。

クイックリファレンス

ワンタッチで設定する

❶ 地図

❷ 目的地セット

❸ 設定する

❹ セット

ワンポイント

● 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

- 設定する にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- 他の道路 にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

● 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

- いいえ にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- はい にタッチすると、目的地を移動することができます。

クイックリファレンス

登録地点から設定する

❶ 目的地

❷ 自宅に帰る

• ❶ ～ ❺

登録地点から設定する

1 目的地 を押します。

2 自宅に帰る、または ❶ ～ ❺

●ルート探索が開始されます。

次ページに続く

2.目的地を設定してルート探索

地図の呼び出し方法から設定する

目的地設定画面から目的地を設定します。

1 目的地を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」（70、83ページ参照）
- 予約にタッチすると目的地の予約ができます。「目的地の予約」（134ページ参照）

3 セットにタッチすると、✛の位置に目的地が Ⓖ 記号で表示され、ルート探索が開始されます。

4 すでに目的地が設定されているときは、設定するにタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

- 追加するにタッチすると、目的地が追加されます。（「目的地の追加」102ページ5～6参照）

クイックリファレンス

地図の呼び出し方法から設定する

❶ 目的地

❷ 呼び出し方法

❸ セット

❹ 設定する

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

  - 設定するにタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
  - 他の道路にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

  - いいえにタッチすると、その地点を目的地に設定します。
  - はいにタッチすると、目的地を移動することができます。

ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

●ルート探索終了（全ルート図）画面

●ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
●目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
●ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。

ワンポイント
高速道路や有料道路のインターチェンジ（ＩＣ）・サービスエリア（ＳＡ）・パーキングエリア（ＰＡ）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（132ページ参照）を行ってください。

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

●全ルート図が表示されたあと、NAVI を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。

●全ルート図画面

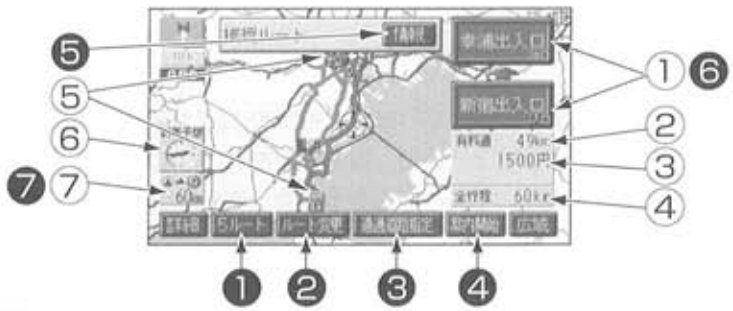
次ページに続く

2.目的地を設定してルート探索

全ルート図の表示・タッチスイッチについて

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。また、画面のタッチスイッチから探索されたルートを変更したり、案内の情報を表示することができます。

ワンポイント
- 到着予想時刻は設定した平均車速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。（127ページ参照）



■表示

最終目的地までの表示になります。

① インターチェンジ（IC）名称表示
有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ（IC）の名称が上に表示されます。

② 有料道路距離表示
目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。

③ 料金案内
目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。

④ 距離表示
目的地（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。

⑤ ＩＣマーク
有料道路を通るときは、一番最初に入るＩＣと、一番最後に出るＩＣの位置に表示されます。

⑥ 到着予想時刻表示
目的地への到着予想時刻が表示されます。

⑦ 残距離表示
目的地まで、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

ワンポイント
- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報（121ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

■ タッチスイッチ

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

❶ **5ルート**
別のルートを表示させ、選ぶことができます。（100ページ参照）

❷ **ルート変更**
探索条件の変更をすることができます。また、目的地の追加、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定をすることができます。（102、107、109ページ参照）

❸ **通過道路指定**
地図にタッチすると表示されます。**通過道路指定**にタッチすると通過道路が指定できます。（109ページ参照）

❹ **案内開始**（目的地案内開始後は、**案内に戻る**）
目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。（113ページ参照）目的地案内開始後は、現在地画面にもどります。

❺ **情報**
ルート情報を表示させることができます。（99ページ参照）

❻ **インターチェンジ（IC）名称**
インターチェンジ（IC）名称表示にタッチすると、表示されている乗降インターチェンジ（IC）を指定（すでに指定されている場合は変更）することができます。（107ページ参照）

❼ **残距離表示**
目的地が2カ所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、残距離表示が表示される目的地を切り替えることができます。（127ページ参照）

ワンポイント 次のときは、5ルートを表示させることはできません。
- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 出入口インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

2.目的地を設定してルート探索

季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが═══(橙色）で表示されます。このとき、画面にメッセージを表示させることができます。

●季節規制区間表示

季節規制区間を回避する

1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で、**ルート変更**にタッチします。

2 **季節規制回避**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

●季節規制区間を再度通るルートを探索する場合は**季節規制解除**にタッチします。

クイックリファレンス

季節規制区間を回避する

❶ ルート変更

❷ 季節規制回避

季節規制区間メッセージ表示を設定する

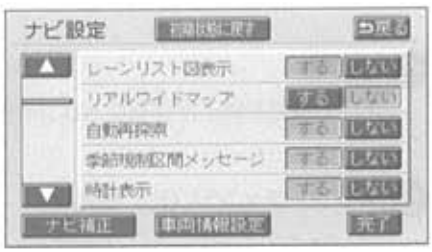
季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 季節規制区間メッセージの**する**、**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

季節規制区間メッセージ表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【季節規制区間メッセージ】
する
・
しない

❸ 完了

ワンポイント **初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

ルート情報（案内道路情報）の表示

目的地までのルートを、出入口インターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または出入口インターチェンジの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

ワンポイント
- ルート案内中にもメニュー画面から全ルート図を表示してルート情報を表示することができます。
- 料金は、使用する道路によって表示しない場合があります。

クイックリファレンス

❶ 情報

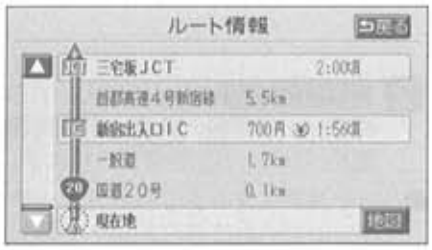
❷ ▲・▼

❸ 地図

1 全ルート図表示画面で、**情報**にタッチします。

2 入口インターチェンジ（IC）・出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）・目的地・通過道路・道路の種別の変わり目地点でルート情報が分割されて表示されます。

●分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。



3 **地図**にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。

ワンポイント
- 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置（▲）が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（121ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

2.目的地を設定してルート探索

5ルート同時表示（5ルート探索機能）

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示させて選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

ワンポイント

次のときは、5ルート同時表示させることはできません。

- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 通過する地点［乗降インターチェンジ（IC）・通過道路］が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

1 全ルート図表示画面で、**5ルート**にタッチします。

●5つのルートが5色に色分けされて表示されます。

2 **全行程一覧表**にタッチすると、5つのルートの距離・料金・所要時間が表示（5ルート比較表）されます。

●ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

ワンポイント

5つのルートの特長については、**「ルートの再探索」**（132ページ）を参照してください。

3 ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

ワンポイント

- 料金は設定した車両情報（121ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（119ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

クイックリファレンス

❶ 5ルート

❷ 全行程一覧表

❸【全行程一覧表】ルート名称

3.探索ルートの変更

ルートを探索した後、目的地を追加したり、インターチェンジ、通過道路の指定など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

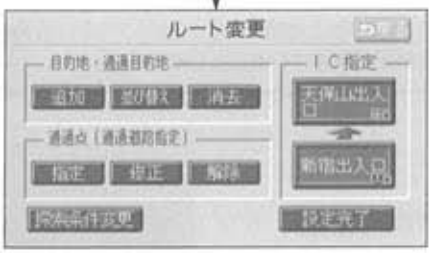
●全ルート図表示画面から変更する。
●メニュー画面から変更する。

ルート変更にタッチすると、ルート変更画面になります。
ルート変更画面から各設定を行います。

●全ルート図表示画面

●メニュー画面

ルート変更　　ルート変更



●ルート変更画面

●目的地の追加 ……102ページ
●区間別探索条件の変更 ……104ページ
●目的地の並び替え ……105ページ
●目的地の消去 ……106ページ
●乗降インターチェンジ（IC）の指定 ……107ページ
●インターチェンジ（IC）指定の解除 ……108ページ
●通過道路の指定 ……109ページ
●通過道路指定の修正 ……111ページ
●通過道路指定の解除 ……112ページ

ワンポイント
ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

3.探索ルートの変更

目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。
以下のようなときに、追加して目的地を設定します。
●設定した目的地と現在地の間で、通過する地点を設定するとき。
●設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき。
目的地の設定と同じ方法で **追加する** にタッチして、追加することもできます。
（**「ワンタッチで設定する」** 92ページ 1 ～ 4 参照、**「地図の呼び出し方法から設定する」** 94ページ 1 ～ 4 参照）

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大20カ所まで）。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。（**「目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去」** 155ページ参照）
- インターチェンジ（ＩＣ）や通過道路（107、109ページ参照）が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、ＩＣ・通過道路の指定が解除されることがあります。

1 **ルート変更** にタッチします。

2 目的地・通過目的地の **追加** にタッチします。

ワンポイント 2カ所以上目的地が設定されているときに **並び替え** が表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（70、83ページ参照）

クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 追加

❸ 呼び出し方法

④ セット

⑤ 設定

⑥ はい / いいえ

次ページに続く

4 セット にタッチすると、✛の位置に目的地がⒺ記号で表示されます。

- 最大5カ所まで設定することができます。
- すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。（目的地を消去するときは、**「目的地の消去」**106ページを参照してください。）

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。

  - 設定する にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
  - 他の道路 にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

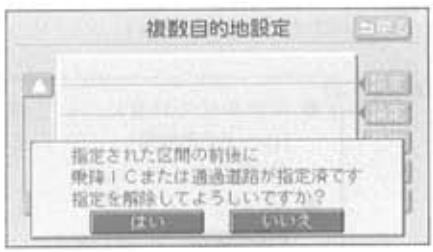
- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

  - いいえ にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
  - はい にタッチすると、目的地を移動することができます。

5 設定する区間の 設定 にタッチします。

6 インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- はい にタッチすると、解除されます。
- いいえ にタッチすると、解除せず設定します。



次ページに続く

3.探索ルートの変更

7 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

❼ 設定完了

●目的地を設定したあと、この画面から、次のことができます。

- 区間別探索条件の変更（下記）
- 目的地の並び替え（次ページ）
- 目的地の消去（106ページ）
- 乗降インターチェンジ（ＩＣ）の指定（107ページ）
- インターチェンジ（ＩＣ）指定の解除（108ページ）
- 通過道路の指定（109ページ）
- 通過道路指定の修正（111ページ）
- 通過道路指定の解除（112ページ）

●さらに追加して、目的地を設定するときは、追加にタッチすると、102ページ**3**の画面が表示されますので、**3**～**6**を繰り返します。

区間別探索条件の変更

区間別の探索条件を変更して、再探索することができます。

クイックリファレンス

1 ルート変更画面で探索条件変更にタッチします。

❶ 探索条件変更

2 それぞれの区間の探索条件（ルート名称）にタッチします。

❷ 探索条件

ワンポイント

- 探索条件の特長については、「ルートの再探索」（132ページ）を参照してください。
- 目的地が1つの場合は、別ルートが表示されます。

3 探索開始にタッチすると、ルート探索が開始されます。

❸ 探索開始

目的地の並び替え

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

ワンポイント　インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路（107、109ページ参照）が指定されているときに並び替えをすると、インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路の指定が解除される場合があります。

クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 並び替え

❸ はい・いいえ

❹ 目的地名称

❺ 完了

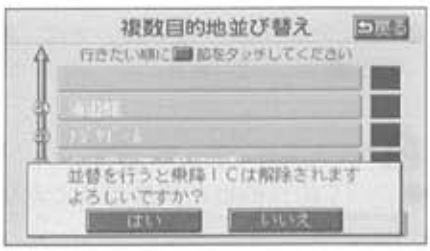
❻ 設定完了

1 ルート変更にタッチします。

2 並び替えにタッチします。

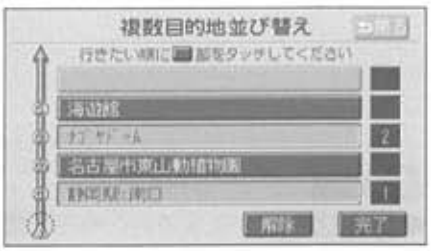
3 インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- はい にタッチすると解除されます。
- いいえ にタッチすると、もとの画面にもどります。



4 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

- タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。
- 間違えたときは 解除 にタッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。



5 完了にタッチします。

- すべての目的地名称の順番が決定されると、完了にタッチしなくても、約3秒後、自動的に 6 の画面が表示されます。
- すべての目的地名称にタッチしないで、並び替えたい目的地のみにタッチしてから 完了 にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

6 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

3.探索ルートの変更

目的地の消去

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、すべての目的地を同時に消去することもできます。

ワンポイント すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

ルート変更から消去する

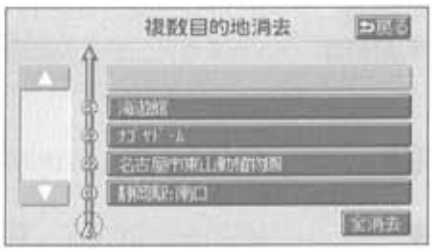
1 ルート変更にタッチします。

2 目的地・通過目的地の消去にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、**4**の画面が表示されます。

3 目的地名称にタッチします。

●すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。



4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

●すべての目的地を消去したとき1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。

5 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

ルート変更から消去する

❶ ルート変更

❷ 消去

❸ 目的地名称

❹ はい

❺ 設定完了

クイックリファレンス

目的地から消去する

❶ 目的地

❷ 消去

❸ 目的地名称

❹ はい

目的地から消去する

1 目的地を押します。

2 消去にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、**4**の画面が表示されます。

3 目的地名称にタッチします。

●すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。

4 はいにタッチします。

●ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。

● いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

●すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。

乗降インターチェンジ（ＩＣ）の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている乗降インターチェンジ（IC）を指定することができます。

ワンポイント

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。
- 指定できるインターチェンジは、現在表示されているインターチェンジを中心に前後3つまでです。また、ジャンクション（JCT）があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジが表示されます。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合は、出口（入口）の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ（IC）は入口、出口とも各1カ所になります。

クイックリファレンス

❶ 変更するIC名称

次ページに続く

1 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ（ＩＣ）名称表示にタッチします。

● ルート変更にタッチしても指定することができます。

次ページに続く

3.探索ルートの変更

2 インターチェンジ（ＩＣ）名称にタッチします。

●［○○○］（道路名称）にタッチすると、道路を切り替えることができます。

3 指定したインターチェンジ（ＩＣ）に出口（または入口）が2カ所以上あるときは、選択する画面が表示されます。

●［次候補］にタッチして、出口（または入口）を選びます。

●表示されている出口（または入口）を指定するときは、［セット］にタッチします。

4 ［セット］にタッチすると、インターチェンジ（ＩＣ）が⑩記号で指定されます。

●全ルート図表示画面から操作を行ったときは、ルート探索が開始されます。

5 ルート変更画面から操作を行ったときは［設定完了］にタッチすると、ルート探索が開始されます。

❷ IC名称

❸ 次候補

❹ セット

❺ 設定完了

インターチェンジ（IC）指定の解除

1 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ（IC）名称表示にタッチします。

●［ルート変更］にタッチしても解除することができます。

2 ［出口指定解除］（または［入口指定解除］）にタッチすると、ＩＣの指定が解除され、ルート探索が開始されます。

クイックリファレンス

❶ 解除するIC名称

❷ 出口指定解除 • 入口指定解除

通過道路の指定

ワンポイント
- 最大2カ所まで指定することができます。
- すでに通過道路が2カ所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定しなおしてください。（通過道路を解除するときは、**「通過道路指定の解除」**112ページを参照してください。）
- インターチェンジ（ＩＣ）が指定（107ページ参照）されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ（ＩＣ）の指定が解除されることがあります。

クイックリファレンス

〈全ルート図画面で指定する〉

❶ 地図

❷ 通過道路指定

❸ 次候補

❹ セット

❺ 設定

全ルート図画面で指定する

1 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。

2 通過道路指定にタッチします。

ワンポイント 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

3 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

ワンポイント 表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

4 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されていなかったときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

5 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（ＩＣ）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

●ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

次ページに続く

3.探索ルートの変更

ルート変更から指定する

1 ルート変更にタッチします。

2 通過点（通過道路指定）の指定にタッチします。

ワンポイント
修正・解除は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。

3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

4 通過道路セットにタッチします。

ワンポイント
800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

5 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

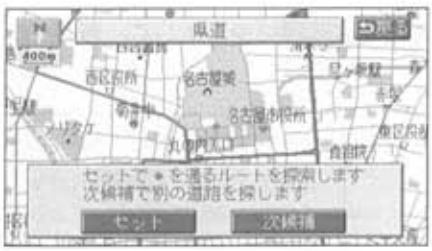
ワンポイント
表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

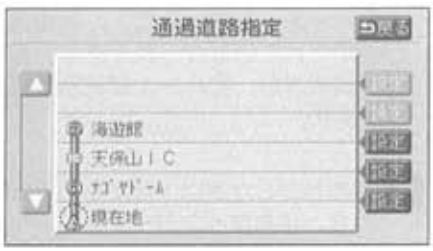
6 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されていなかったときは、**8**の画面になります。

7 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

8 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。





クイックリファレンス

ルート変更から指定する

❶ ルート変更

❷ 指定

❸ 地図

❹ 通過道路セット

❺ 次候補

❻ セット

❼ 設定

❽ 設定完了

通過道路指定の修正

クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 修正

❸ 道路名称

❹ 地図

❺ 通過道路セット

❻ 次候補

❼ セット

❽ 設定完了

1 ルート変更にタッチします。

2 通過点（通過道路指定）の修正にタッチします。

●1カ所のみ設定されていたときは、**4**の画面になります。

3 道路名称にタッチすると、地図が表示されます。

4 通過道路を修正する位置に地図を動かします。

●道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。

5 通過道路セットにタッチします。

6 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

7 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

ワンポイント　表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

8 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。

3.探索ルートの変更

通過道路指定の解除

1 ルート変更にタッチします。

2 通過点（通過道路指定）の解除にタッチします。

●1カ所のみ指定されていたときは、**4**の画面が表示されます。

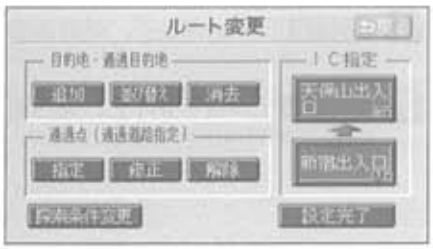
3 道路名称にタッチします。

●すべての通過道路を解除するときは、全解除にタッチします。

4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

5 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

❶ ルート変更

❷ 解除

❸ 道路名称

❹ はい

❺ 設定完了

4.目的地案内の開始・中止・再開

案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で**案内開始**を押すと目的地案内が始まります。
また、目的地案内を途中で中止したり、再開することができます。

クイックリファレンス

❶ 案内開始

1 全ルート図表示画面で、**案内開始**にタッチすると、目的地案内が開始されます。

●全ルート図が表示されたあと、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が開始されます。

デモンストレーション（デモ）

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモを見ることができます。

ワンポイント
ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図画面で行うことができます。
また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

クイックリファレンス

❶（3秒以上）案内開始

❷ NAVI・MENU・目的地

1 全ルート図表示画面で、**案内開始**に約3秒以上タッチし続けます。

2 デモ中に**NAVI**（または**MENU**・**目的地**）を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

●デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

ワンポイント
- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。
（「地図縮尺の切り替え」49ページ参照）

案内の中止・再開

クイックリファレンス

❶ 案内中止

1 メニュー画面で、**案内中止**にタッチします。

●目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

●中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で、**案内再開**にタッチします。

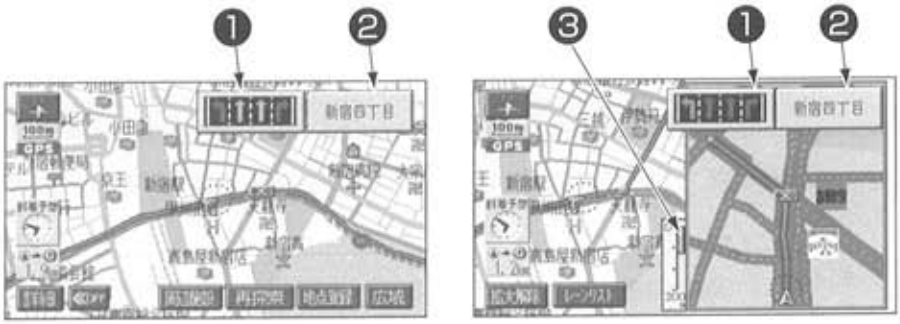
5.目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

交差点案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点案内画面が自動的に表示されます。

分岐しない交差点　分岐する交差点（交差点案内画面）



❶ **走行レーン表示**
通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

❷ **交差点名称表示**
通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

❸ **残距離表示**
交差点までの距離が表示されます。(交差点に近づくとともに ▌ が短くなります。)

ワンポイント
- 細街路等のルート（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。
- 地図ＤＶＤ－ＲＯＭに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
  - ■(赤)…交差点拡大図案内画面が表示されます。
  - ◎●…交差点名称表示・車線表示が表示されます。
  - ■(灰)…車線表示が表示されます。
- 交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。
- 次のようなときは、交差点案内が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 交差点案内は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点案内画面が表示されます。
- 交差点拡大図案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

3Dイラスト拡大図案内画面

3Dイラスト情報のある交差点・都市高速のＩＣ入口では、立体的な案内画面が表示されます。

●3Dイラスト拡大図案内画面

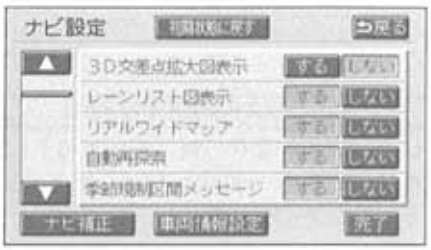
3D交差点拡大図案内画面

交差点拡大図案内画面を3D表示させることができます。

●3D交差点拡大図案内画面

3D交差点拡大図案内画面を設定する

3D交差点拡大図案内画面をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。



1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 3D交差点拡大図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント　**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

3D交差点拡大図案内画面を設定する

❶ ナビ設定

❷【3D交差点拡大図表示】 する・しない

❸ 完了

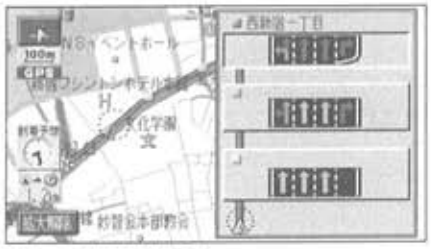
次ページに続く

5.目的地案内について

レーン(車線)リスト図表示(ハイパーレーンアシスト)

分岐する交差点の手前(約700m以内)では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を表示させることができます。

- ●案内交差点…赤色
- ●案内ポイント…桃色、緑色、水色
- ●地図上の案内ポイント■とレーンリストの■は同じ色で表示されます。



●レーンリスト図表示

ワンポイント　レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

クイックリファレンス
レーン(車線)リスト図表示
❶ レーンリスト

1 交差点案内画面が表示されているときに、レーンリスト図を表示させるには、**レーンリスト**にタッチします。

●再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点**にタッチします。

レーンリスト図表示を設定する

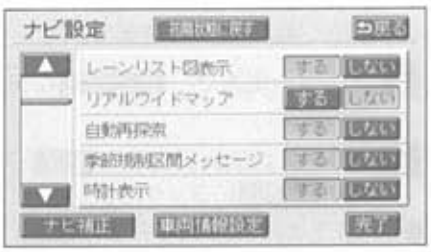
レーンリスト図をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 レーンリスト図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス
レーンリスト図表示を設定する
❶ ナビ設定
❷【レーンリスト図表示】 する・しない
❸ 完了

ワンポイント　**初期状態に戻す**にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除

1 **拡大解除**にタッチします。

●再度、交差点案内画面（レーンリスト図表示）を表示させるには、**NAVI**を押します。

クイックリファレンス
交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除
❶ 拡大解除

道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状警告（下図参照）がある場所に近づくと、地図右上にマークを表示し、音声で案内（124ページ）します。

（例）

形状	警告マーク
踏切	
急カーブ	
合流道路	

●道路形状警告

ワンポイント
- 地図DVD-ROMに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- 次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の道路形状が近いときは、続けて道路形状警告が行われます。

道路形状警告を設定する

クイックリファレンス

道路形状警告を設定する

道路形状をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 道路形状警告の項目の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

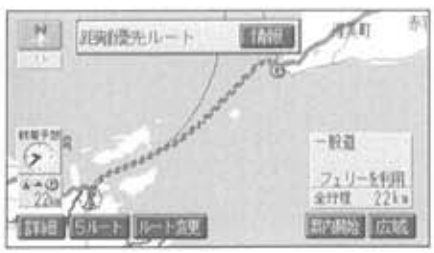
ワンポイント
初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

フェリー航路の案内

フェリーの航路は ――― （破線）で表示されます。

●フェリーターミナルまで音声案内が行われます。

●フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。



5.目的地案内について

到着予想時刻の表示

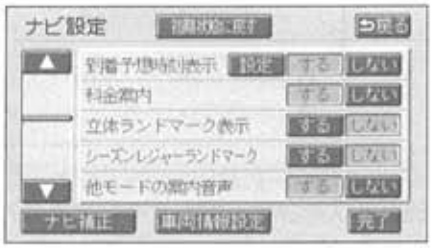
目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。

●到着予想時刻表示

ワンポイント

- 到着予想時刻は設定した平均車速（次ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ルートからはずれたときは、目的地方向マークになります。

到着予想時刻表示を設定する



到着予想時刻をＯＮ（表示する）にするか、ＯＦＦ（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1. メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2. 到着予想時刻表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3. **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

〈到着予想時刻表示を設定する〉

❶ ナビ設定

❷【到着予想時刻表示】 する ・ しない

❸ 完了

平均車速を設定する

以下の時刻・時間を計算する基準として平均車速を設定することができます。

- ●シティドライブモード画面の通過予想時刻（56ページ）
- ●全ルート図表示画面の到着予想時刻（96ページ）
- ●ルート情報の通過予想時刻（99ページ）
- ●全行程一覧表（5ルート同時表示）の所要時間（100ページ）
- ●現在地画面の到着予想時刻（前ページ）

クイックリファレンス

平均車速を設定する

❶ ナビ設定

❷【到着予想時刻表示】 設定

❸【それぞれの道路】 ▶ / ◀

❹ 完了

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 到着予想時刻表示の **設定** にタッチします。

3 それぞれの道路の設定速度を入力します。

●速度を上げるときは ▶、下げるときは ◀ にタッチします。（タッチするたびに、5km/hずつ変更されます。）

4 **完了** にタッチします。

ワンポイント

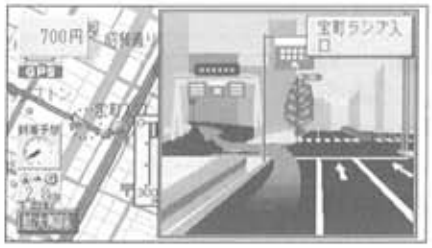
- 最高速度（高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h）にすると ▶、最低速度（5km/h）にすると ◀ の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h）にもどります。

5.目的地案内について

料金案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内します。

●料金案内表示

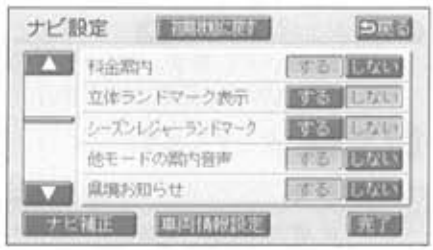


ワンポイント

- 料金は設定した車両情報（次ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

料金案内表示を設定する

料金案内をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。



1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

2 料金案内の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

料金案内表示を設定する

❶ ナビ設定

❷【料金案内】 する・しない

❸ 完了

車両情報を設定する

以下のときの検索（車種別駐車場検索）および料金を計算する基準として車両情報（車種入力）を設定することができます。

- 提携駐車場の検索（85ページ）
- 全ルート図表示画面の料金表示（96ページ）
- ルート情報の料金表示（99ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（100ページ）
- 現在地画面の料金案内（前ページ）

クイックリファレンス

車両情報を設定する

❶ ナビ設定

❷ 車両情報設定

❸【ナンバープレート】選択

❹【車両寸法】▲・▼

❺ 完了

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 **車両情報設定** にタッチします。

3 お車のナンバープレートの分類番号（**1**・**3**・**5・7**・**軽**）にタッチします。

4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。

- 寸法を大きくするときは▲、小さくするときは▼にタッチします。

5 **完了** にタッチします。

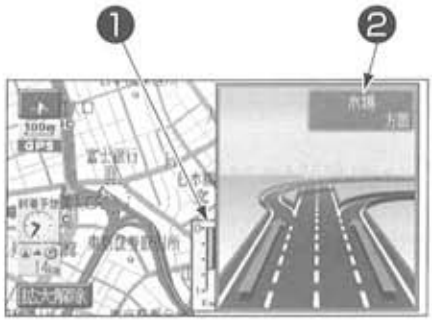
ワンポイント

- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 最大寸法（長さ600cm・幅250cm・高さ300cm）にすると▲、最小寸法（長さ450cm・幅160cm・高さ150cm）にすると▼の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
  長さ　450~500cm（5cm単位）、500~600cm（10cm単位）
  幅　160~200cm（5cm単位）、200~250cm（10cm単位）
  高さ　150~200cm（5cm単位）、200~300cm（10cm単位）
- 提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。
- 料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。
- **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）にもどります。

5.目的地案内について

高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点［出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）］が近づくと、高速分岐案内画面が自動的に表示されます。



❶ **残距離表示**
分岐点までの距離が表示されます。（分岐点に近づくとともに ▌ が短くなります。）

❷ **分岐点名称表示**
インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。

ワンポイント

- 地図DVD－ROMに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。
- 次のようなときは、高速分岐案内が行われないことがあります。
  - 目的地案内開始直後
  - 目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点が近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。

高速分岐案内画面を解除する

❶ 拡大解除 にタッチします。

●再度、高速分岐案内画面を表示させるには、 NAVI を押します。

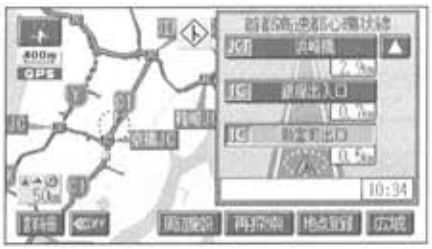
クイックリファレンス

高速分岐案内画面を解除する

❶ 拡大解除

都市高速マップ

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速にはいると、自動的に都市高速マップを表示させることができます。



ワンポイント

- 200m～800mスケール図の地図で表示させることができます。
- 都市高速マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図DVD-ROMに情報がある道路のみ。）
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。

都市高速マップ表示を設定する

クイックリファレンス

〈都市高速マップ表示を設定する〉

❶ 表示切替

❷ 都市高マップ

都市高速マップをON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。

2 **都市高マップ**にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

5.目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右にもどる、左にもどる、右手前、左手前、もどる、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

ワンポイント
音声案内はあくまでも参考としてください。

1 NAVI を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。

ワンポイント
たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、NAVI を押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。

クイックリファレンス

❶ NAVI

〔目的地案内中の音声案内の例〕

●一般道音声機能

交差点などで交差点名や残りの距離、方向および目印（案内できる目印ジャンルは、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）などを案内します。

ワンポイント
目印の音声案内は、交差点目印音声案内を する にすると案内します。
（次ページ参照）

音声案内例
- およそ700m先、○○を右方向です。△△が目印です。
- まもなく右方向です。

●カーブ・合流・踏切の音声案内

ルート案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。（ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります。）

また、高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。（合流手前500m以内に分岐点などがある場合では案内しません。）

ワンポイント
カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を する にすると案内します。
（117ページ参照）

音声案内例
- この先カーブがあります。
- この先、踏切です。
- この先、右からの合流があります。

●高速分岐音声案内
高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例
・およそ○○km先、○○方向、○○方面です。

●高速料金音声案内
ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

ワンポイント
高速道路の料金案内は、料金案内を **する** にすると案内します。（120ページ参照）

音声案内例
・この先○○mで料金所です。料金は○○です。その先○○方面です。

〔目的地に到着したときの音声案内の例〕

音声案内例

●目的地周辺です。音声案内を終了します。

ワンポイント
- **〔○○○音声案内の例〕** は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（43ページ参照）

クイックリファレンス

交差点目印音声案内を設定する

❶ ナビ設定

❷【交差点目印音声案内】 する ・ しない

❸ 完了

交差点目印音声案内を設定する

目的地案内中の交差点または分岐点付近の目印（ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフード）を音声で案内します。

●交差点または分岐点付近に目印がない場合、目印音声案内は行いません。

●交差点拡大図に目印のマークが表示されても、目印音声案内を行わない場合があります。

1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 交差点目印音声案内の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント
初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

5.目的地案内について

他モードでの案内

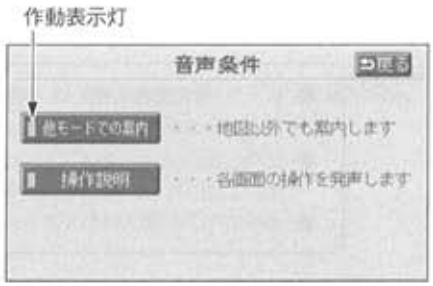
他モード（ナビゲーション以外の画面）に切り替えても目的地案内は継続されて行われますが（音声案内は出力されません。）、他モードに切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

音声設定から他モードでの案内を設定する

他モードに切り替えたときの音声案内をON（出力する）にするか、OFF（出力しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **音声設定** にタッチします。

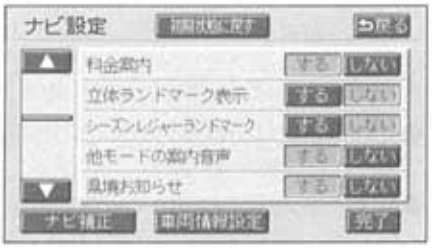
2 **音声条件設定** にタッチします。



3 **他モードでの案内** にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

ナビ設定から他モードの案内を設定する



1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 他モードの案内音声の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

全ルート図の再表示

クイックリファレンス

❶ 全ルート

1 メニュー画面で、**全ルート**にタッチします。

●全ルート図表示画面になります。

●全ルート図表示画面の詳しい内容については、**「全ルート図の表示・タッチスイッチについて」**96ページを参照してください。

残距離表示の切り替え

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されているとき、切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ 残距離表示

1 残距離表示にタッチすることに、残距離表示される目的地が切り替わります。

●ルートからはずれたときは切り替えることができません。

ワンポイント

状況により目的地までの距離の数値が異なります。

- 現在地がルート上にあるとき…表示されているルートを通っての距離
- ルートからはずれたとき…直線距離

6.案内ルートの操作

オンルートスクロール

目的地が設定されているときで、目的地、または出発した地点および設定されている施設まで自動で地図を移動させることができます。

ワンポイント

- 表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。
- 次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、NAVI を押すともどります。
  - 2画面表示をさせているとき
  - 都市高マップを表示しているとき
  - 3D表示させているとき
- 走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行すると ▶|G |◀G のみ操作することができます。

オンルートスクロールを開始する

1. メニュー画面で、**オンルートスクロール** にタッチします。
2. スクロールのタッチスイッチ（ ▶G ・ G◀ ・ ▶|G ・ G|◀ ）にタッチします。

- **設定** にタッチすると目的地またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。

オンルートスクロールの施設を設定する

1. **設定** にタッチしたときは、**次の目的地まで**、または **次の施設まで** にタッチします。
2. オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。

- 設定できる施設は1つのみです。
- **その他** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も設定することができます。
- 間違えたときは **選択解除** にタッチします。

3. **完了** にタッチします。

クイックリファレンス

オンルートスクロールを開始する

❶ オンルートスクロール

❷ 選択

クイックリファレンス

オンルートスクロールの施設を設定する

❶ 設定

次の目的地まで ・ 次の施設まで

❷ 施設名称

❸ 完了

ワンポイント

- 次の目的地までの場合
  - ▶G … 次の目的地まで、地図が移動されます。
  - G◀ … 出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
  - ▶|G … 次の目的地の地図が表示されます。
  - G|◀ … 出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。
- 次の施設までの場合
  施設が選ばれているときのみタッチすることができます。
  - ▶G … 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  - G◀ … 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
  - ▶|G … 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
  - G|◀ … 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。
- 以下の地図より広域の地図を表示させたときは、「次の施設まで」のオンルートスクロールをさせることはできません。
  - ▶G　G◀ … 400mスケール図
  - ▶|G　G|◀ … 800mスケール図
- オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。
- 施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。(69ページ参照)
- 表示される地図によってオンルートスクロールが止まることがあります。

オンルートスクロール画面の操作について

- ⏸ にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- NAVI を押すとオンルートスクロールが終了します。
- ▶▶G ・ G◀◀ にタッチすると、移動が早送りされます。

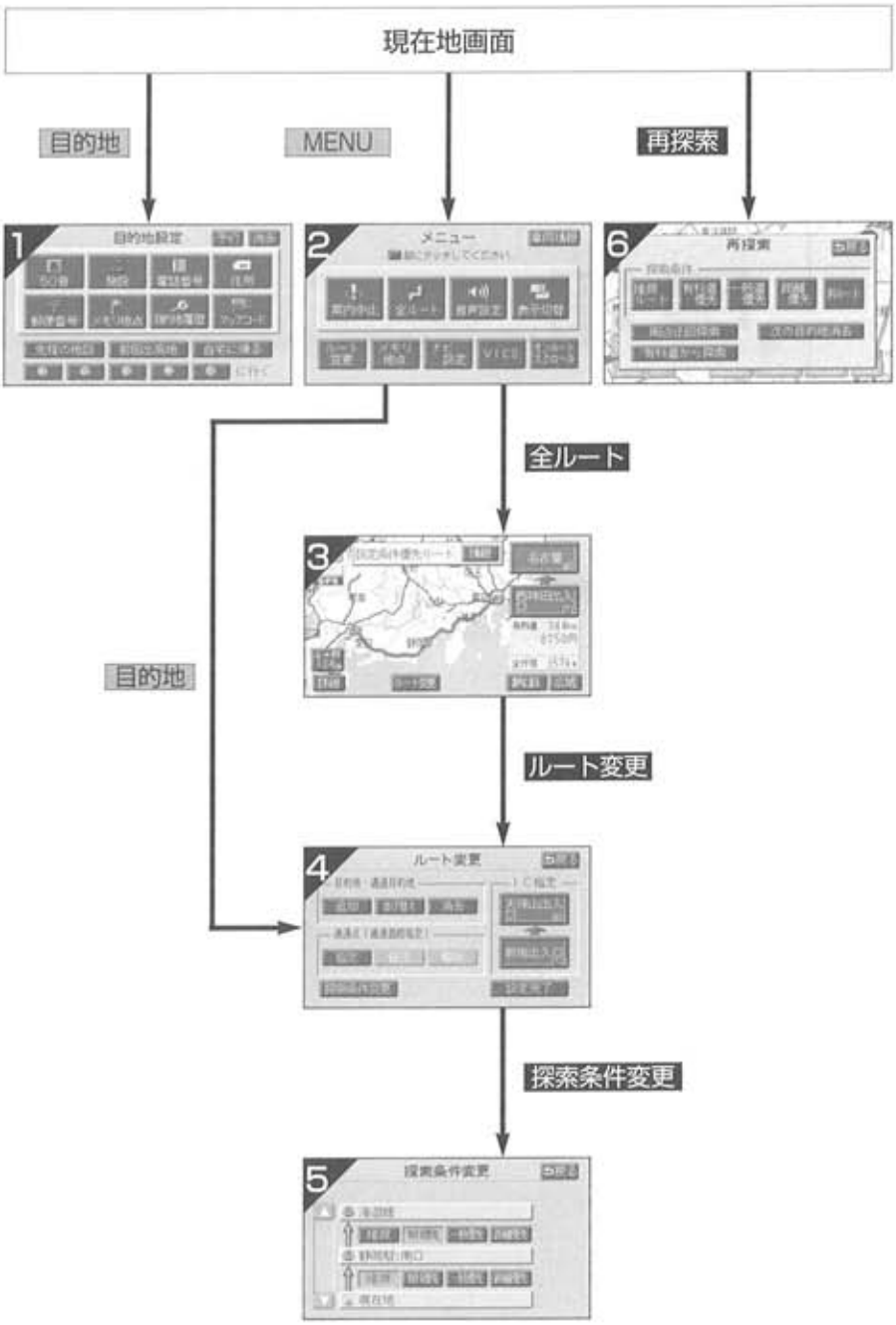
7.ルートの再探索

案内中のルートに目的地の追加などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、「MENU」の**全ルート**または**ルート変更**から変更する方法」、「**目的地**から変更する方法」または、「案内中の**再探索**から簡易に変更する方法」があります。

以下の画面でルートを再探索することができます。

● 各画面のタッチスイッチについては次ページを参照してください。



画面No.	タッチスイッチ	機　能	ページ
1	地図の呼び出し方法	目的の地図を呼び出します。 目的地を設定・追加します。	70
2	全ルート	全ルート図を表示します。	127
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	101
3	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	107, 108.
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	101
4	目的地・通過目的地 追加・並び替え・消去	目的地を追加・並び替え・消去します。	102, 105, 106
	通過点(通過道路指定) 指定・修正・解除	通過道路を指定・修正・解除します。	109, 111, 112
	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	107, 108.
	探索条件変更	探索条件設定画面を表示します。	104
5	探索条件	各区間の探索条件を設定します。	104
6	探索条件	ルートの探索条件を変更します。 (探索条件については次ページを参照してください)	132
	周辺迂回道路 ※1	周辺を迂回するルートを探索します。	132
	有料道から探索 ※2 一般道から探索	高架道路の上下でルートを訂正して探索します。	132
	次の目的地消去 インター指定解除 (通過道路指定解除)	次の目的地を消去・インターチェンジの指定を解除・通過道路指定を解除して探索します。	132

※1　ルートからはずれたときは、表示されません。
※2　有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは、表示されません。

次ページに続く

7.ルートの再探索

画面No.		タッチスイッチ	機　能
6	探索条件	推奨ルート	現在地から次の目的地 ※4 の間で、一般的なルートが探索されます。
		有料道優先	現在地から次の目的地 ※4 の間で、有料道路を優先してルートが探索されます。
		一般道優先	現在地から次の目的地 ※4 の間で、一般道路を優先してルートが探索されます。
		距離優先	現在地から次の目的地 ※4 の間で、距離の短いルートが探索されます。
		別ルート ※3	現在地から次の目的地 ※4 の間で、他のルートとは別のルートが探索されます。

※3　5ルート同時表示（100ページ）から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。

※4　現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

ワンポイント

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地［インターチェンジ（IC）・通過道路］に向かうルートが再探索されます。
- 「○○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。遠まわりになるようなときは、**有料道優先**にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般道優先**にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。

ルートの再探索

1. 現在地画面で、**再探索**にタッチします。
2. 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。

ワンポイント

次の目的地消去・**インター指定解除**（**通過道路指定解除**）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して［インターチェンジ（IC）の指定・通過道路指定を解除して］、再探索をさせることができます。

クイックリファレンス

ルートの再探索

❶ 再探索

❷ 選択

自動再探索（ハイパーリルート）

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。
再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。
●周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
●全ルート探索…現在地から目的地※の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。

※ 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

ワンポイント 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

自動再探索を設定する

クイックリファレンス
自動再探索を設定する

❶ ナビ設定

❷【自動再探索】 する・しない

❸ 完了

自動再探索をＯＮ（させる）にするか、ＯＦＦ（させない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。

2 自動再探索の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

8.目的地の予約

カレンダー機能を使用して、事前に目的地を予約設定しておき、設定日になったらワンタッチでルート探索を始める機能です。

●目的地予約リスト画面

●目的地予約カレンダー画面

ワンポイント

- 目的地の予約設定日に到達したときは、ナビゲーションの立ち上げ時に画面で案内します。[メンテナンス機能およびカレンダー機能（メモ）のお知らせがあるときは、メンテナンス案内・メモ案内の次に予約案内の到達画面を表示します。]
- 目的地の予約は、2020年まで設定できます。また、現在よりも以前に目的地を予約設定することはできません。
- 予約設定日は、最大5件まで設定できます。
- 予約日の過ぎた目的地の設定は、消去されます。

目的地予約の設定

クイックリファレンス

❶ 目的地設定画面で 予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。

●カレンダー画面で G 予約 にタッチすると目的地予約リスト画面になります。（196ページ参照）

❶

❷ 選択

❸ 日付

❹ 呼び出し方法

❺ セット

❻ 完了

2 予約する項目にタッチします。

●すでに予約設定されている項目にタッチすると **6** の画面になります。

3 予約する日付にタッチします。

●すでに予約設定されている日付は Ⓖ が表示されています。

4 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（70、83ページ参照）

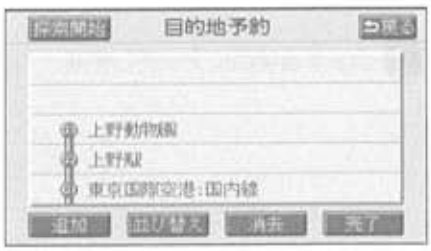
5 セット にタッチします。

6 完了 にタッチします。

●追加 にタッチすると目的地を追加できます。（102ページ参照）

●並び替え にタッチすると複数設定した目的地を並び替えることができます。（105ページ参照）

●探索開始 が表示されたときは、探索開始 にタッチすると、ルート探索が開始されます。



8.目的地の予約

目的地予約の案内

目的地を予約した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、目的地の予約が案内されます。

1 **はい**にタッチします。

- ルートの探索が開始されます。
- 目的地が目的地履歴に登録されます。
- **いいえ**にタッチすると、ルートを探索せずに現在地画面になります。
- **予約解除**にタッチすると、予約設定した目的地を解除します。

クイックリファレンス

❶ はい

目的地予約の消去

1 目的地設定画面で**予約**にタッチすると目的地予約リスト画面になります。

- カレンダー画面で**予約**にタッチすると目的地予約リスト画面になります。（196ページ参照）

2 消去する項目にタッチします。

3 **消去**にタッチします。

- 目的地の消去については106ページを参照してください。
- 全ての目的地を消去した場合は**2**の画面になります。

4 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

❶ 予約

❷ 選択

❸ 消去

❹ 完了

SECTION 4 地点の登録

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

1. 地点の登録とは ……138
2. 自宅の登録 ……139
自宅の登録・消去 ……139
自宅を登録する ……139
自宅を消去する ……139
3. メモリ地点の登録・修正・消去 ……140
メモリ地点の登録 ……140
ワンタッチ登録する ……140
離れた場所を登録する ……141
メモリ地点の位置修正 ……143
メモリ地点の記号変更 ……144
メモリ地点の電話番号入力 ……145
メモリ地点の名称入力 ……146
ひらがな・漢字を入力するには ……147
メモリ地点の名称読み入力 ……148
メモリ地点の名称表示 ……149
メモリ地点の消去 ……149
4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去 ……150
特別メモリ地点の登録 ……150
特別メモリ地点の修正 ……151
特別メモリ地点の消去 ……151
5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去 ……152
迂回メモリ地点の登録 ……152
迂回メモリ地点の修正 ……154
迂回メモリ地点の消去 ……154
6. 目的地履歴（ラストゴールメモリー）について ……155
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去 ……155
履歴を消去する ……155

1.地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を自宅、メモリ地点または特別メモリ地点として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録するとルート探索時にはその地点を迂回するルートを探索することができます。
登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。
間違って登録した場合は、修正および消去を行ってください。

自宅

自宅は1カ所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索することができますので、**最初に登録することをおすすめします。**

メモリ地点

メモリ地点は最大100カ所まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに変えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

①音声付きメモリ地点……近づくと音で知らせる設定（6種類）

②方向付音声付きメモリ地点……近づく方向を限定して音で知らせる設定（1種類）

特別メモリ地点

特別メモリ地点は5カ所まで登録でき、地点検索時などにはタッチスイッチに割り当てることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探索することができます。

迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10カ所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また迂回メモリ地点には名称が設定できます。

ワンポイント
自宅、特別メモリ地点および迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

2.自宅の登録

自宅は、地図に1カ所登録することができます。
自宅を登録しておくと、目的地設定画面から、1回の操作でルート探索を開始させることができます。(93ページ参照)

ワンポイント
800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

自宅の登録・消去

クイックリファレンス
自宅を登録する
❶ メモリ地点
❷ 自宅登録
❸ 呼び出し方法
❹ セット

自宅を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 **自宅登録**にタッチします。

3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(70、83ページ参照)

4 **セット**にタッチすると、⊕の位置に自宅が 記号で表示されます。

クイックリファレンス
自宅を消去する
❶ メモリ地点
❷ 自宅消去
❸ はい

自宅を消去する

1 メニュー画面で**メモリ地点**にタッチします。

2 **自宅消去**にタッチします。

3 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（81ページ参照）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

メモリ地点の登録

ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）

2 **地点登録** にタッチすると、④、または✣の位置にメモリ地点が⚑記号で表示されます。

ワンポイント

高速道路を走行中に **地点登録** にタッチすると🔔記号で登録され、確認音がなります。

クイックリファレンス

ワンタッチ登録する

❶ 地図

❷ 地点登録

クイックリファレンス

離れた場所を登録する

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】登録

❸ 呼び出し方法

❹ セット

❺ 記号

次ページに続く

離れた場所を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**登録**にタッチします。

ワンポイント

修正・**消去**は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」（70、83ページ参照）

4 **セット**にタッチします。

●**位置変更**、または ✥ にタッチして地図を動かすことができます。

5 記号にタッチすると、✥の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

●メモリ地点の記号は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き**（次ページ参照）にタッチして、記号の種類を変更します。

●マーク1

次ページに続く

3.メモリ地点の登録・修正・消去

●マーク2

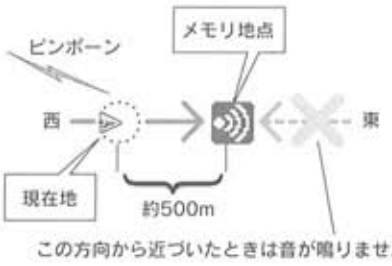
●**記号なし**にタッチすると、登録したメモリ地点の記号が地図に表示されないようにすることができます。

●音声付き

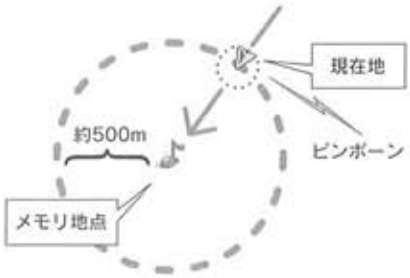
●音声付きの記号を選ぶと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。

ワンポイント
音声付きの記号を選択したときは、確認音が鳴ります。

<方向付き>



<音声付き>



<方向付きを設定する場合>

●**方向付き**にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。

6 **方向付き**にタッチしたときは、方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは↰時計まわりに動かすときは↱にタッチします。

7 **セット**にタッチします。

●メモリ地点が🔊記号で表示されます。

メモリ地点の位置修正

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択

❹【位置】 変更

❺

❻ セット

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。

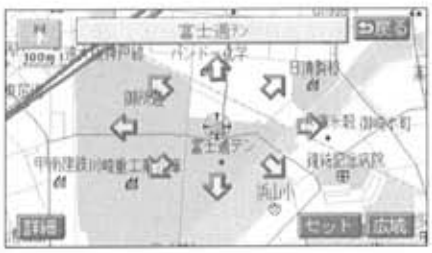
4 位置の**変更**にタッチします。

●地図が表示されます。

5 ⇧にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 **セット**にタッチすると、✛の位置にメモリ地点が4で表示されている記号で表示されます。

●位置を修正すると、4で表示されている位置の名称も修正されます。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の記号変更

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 変更するメモリ地点にタッチします。

4 記号の**変更**にタッチします。

5 変更する記号にタッチします。

●記号については、141、142ページを参照してください。

クイックリファレンス

❶ **メモリ地点**

❷【メモリ地点】**修正**

❸ 選択

❹【記号】**変更**

❺ **記号**

ワンポイント

メモリ地点のリストは、メモリ地点を登録した順と、メモリ地点の記号の種類別の2種類で並べることができます。

- **記号順に並べる**にタッチすると、記号の種類別に並びかわります。
- **登録順に並べる**にタッチすると、メモリ地点の登録順に並びかわります。

●登録順表示

●記号順表示

メモリ地点の電話番号入力

ワンポイント

- メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます。(78ページ参照)
- 入力することができる桁数は最大10桁までです。
- 登録した地点によってはすでに電話番号が入力されていることがあります。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択 ■■■

❹【電話番号】 変更

❺ 数字

❻ 完了

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 電話番号の**変更**にタッチします。

5 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えた（または入力されている）ときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

6 **完了**にタッチします。

3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称入力

ワンポイント
- 入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。
- 登録した地点によってはすでにメモリ地点の名称が入力されていることがあります。

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 名称の**変更**にタッチします。

5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英字**・**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

●ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。

6 **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

●**▼前** **▲後**が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。

7 文字を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

8 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択

❹【名称】 変更

❺ 選択

❻ 半角入力・全角入力

❼ 文字

❽ 完了

クイックリファレンス

ひらがな・漢字を入力するには

❶ かな

❷ 文字

❸ 無変換 ・ 変換

❹ 選択 ■

ひらがな・漢字を入力するには

1 かなにタッチします。

2 前ページの5の画面で、文字（ひらがな）を入力します。

3 ひらがなのときは、無変換、漢字のときは、変換にタッチします。

4 変換にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。

●変換する文字の範囲を変更するときは、◀・▶にタッチして、範囲を変更し、再度変換にタッチします。

3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称読み入力

メモリ地点に名称読みを入力することができます。

ワンポイント
入力することができる文字数は最大24文字（半角のみ）までです。

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 名称読みの**変更**にタッチします。

5 名称を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

6 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】 修正

❸ 選択

❹【名称読み】 変更

❺ 文字

❻ 完了

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】修正

❸ 選択

❹ する・しない

ワンポイント
800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

●名称表示

❶ メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

❷ メモリ地点の**修正**にタッチします。

❸ 表示するメモリ地点にタッチします。

❹ 地図上の名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

メモリ地点の消去

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【メモリ地点】消去

❸ 選択

❹ はい

❶ メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

❷ メモリ地点の**消去**にタッチします。

❸ 消去するメモリ地点にタッチします。

●すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします

❹ **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

4.特別メモリ地点の登録・修正・消去

特別メモリ地点は、地図に5カ所まで登録することができます。
特別メモリ地点を登録しておくと、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(93ページ参照)

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

特別メモリ地点の登録

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 特別メモリ地点の**登録**にタッチします。

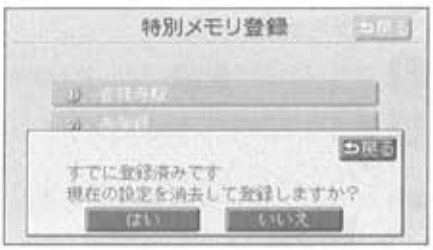
ワンポイント
修正・**消去**は、すでに特別メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 特別メモリ地点の番号にタッチします。

ワンポイント
すでに登録されている番号を選び、タッチすると、選ばれた番号の特別メモリ地点を消去する画面が表示されます。

4 **3** ですでに登録されている特別メモリ地点の番号を選んだときは、**はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



5 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**(70、83ページ参照)

クイックリファレンス

❶ **メモリ地点**

❷【特別メモリ地点】**登録**

❸ 選択

❹ **はい**

❺ **呼び出し方法**

⑥
セット

6 セットにタッチします。

●位置変更、または ✥ が表示されている場合にタッチして地図を動かすことができます。

●✥の位置に特別メモリ地点が3で選んだ記号（番号）で表示されます。

クイックリファレンス

❶
メモリ地点

❷【特別メモリ地点】
修正

❸
選択

❹
変更

特別メモリ地点の修正

1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

2 特別メモリ地点の修正にタッチします。

3 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。

4 修正・入力する項目の右側にある変更にタッチします。

●修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。

- 位置（143ページ）
- 電話番号（145ページ）
- 名称入力（146ページ）
- 名称読み（148ページ）
- 地図上の名称表示（149ページ）

クイックリファレンス

❶
メモリ地点

❷【特別メモリ地点】
消去

❸
選択

❹
はい

特別メモリ地点の消去

1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

2 特別メモリ地点の消去にタッチします。

3 消去する特別メモリ地点にタッチします。

●すべての特別メモリ地点を消去するときは、全消去にタッチします。

4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点は、地図に10カ所まで登録することができます。(10カ所をこえて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)
迂回メモリ地点を登録しておくと、ルートを探索させるとき、登録したエリアを迂回するルートを探索させることができます。
工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

ワンポイント
- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 市街図では登録できません。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が同時に入力されることがあります。

迂回メモリ地点の登録

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**登録**にタッチします。

ワンポイント
修正・**消去**は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(70、83ページ参照)

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【迂回メモリ】登録

❸ 呼び出し方法

④ セット

4 セットにタッチします。

●位置変更、または ✥ が表示されている場合にタッチして地図を動かすことができます。

⑤

5 迂回させる範囲を設定します。

●範囲を広くするときは▲、狭くするときは▼にタッチします。

●最大範囲にすると▲、最小範囲にすると▼の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

⑥ セット

6 セットにタッチします。

●✥の位置に迂回メモリ地点が▼記号または、□（範囲）で表示されます。

ワンポイント

● 設定される範囲は、表示させている地図の縮尺により異なります。
- 最小……ポイント（点）
- 最小範囲…スケール表示されている長さの正方形
  （例 100mスケール ：100m）
- 最大範囲…スケール表示されている長さの4倍の正方形
  （例 100mスケール ：400m）

● 範囲について　単：m

スケール	▼（最小）	□	□	□	□（最大）
50m	ポイント	50	100	150	200
100m	ポイント	100	200	300	400
200m	ポイント	200	400	600	800
400m	ポイント	400	800	1200	1600
800m	ポイント	800	1600	2400	3200

● 目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

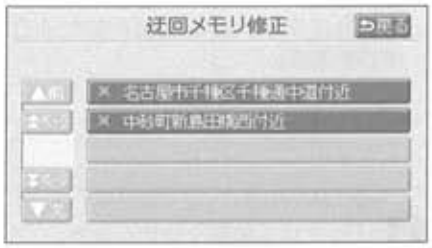
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の修正

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**修正**にタッチします。

3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。



4 修正・入力する項目の**変更**にタッチします。

●修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。

・位置（143ページ）

・名称入力（146ページ）

●**迂回エリア変更**にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。（前ページ参照）

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【迂回メモリ】修正

❸ 選択

❹ 変更

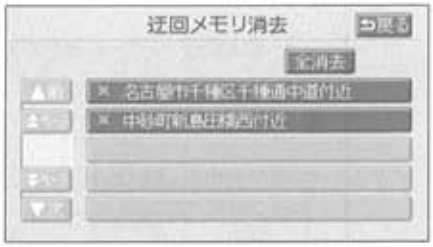
迂回メモリ地点の消去

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**消去**にタッチします。

3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。

●すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします。



4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

クイックリファレンス

❶ メモリ地点

❷【迂回メモリ】消去

❸ 選択

❹ はい

6.目的地履歴（ラストゴールメモリー）について

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（ラストゴールメモリー）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大20カ所まで）。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去

クイックリファレンス

履歴を消去する

❶ メモリ地点

❷ 目的地履歴消去

❸ 選択

❹ はい

履歴を消去する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 **目的地履歴消去**にタッチします。

3 地点名称にタッチします。

●すべての目的地履歴を消去するときは、**全消去**にタッチします。

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

MEMO

SECTION 5 VICS機能

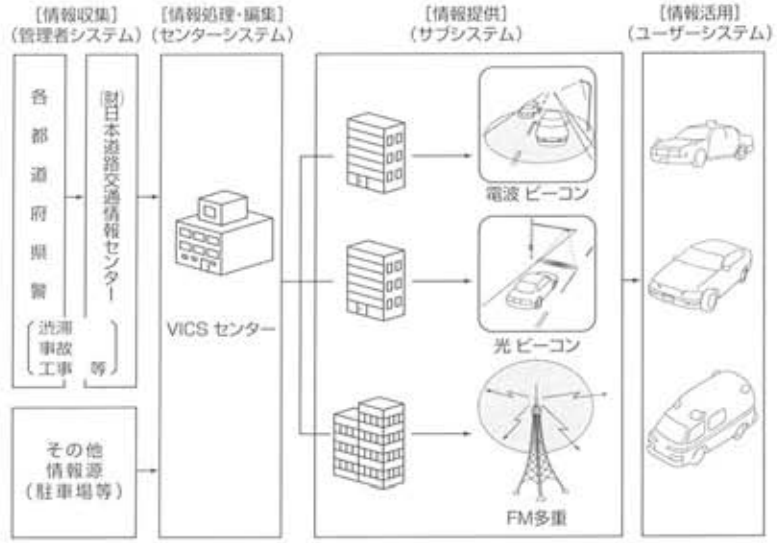
この章では、VICS機能について説明します。

1. VICS情報について ……158
VICSとは ……158
VICSのメディア概要 ……159
VICS特有の事項 ……160
VICS情報提供内容と表示について ……163
2. 放送局の受信 ……164
VICS提供放送局の選択 ……164
自動で選択する ……164
エリアで選択する ……165
周波数を手動で選択する ……165
3. VICS情報の表示・案内 ……166
VICS情報の表示設定 ……166
VICS情報の表示 ……167
VICS情報を地図表示する ……167
VICS記号の内容表示について ……168
VICS情報を消去する ……169
渋滞・規制音声案内 ……169
渋滞、規制の案内を再音声する ……169
VICS文字情報の表示 ……170
VICS図形情報の表示 ……171
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 ……172
割り込み情報の表示を設定する ……172
割り込み情報を呼び出す ……173
渋滞考慮探索 ……174
渋滞考慮探索を設定する ……174
VICS記号 ……175
VICSの用語説明 ……176
VICSの問い合わせ先 ……176

1.VICS情報について

VICSとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。
VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。

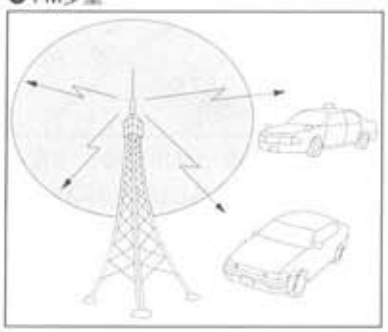


VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。
VICSおよび本機に付与された VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICSのメディア概要

VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。
本機では、内蔵のFM多重チューナーでFM多重放送を受信することができます。（VICS情報の受信については164ページ参照）また、別売のビーコン／3レベル対応VICSユニットを装着することによって、電波ビーコン、光ビーコンを受信することもできます。
本書では、FM多重の操作機能は［FM多重］、電波・光ビーコンの操作機能は［ビーコン］で表しています。

●FM多重

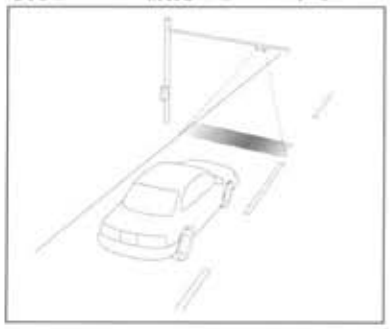


FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

●電波ビーコン（別売のビーコン／3レベル対応VICSユニット接続時に対応）

電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。

●光ビーコン（別売のビーコン／3レベル対応VICSユニット接続時に対応）



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。

次ページに続く

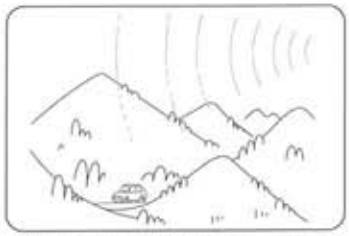
1.VICS情報について

VICS特有の事項

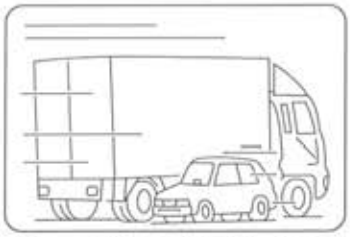
●提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
（提供される情報は最新でない場合があります。）
●VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱説明書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

〈FM多重放送特有の事項〉

①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

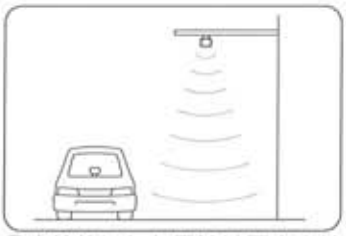


②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。

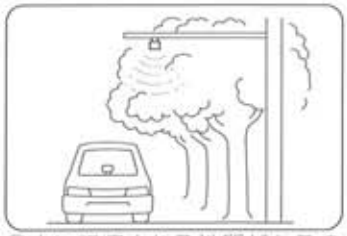


③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

〈電波ビーコン特有の事項〉

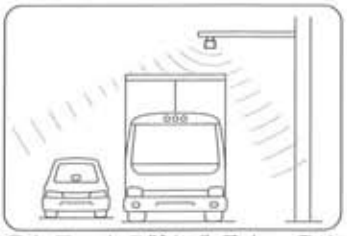


①直線的にしか電波は届きません。

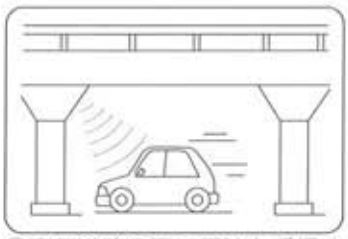


②水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。

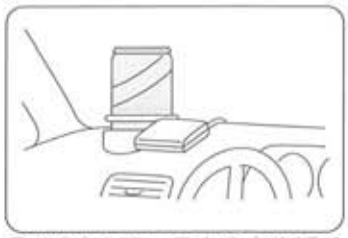
③トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



④トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



⑤高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。

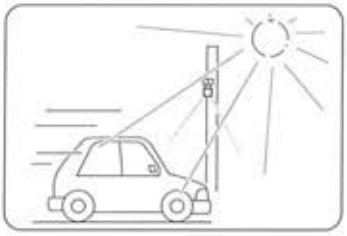


⑥VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

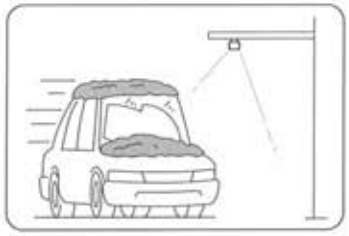
次ページに続く

1.VICS情報について

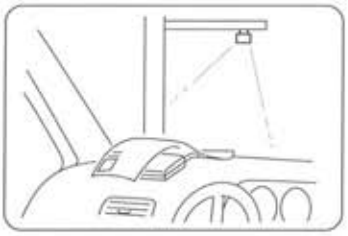
〈光ビーコン特有の事項〉



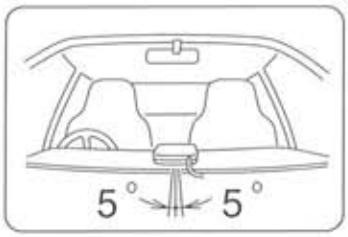
①太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



②雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



③VICSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



④VICSのアンテナの取り付け方向は、±5°でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。(「取付説明書」参照)

ワンポイント
電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

VICS情報提供内容と表示について

●VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制等を表示します。

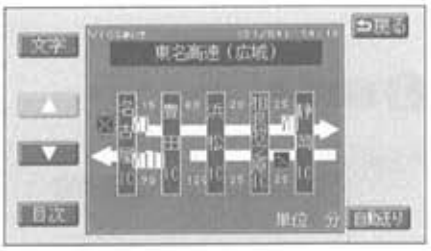
●VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

レベル1

●文字表示

レベル2

●簡易図形表示



レベル3

●地図表示

ワンポイント

レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

2.放送局の受信

VICS提供放送局の選択 FM多重

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

ワンポイント
- オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみの選択になります。
- 通常は**オート**でご使用ください。
- 以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。
- 新規エリアについては、周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

クイックリファレンス

1. メニュー画面で、**VICS**にタッチします。
2. **VICS設定**にタッチします。

クイックリファレンス
❶ VICS
❷ VICS設定

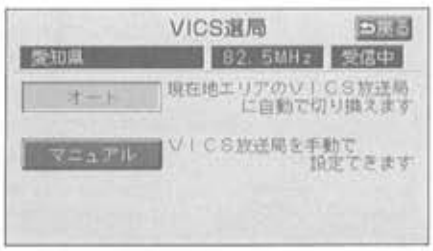
3. **VICS選局**にタッチします。

ワンポイント
渋滞考慮探索・**割込設定**は、別売のビーコン／3レベル対応VICSユニット接続時に表示されます。

クイックリファレンス
❸ VICS選局

4. **オート**、または**マニュアル**にタッチします。

- **オート**……自動で選択します。
- **マニュアル**…手動（エリアまたは周波数）で選択します。



クイックリファレンス
❹ オート・マニュアル

自動で選択する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

1. **オート**にタッチすると自動で受信します。

- 放送局が受信されると、**「受信中」**が表示されます。
- 自動選択中は、タッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス
自動で選択する
❶ オート

クイックリファレンス

エリアで選択する

❶ マニュアル

❷ 都道府県名

エリアで選択する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

1 マニュアルにタッチします。

2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

クイックリファレンス

周波数を手動で選択する

❶ マニュアル

❷ TUNE▲ • TUNE▼

周波数を手動で選択する

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

1 マニュアルにタッチします。

2 TUNE▲ または TUNE▼ にタッチして、放送局の周波数を選びます。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

ワンポイント

● VICS情報が受信できる代表的な周波数（2002年3月現在）

北海道	85.2MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
山梨県	85.6MHz	長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz	三重県	81.8MHz
滋賀県	84.0MHz	京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz
兵庫県	86.5MHz	奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz
岡山県	88.7MHz	広島県	88.3MHz	山口県	85.3MHz
香川県	86.0MHz	愛媛県	87.7MHz	大分県	88.9MHz
福岡県	84.8MHz	長崎県	84.5MHz	佐賀県	81.6MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	沖縄県	88.1MHz

● 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。

● VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」

● 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。

● VICS FM多重放送の運用時間は24時間（第1、第3月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICS情報の表示設定 FM多重 ビーコン

ワンポイント
VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

1 メニュー画面で VICS にタッチします。

2 VICS設定 にタッチします。

3 VICS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

●「表示する」にしたときは、作動表示灯が緑色になります。

- 渋滞・混雑 …渋滞・混雑情報の表示
- 空き道 …空いている道路情報の表示
- 規制情報 …事象・規制情報の表示
- 駐車場 …駐車場情報の表示

●VICS記号は、規制情報 または 駐車場 を設定していないと表示されません。

ワンポイント
渋滞考慮探索 ・ 割込設定 は、別売のビーコン／3レベル対応VICSユニット接続時に表示されます。

クイックリファレンス

❶ VICS

❷ VICS設定

❸ 選択

FM多重 ビーコン VICS情報の表示

地図にVICS情報（VICS記号・表示）を表示させることができます。

●VICS情報表示

●VICS情報表示（シティドライブモード画面）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（市街図表示画面を除く）VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときシティドライブモードにVICS情報を表示させることができます。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。

クイックリファレンス

〈VICS情報を地図表示する〉

❶ VICS

❷ 全ての道路 ・ 高速道のみ ・ 一般道のみ

VICS情報を地図表示する

1 メニュー画面で**VICS**にタッチします。

2 VICS地図表示の**全ての道路**（一般道・有料道路）・**高速道のみ**（有料道路のみ）・**一般道のみ**（一般道のみ）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。

●タイムスタンプの表示は下記になります。

VICS（18:40）……VICS情報を表示中

VICS（--:--）……画面周辺に表示するVICS情報がない場合

VICS（--:--）……オーディオOFF時、またはAM選局中

●例：全ての道路の渋滞・混雑を表示

次ページに続く

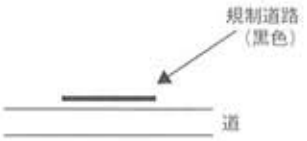
3.VICS情報の表示・案内

ワンポイント

- VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。
  VICS対象一般道：緑
  VICS対象高速道：紫
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。
- 約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

＜渋滞情報＞

＜規制情報＞



＜駐車場、SA・PA情報＞

規制情報、駐車場、サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）情報の詳細については「VICS記号」175ページを参照してください。

ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

VICS記号の内容表示について

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

1 VICS記号にタッチします。

●VICS記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。

クイックリファレンス

VICS記号の内容表示について

❶ VICS記号

ワンポイント

VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

クイックリファレンス

VICS情報を消去する

❶ VICS

❷ VICS非表示

VICS情報を消去する

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

2 **VICS非表示**にタッチすると、VICS情報が表示されなくなります。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●タイムスタンプも表示されなくなります。

FM多重 ビーコン 渋滞・規制音声案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。
また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

〔音声案内の例〕

●VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」

●VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」

音声案内はあくまでも参考としてください。

ワンポイント

- **〔音声案内の例〕**は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（43ページ参照）

クイックリファレンス

渋滞、規制の案内を再音声する

❶ VICS

❷ 渋滞・規制案内

渋滞、規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度聞くことができます。

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

2 **渋滞・規制案内**にタッチします。

●渋滞・規制案内情報が音声で案内されます。

3.VICS情報の表示・案内

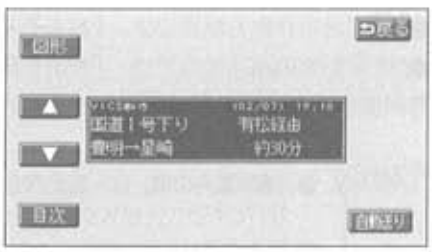
VICS文字情報の表示 FM多重

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

2 FM文字にタッチします。

3 表示させる文字情報の番号にタッチします。

4 ▲、または▼にタッチするか、自動送りにタッチします。



- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送りにタッチすると（タッチスイッチが停止になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは停止にタッチします。
  また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- 図形にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- 目次にタッチすると、目次ページにもどります。

ワンポイント
受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

クイックリファレンス

❶ VICS

❷ FM文字

❸ 番号

❹ ▲・▼・自動送り

クイックリファレンス

❶ VICS

❷ FM図形

❸ 番号

❹ ▲・▼・自動送り

FM多重 VICS図形情報の表示

1 メニュー画面で、VICSにタッチします。

2 FM図形にタッチします。

3 表示させる図形情報の番号にタッチします。

4 ▲、または▼にタッチするか、自動送りにタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、図形情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送りにタッチすると（タッチスイッチが停止になります。）、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 図形情報の自動送りを停止するときは停止にタッチします。
  また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- 文字にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- 目次にタッチすると、目次ページにもどります。

ワンポイント 受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

3.VICS情報の表示・案内

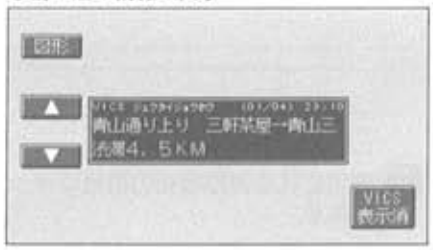
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 ビーコン

ビーコンからVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。

●割り込み情報が表示されたときの操作は、**「割り込み情報を呼び出す」**次ページ 3 を参照してください。

●**VICS表示消**にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、もとの画面にもどります。

●割り込み情報の表示



ワンポイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、割り込み情報の表示は行われません。
- ビーコンの運用時間は24時間です。
  運用時間は予告なく変更されることがあります。

割り込み情報の表示を設定する

割り込み情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

2 **VICS設定**にタッチします。

3 **割込設定**にタッチします。

4 割り込み情報の項目の**自動割込**にタッチします。

・注意警戒情報…注意警戒情報の表示

・ビーコン割込（文字）…文字情報の表示

・ビーコン割込（図形）…図形情報の表示

作動表示灯

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

ワンポイント

割り込み情報をOFFにしていても、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または図形情報）が表示されます。

クイックリファレンス

割り込み情報の表示を設定する

❶ VICS

❷ VICS設定

❸ 割込設定

❹ 自動割込

クイックリファレンス

割り込み情報を呼び出す

❶ VICS

❷ 割込情報

❸ ▼・▲

割り込み情報を呼び出す

割り込み情報を「表示しない」にしているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

2 **割込情報**にタッチします。

ワンポイント

受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。

3 ▼または▲にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。

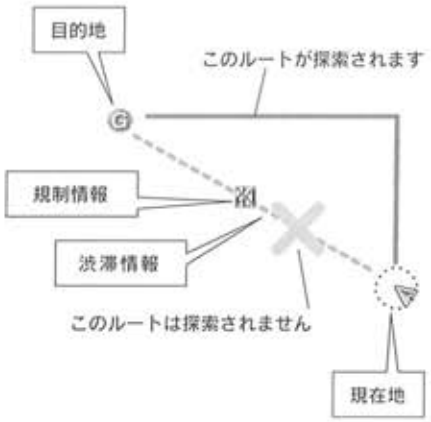
●文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、**図形**（図形情報を表示させているときは**文字**）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

ワンポイント

再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
戻るにタッチすると割り込み情報画面を解除します。

3.VICS情報の表示・案内

渋滞考慮探索 ビーコン



ビーコンからのVICS情報が受信されたとき、受信された渋滞・規制情報が考慮されてルート探索をさせることができます。

ワンポイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、渋滞考慮探索は行われません。
- 現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮しません。

渋滞考慮探索を設定する

渋滞考慮探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。

2 **VICS設定**にタッチします。

作動表示灯

3 **渋滞考慮探索**にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

ワンポイント

ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートのほうが到着時間が早くなる場合があります。

クイックリファレンス

〈渋滞考慮探索を設定する〉

❶ VICS

❷ VICS設定

❸ 渋滞考慮探索

VICS記号

凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表　示	情報内容	表　示	情報内容
	事故		駐車場 空(青)
	故障車		駐車場 満(赤)
	路上障害		駐車場 混雑(橙)
	注意		駐車場 不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h
	左折禁止		SA PA情報 空(青)
	直進禁止		SA PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA PA情報 混雑(橙)
	チェーン規制		SA PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) 緊急情報：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) 交通情報関連の用語

①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) 駐車場情報関連の用語

①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

●VICSの車載機の調子、その他に関するもの
●地図表示型の表示に関するもの
●VICSのサービスエリアに関するもの
●その他、上記に類するもの、これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

●簡易図形、文字情報の情報に関するもの
●VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの
これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。
電話受付　<受付時間　09:30～17:45　土曜、日曜、祝祭日を除く>
電話番号　0570-00-8831（全国）
（全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。）
※ 携帯電話・PHSからはご利用できません。
携帯・PHS専用番号　03-3592-2033（東京）
06-6209-2033（大阪）
FAX受付　<受付時間　24時間>
FAX番号　03-3592-5494（東京）

SECTION 6 インフォメーション機能

この章では、各情報機能について説明します。

1. インフォメーション（情報）画面について ····· 178
インフォメーション（情報）画面 ····· 178
画面の設定 ····· 179
2. FM多重放送 ····· 180
ＦＭ多重放送の番組について ····· 180
ＦＭ多重放送の表示 ····· 180
放送局の切り替え ····· 181
番組の切り替え ····· 181
独立情報番組のページ送り ····· 182
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る ····· 182
文字情報の記録・呼び出し・消去 ····· 183
記録する ····· 183
呼び出す ····· 183
消去する ····· 183
3. メンテナンス機能 ····· 184
メンテナンスメニュー画面 ····· 184
メンテナンス時期の設定 ····· 185
メンテナンス案内の設定 ····· 187
メンテナンスの案内 ····· 187
メンテナンス設定の更新 ····· 188
メンテナンス設定の解除 ····· 189
販売店の設定 ····· 189
販売店の修正・消去 ····· 190
4. 電話帳機能 ····· 191
電話帳の検索 ····· 191
5. スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索 ····· 192
情報付き施設の検索・表示・編集 ····· 192
施設情報画面を操作する ····· 192
施設情報画面を登録する ····· 193
施設情報画面を呼び出す ····· 193
施設情報画面を消去する ····· 194
6. レジャーインフォメーション（レジャー*i*）の検索 ····· 195
レジャーインフォメーション（レジャー*i*）の検索・表示 ····· 195
7. カレンダー機能 ····· 196
カレンダー画面 ····· 196
メモの登録 ····· 197
メモの案内 ····· 198
メモの修正 ····· 198
メモの削除 ····· 199
メモマーク色・日付色の変更 ····· 200
メモ一覧の表示 ····· 201

1.インフォメーション（情報）画面について

インフォメーション（情報）機能には、**「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」、「レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索」、「カレンダー機能」、「画面の設定」**があります。また別売のETC機器を接続するとインフォメーション（情報）画面から設定・操作することができます。

インフォメーション（情報）画面

1 INFO を押すと、インフォメーション（情報）画面が表示されます。

2 インフォメーション（情報）画面から下記の操作を行うことができます。

●インフォメーション（情報）画面

クイックリファレンス

表示順序／項目（タッチスイッチ）		機　能	ページ
1	FM多重	FM多重放送の表示	180
2	メンテナンス	メンテナンス時期の設定・更新・解除	185、188、189
		販売店の設定・修正・消去	189、190
3	電話帳	施設の電話番号の検索	191
4	情報付施設	情報付き施設の検索・表示	192
5	レジャー i	観光スポットの検索・表示	195
6	カレンダー	カレンダーの表示、メモの登録・修正・消去、目的地の予約	196
7	ETC※	ETCユニットの設定	204
8	画面設定	操作画面の自動解除の設定	次ページ

※ タッチスイッチは、その機器が接続されていない場合は表示されません。

画面の設定

インフォメーション（情報）画面・オーディオ操作画面（前ページ、231ページ）を表示させて、約20秒以上操作しなかったとき、自動的に「解除する（もとの画面にもどる）」、または「解除しない」に切り替えることができます。

クイックリファレンス

❶ 画面設定

❷ 自動解除・継続表示

❸ 設定完了

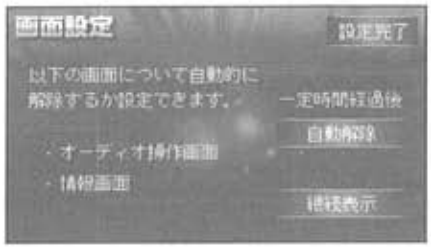
1 インフォメーション（情報）画面で、画面設定にタッチします。

2 自動解除、または継続表示にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

●各画面を継続して表示させるには継続表示にタッチしてください。

3 設定完了にタッチします。



ワンポイント 本製品は、ナビゲーションの画面を優先して表示しますが、ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがありますが、故障ではありません。この場合は、CONTボタンを押すと、オーディオ画面を表示させることができます。また、ACCをOFFからONにしたときに、オーディオ画面を表示させる場合も、同様にCONTボタンを押してください。

2.FM多重放送

FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

- 連動情報番組
  FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。
- 独立情報番組
  FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

ワンポイント
走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

FM多重放送の表示

クイックリファレンス

1 インフォメーション（情報）画面で FM多重 にタッチします。

●FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。

❶ FM多重

ワンポイント

- オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。
- FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。
- FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。
  （文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。）
- テレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音がはいることがあります。

放送局の切り替え

クイックリファレンス

❶ 自動選局

1 自動選局にタッチします。

●FM音声を聞いているときは、パネルスイッチ（248ページ参照）でも、切り替えることができます。

番組の切り替え

クイックリファレンス

❶ 目次

❷ 番号

1 目次にタッチします。

●番組連動にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。（連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが緑色になります。）

2 表示させる番組の番号にタッチします。

2.FM多重放送

独立情報番組のページ送り

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲・▼が表示されます。）が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

クイックリファレンス

❶ ▲・▼・自動送り

1 ▲、または▼にタッチするか、自動送りにタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送りにタッチすると（タッチスイッチが停止になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは停止にタッチします。
  また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。

ワンポイント
緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは▲にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

クイックリファレンス

❶ ▲・▼

1 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。

- タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。
- 自動切り替えを中断したとき、最新情報にタッチすると、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

文字情報の記録・呼び出し・消去

クイックリファレンス

記録する

❶ メモ記録

記録する

1 記録する文字情報を表示させ、メモ記録にタッチします。

●記録項目は最大20件です。

ワンポイント

記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。

クイックリファレンス

呼び出す

❶ メモ呼出

❷ ▲・▼

呼び出す

1 メモ呼出にタッチします。

●記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

2 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。

クイックリファレンス

消去する

❶ メモ呼出

❷ ▲・▼

❸ 消去

❹ はい

消去する

1 メモ呼出にタッチして文字情報を呼び出します。

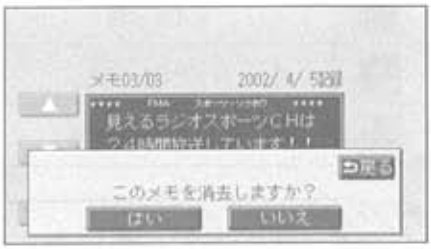
2 ▲、または▼にタッチして、消去する文字情報を表示させます。

3 消去にタッチします。

●すべての文字情報を消去するときは、全消去にタッチします。

4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



3.メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

ワンポイント
- 設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じることがあります。

メンテナンスメニュー画面

クイックリファレンス
❶ メンテナンス

❶ インフォメーション（情報）画面で、**メンテナンス**にタッチします。

●メンテナンスメニュー画面になります。

●メンテナンス項目

項目	内容	項目	内容
	エンジンオイル交換		ワイパーゴム交換
	オイルフィルター交換		ＬＬＣ（冷却水）交換
	タイヤローテーション（タイヤ位置交換）		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		ＡＴＦ（オートマチックトランスミッションフルード）交換
	バッテリー交換	?	パーソナル項目（その他の項目を5つまで設定することができます。）
	ブレーキパッド交換		

ワンポイント
未設定の項目は、（灰色）・すでに設定されている項目は、（緑色）・メンテナンス案内が行われる時期の項目は（橙色）で表示します。

クイックリファレンス

❶
選択

❷【パーソナル項目】
選択

❸【任意入力】
文字

❹
完了

次ページに続く

メンテナンス時期の設定

1 メンテナンスメニュー画面で、設定する項目にタッチします。

- （パーソナル項目未設定）にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
- （パーソナル項目未設定）以外にタッチしたときは、**5** の画面が表示されます。
- 設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。

2 （パーソナル項目未設定）にタッチしたときは、項目にタッチします。

- ！（任意入力項目）にタッチすると、名称を入力することができます。

●パーソナル項目

項目	内容	項目	内容
12点検	12ヶ月点検	エアピュリフィルタ	エアピュリフィルタ交換
車検	車検	保険	保険満了日
GLASSCOAT	ガラスコート	免許	免許証更新日
POLYMER	ハイポリマーメンテナンス	！	任意入力 （文字入力することができます）

3 任意入力項目にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、**「メモリ地点の名称入力」**146ページを参照してください。

4 **完了** にタッチします。

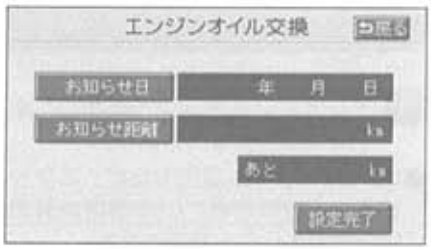
次ページに続く

3.メンテナンス機能

5 お知らせ日、またはお知らせ距離にタッチします。

●日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。

●項目によっては日付のみの場合があります。



⑤ お知らせ日 ・ お知らせ距離

●日付入力画面

⑥ 数字

6 数字を1つずつタッチして入力します。

●間違えたときは修正にタッチすると、1つずつ消去されます。

7 完了にタッチします。

⑦ 完了

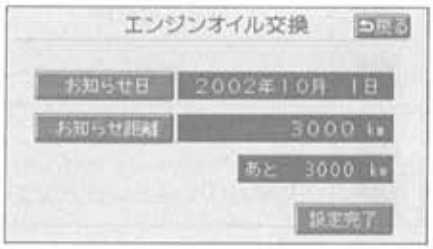
●距離入力画面

⑧ 設定完了

ワンポイント メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内をONにしないと、メンテナンス案内は行われません。(次ページ参照)

8 設定完了にタッチします。

●複数のメンテナンス項目を設定するときは、1 ～ 8 を繰り返し操作してください。



メンテナンス案内の設定

案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。

クイックリファレンス

❶ ON

1 メンテナンスメニュー画面で、ONにタッチします。

●案内をOFFにするには、再度この画面で、OFFにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。

ワンポイント
- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の ! （任意入力）が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）

●5つ以上の項目があるときは、etcが表示されます。（メンテナンスメニュー画面で確認してください。）

● 次回表示しない にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。

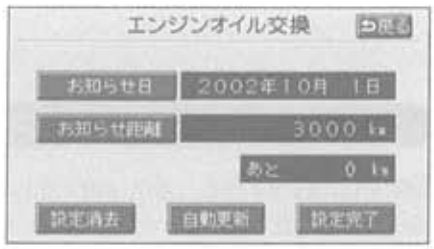
3.メンテナンス機能

メンテナンス設定の更新

1 メンテナンスメニュー画面で、設定を更新する項目にタッチします。

●すべての項目を更新するときは、**自動全更新**にタッチします。（**3**の画面が表示されます。）

2 **自動更新**にタッチします。



3 **はい**にタッチします。

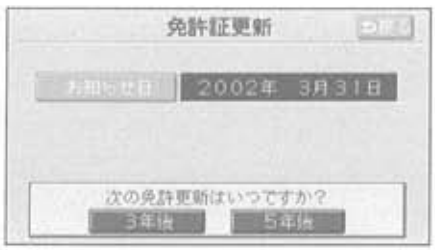
●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。

●残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。

ワンポイント

新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。（項目により、計算方法は異なります。）

4 パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。



クイックリファレンス

❶ 選択

❷ 自動更新

❸ はい

❹【免許証更新】 3年後 ・ 5年後

メンテナンス設定の解除

クイックリファレンス

❶ 選択

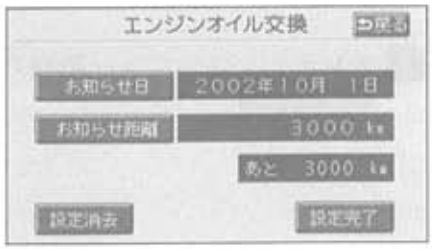
❷ 設定消去

❸ はい

1 メンテナンスメニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。

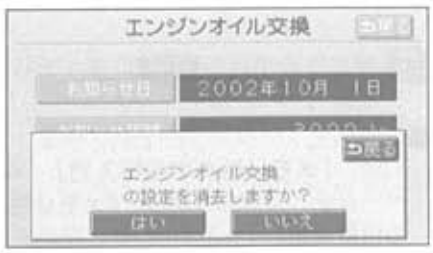
●すべての項目を消去するときは、**設定全解除**にタッチします。（**3**の画面が表示されます。）

2 **設定消去**にタッチします。



3 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



販売店の設定

クイックリファレンス

❶ 販売店設定

❷ 呼び出し方法

次ページに続く

1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。

2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。

●**「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」**（70、83ページ参照）

次ページに続く

3.メンテナンス機能

3 セットにタッチすると、✛の位置に販売店が設定されます。

クイックリファレンス

❸ セット

販売店の修正・消去

1 メンテナンスメニュー画面で、販売店設定にタッチします。

クイックリファレンス

❶ 販売店設定

2 修正する項目の変更にタッチします。

●販売店名・スタッフの名前の修正・入力は、**「メモリ地点の名称入力」**146ページと、位置の修正は、**「メモリ地点の位置修正」**143ページと、電話番号の修正・入力は、**「メモリ地点の電話番号入力」**145ページと同じです。

● 販売店の消去にタッチすると、販売店が消去されます。

● 販売店に行くにタッチすると、販売店の地図が表示されます。

❷ 変更

❸ 販売店の消去

3 販売店の消去にタッチしたときは、はいにタッチします。

● いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

はい

電話帳の検索

ＪＡＦ（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。
また、設定されている目的地（92ページ）や登録されているメモリ地点（145ページ）・特別メモリ地点（151ページ）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

クイックリファレンス

❶ 電話帳

❷ 選択

❸ 都道府県名

❹ 施設名称

1 インフォメーション（情報）画面で 電話帳 にタッチします。

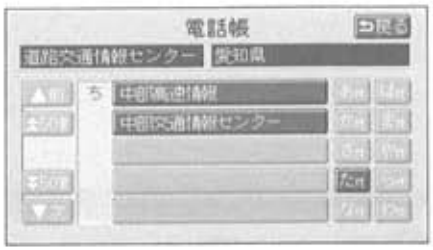
2 表示させる項目にタッチします。

● 目的地（1カ所のみ設定されているとき）、または 1 2 3 4 5 にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

3 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

● 2 で メモリ地点 、または 目的地 （2カ所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、施設名称と電話番号が表示されます。



5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

主要施設の情報（情報・住所・料金・写真など）を画面に表示することができる機能です。

情報付き施設の検索・表示・編集

1 インフォメーション（情報）画面で、情報付施設にタッチします。

2 表示させる施設のジャンルにタッチします。

3 施設のある都道府県名（路線名）にタッチします。

4 表示させる施設名称にタッチします。

●施設の内容が表示されます。

クイックリファレンス

❶ 情報付施設

❷ 施設ジャンル

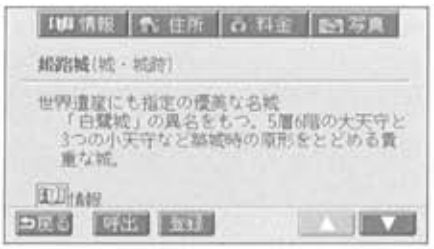
❸ 都道府県名

❹ 施設名称

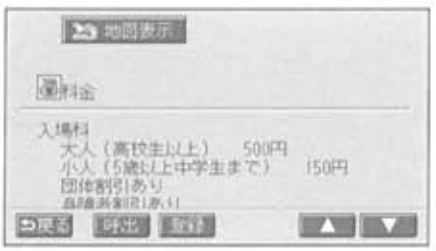
施設情報画面を操作する

1 ▲、または▼にタッチして、施設の情報を表示させます。

●〇〇（住所・写真など）にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。



●地図表示にタッチすると、施設を中心にした地図が表示され目的地などに設定できます。



クイックリファレンス

施設情報画面を操作する

❶ ▲・▼

クイックリファレンス

施設情報画面を登録する

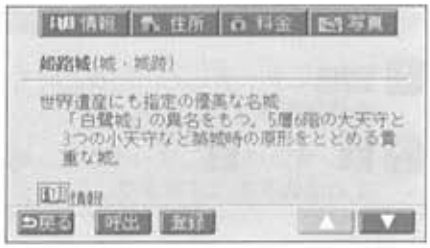
❶

登録

施設情報画面を登録する

1 登録する情報を表示させ、登録にタッチします。

●記録項目は最大30件です。



ワンポイント

登録する内容によっては、30件記録できないことがあります。

クイックリファレンス

施設情報画面を呼び出す

❶

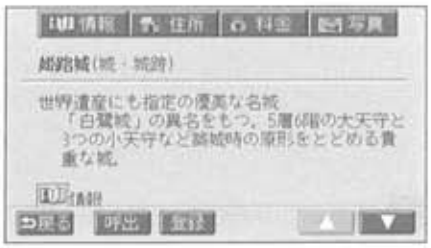
呼出

❷

❸

施設情報画面を呼び出す

1 呼出にタッチします。



2 ▲、または▼にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

●記録されている情報が新しいものから表示されます。

3 表示させる情報の左側にある■にタッチします。

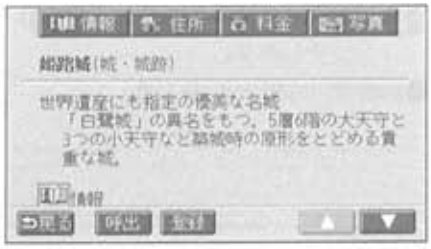
次ページに続く

5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

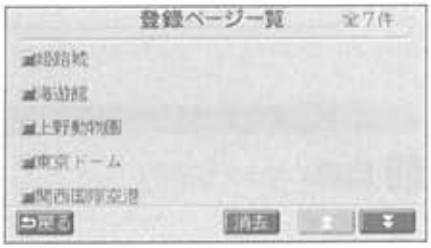
施設情報画面を消去する

1 呼出にタッチして、記録されている情報を呼び出します。

2 ▲、または▼にタッチして、消去する情報を表示させます。

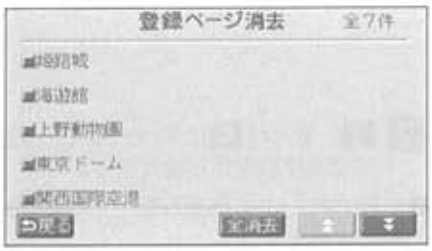


3 消去にタッチします。



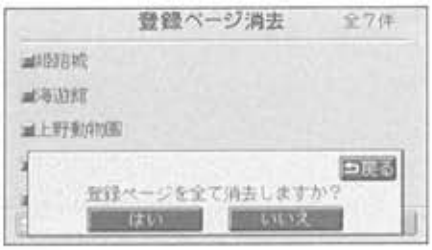
4 消去させる情報の左側にある■にタッチします。

●すべての情報を消去するときは、全消去にタッチします。



5 全消去にタッチしたときは、はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

〈施設情報画面を消去する〉

❶ 呼出

❷ ▲・▼

❸ 消去

❹ ■

❺【全消去】 全消去 → はい

6.レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索

レジャーインフォメーション（レジャー i ）の検索・表示

登録されている施設を、「観光エリアガイド」・「おすすめドライブコース」・「100選（日本の桜・滝・渚・名水）」・「スキー場ガイド」・「オートキャンプ場ガイド」などから検索し、各情報を表示させることができます。（情報は地図DVD-ROMの作成時期・種類によって異なります。）

クイックリファレンス

❶ レジャー i

❷ 選択

❸

❹ 選択

1 インフォメーション（情報）画面で、**レジャー i** にタッチします。

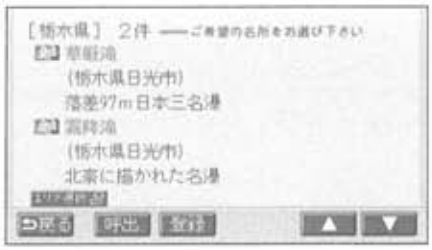
2 表示させるガイドにタッチします。

3 地域・地点・項目にタッチします。

●選択したガイドにより、情報を表示させる方法は異なります。

4 表示させる地点にタッチすると、施設の情報が表示されます。

●操作は、**「施設情報画面を操作する」**192ページを参照してください。



●ドライブコースでは、**順コースで案内**（**逆コースで案内**）にタッチすると目的地が設定され、ルートが探索されます。

●スキー場ガイドでは、コースにタッチするとコースの情報が表示されます。

●操作は、**「施設情報画面を操作する」**192ページを参照してください。

7.カレンダー機能

カレンダー機能とは、GPSカレンダー機能を利用して、登録させたメモ（会議や用事など）の案内を行う機能です。

ワンポイント
カレンダーは、2020年まで表示させることができます。

カレンダー画面

クイックリファレンス
❶ カレンダー

❶ インフォメーション（情報）画面で、**カレンダー** にタッチすると、カレンダー画面になります。

- **▲月** ・ **▼月** にタッチすると、表示される月が切り替わります。
- **▲年** ・ **▼年** にタッチすると、表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えたとき、**今月** にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。
- **予約** にタッチすると、目的地の予約設定ができます。（134ページ）

メモの登録

メモは、100件まで登録することができます。（100件をこえて登録するときは、不要なメモを消去してから登録してください。）また、メモは1日につき3件まで登録させることができます。

クイックリファレンス

❶ 日付

❷ 新規登録

❸ 文字

❹ 完了

1 カレンダー画面で、メモを登録する日付にタッチします。

2 新規登録にタッチします。

3 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

●文字の入力方法は、**「メモリ地点の名称入力」**146ページと同じです。

ワンポイント　メモ1件に入力できる文字は最大12文字（半角24文字）までです。

4 完了にタッチします。

●カレンダー画面の日付にマークが表示されます。

7.カレンダー機能

メモの案内

登録した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、メモの内容が案内されます。

- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。
- メモを登録した日にナビゲーション画面を立ち上げなかった（過去7日間）ときは「**未通知メモあり**」が表示されます。（カレンダー画面でメモ案内の内容を確認してください。）

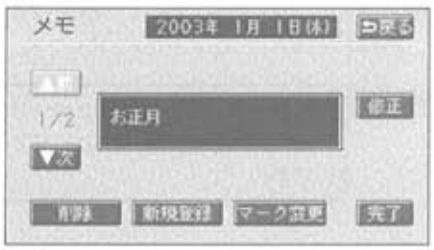
メモの修正

クイックリファレンス

1 カレンダー画面で、修正するメモのある日付にタッチします。

❶ 日付

2 メモが2つ以上登録されているときは、**▲前**、または**▼次**で修正するメモに切り替えます。



❷ ▲前・▼次

3 **修正**にタッチします。

❸ 修正

4 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「**メモリ地点の名称入力**」146ページと同じです。

❹ 文字

5 **完了**にタッチします。

❺ 完了

メモの削除

クイックリファレンス

❶ 日付

❷ ▲前 ・ ▼次

❸ 削除

❹ はい

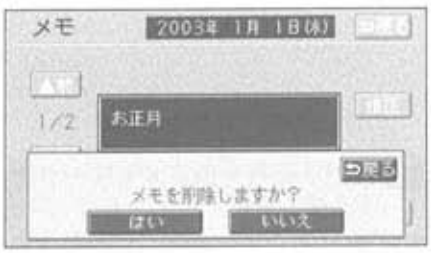
1 カレンダー画面で、削除するメモのある日付にタッチします。

2 メモが2つ以上登録されているときは、▲前、または▼次で削除するメモに切り替えます。

3 削除にタッチします。

4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



7.カレンダー機能

メモマーク色・日付色の変更

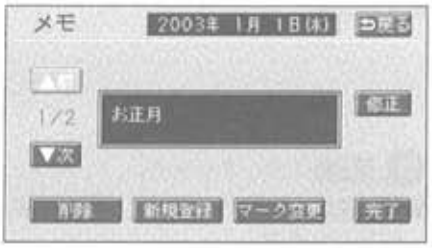
日付色は、100日まで変更することができます。(100日をこえて変更するときは、不要な日付色を解除してから変更してください。)
また、メモのマークの色を変更することができます。

クイックリファレンス

1 カレンダー画面で、変更する日付にタッチします。

❶ 日付

2 マーク変更にタッチします。



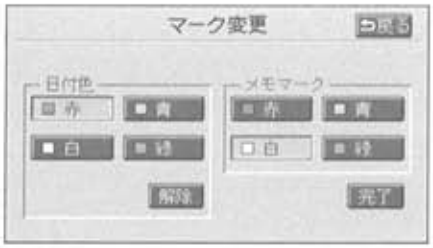
❷ マーク変更

❸【日付色・メモマーク】選択

3 変更する日付色・メモマーク色にタッチします。

●解除にタッチすると、日付色が解除され（通常の色にもどり）ます。

4 完了にタッチします。



❹ 完了

メモ一覧の表示

クイックリファレンス

❶ メモ一覧

❷ 選択 ［　　］

❸ 期間指定

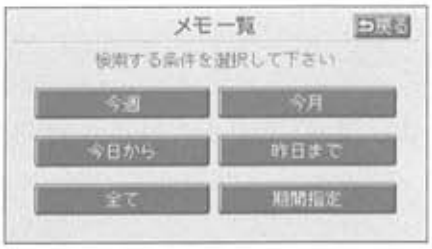
数字

❹ 完了

1 カレンダー画面で、**メモ一覧**にタッチします。

2 表示させる期間にタッチすると、メモが表示されます。

●**期間指定**にタッチすると、表示させるメモの期間を指定することができます。



3 **期間指定**にタッチしたときは、数字を1つずつタッチして期間を入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

4 **完了**にタッチすると、メモが表示されます。

●**日付色解除**にタッチすると、設定した日付色（前ページ参照）が解除されます。

●**一括削除**にタッチすると、表示したすべてのメモが削除されます。

MEMO

SECTION 7 オプション機能

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明します。

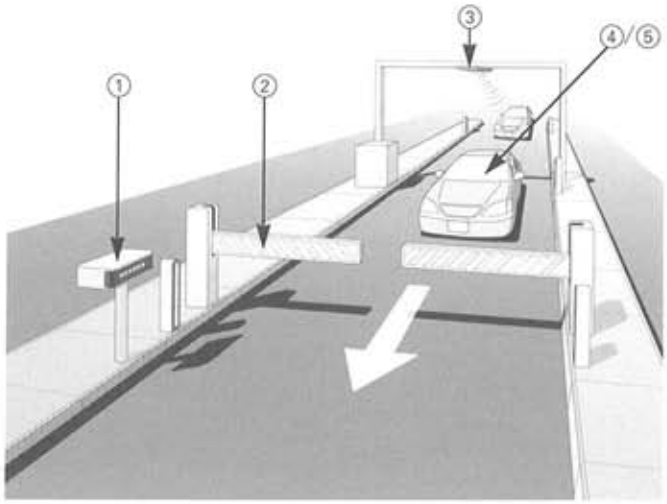
1. ETCシステムの操作 ……204
ETCとは ……204
ETCメニュー画面 ……205
履歴の表示 ……205
ETCの設定 ……206
ETCの各項目を設定する ……206
ETC割り込み案内について ……206
2. バックアイカメラの操作 ……207
バックアイカメラの映像 ……207

1.ETCシステムの操作

別売のナビゲーション対応ETCユニットを接続した場合に表示・操作できます。

ETCとは

ETC（Electronic Toll Collection）システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。
路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



① 路側表示器 ・・・・・・ 料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。

② 発信制御装置（ゲート） ・・・・ 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。

③ 路側無線装置 ・・・・ 料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、車両のETC機器との通信を行うためのアンテナです。

④ ETC機器 ・・・・・・・ 車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。

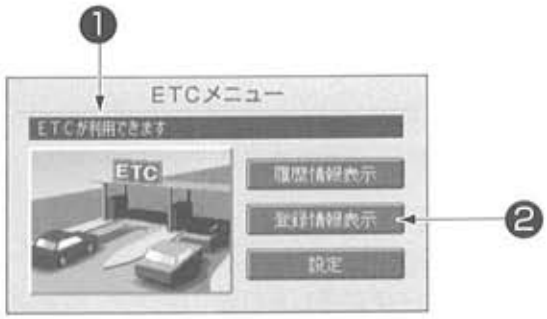
⑤ ETCカード・・・・・・ 車両に装着されています。ICチップを搭載した、ETC機器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

ETCメニュー画面

クイックリファレンス

❶ ETC

1 インフォメーション（情報）画面（178ページ）で、ETCにタッチすると、ETCメニュー画面になります。



❶ ETCカードメッセージ
現在のETCユニットの状態が表示されます。
「ETCカード未挿入」…ETCカードが挿入されていません。
「認証中」…ETCカードを読み込んでいます。
「ETCカード異常」…ETCカードを読み込むことができません。
「ETCが利用できます」…ETCが利用可能な状態です。

❷ 登録情報表示
登録情報表示にタッチすると、お客様の車のETC車載器に登録された情報が表示されます。

履歴の表示

クイックリファレンス

❶ 履歴情報表示

❷ ▲・▼

❸ 詳細

1 ETCメニュー画面で、履歴情報表示にタッチします。

2 ▲、▼にタッチして、表示させる履歴を切り替えます。

●履歴を切り替えたとき、最新にタッチすると、最も新しい履歴にもどります。

3 詳細にタッチすると、利用区間が表示されます。

ワンポイント
- 表示させることができる履歴は、最大100件までです。
- ETCゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。

1.ETCシステムの操作

ETCの設定

ETCの各項目を設定する

1 ETCメニュー画面で、**設定**にタッチします。

2 **する**または**しない**にタッチしてETCの項目を設定します。

●ETC割込表示

次項目参照

●ETC音声案内

ETCを利用するときに、音声が出力されます。

●ACCオン時警告表示

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを画面に表示して警告します。

●ACCオン時警告音声案内

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを音声の出力で警告します。

●カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチをACCからLOCKの位置にしたとき、カードの抜き忘れを音声の出力で警告します。

3 **完了**にタッチします。

クイックリファレンス

〈ETCの各項目を設定する〉

ETC割り込み案内について

料金所に近づいたとき、ETC専用ゲートが案内されます。(ETC専用ゲートからの情報が受信されたときのみ)

●割り込み案内

2.バックアイカメラの操作

別売のバックアイカメラを装着した場合、バックギアにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

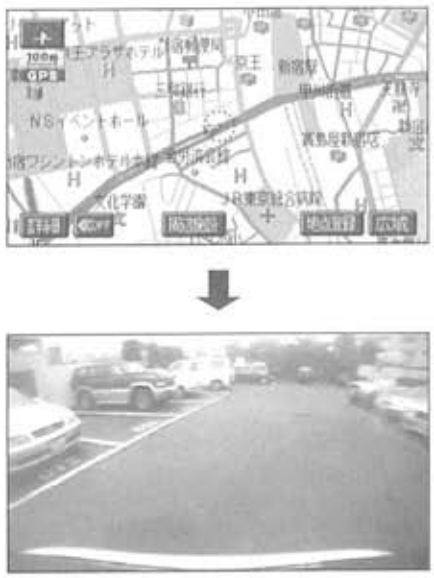
ワンポイント
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を充分確認してください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。

バックアイカメラの映像

1 バックギアにシフトします。

●後方の映像が自動でモニター画面に映ります。

●他にシフトすると通常画面にもどります。



ワンポイント
- 写真は一例です。モニター画面に写る範囲は車種によって異なります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。[CCD素子特有の現象（スミヤ現象）です。強い光が無くなると消えます。]
- 長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。

MEMO

SECTION 8 こんなときは

この章では、補正や車両情報、精度について説明します。

1. 補正が必要なとき ……210
現在地の修正 ……210
距離の補正 ……211
自動補正するとき ……211
手動補正するとき ……212
2. 車両情報の表示 ……213
車両情報の表示 ……213
3. 精度と誤差 ……214

1.補正が必要なとき

次のようなときは補正を行うことが必要です。
●タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。
●実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク④が表示されている(自車位置マーク④がずれている)とき…自車位置マーク④の位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)
●走行中、地図の自車位置マーク④の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マーク④の進み方を修正することができます。(距離の補正)

ただし、地図の自車位置マーク④がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)
GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

ワンポイント
800mスケール図より詳細な地図で補正することができます。

現在地の修正

1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2 **ナビ補正**にタッチします。

3 **現在地修正**にタッチします。

4 ⇧にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。
5 **セット**にタッチします。

クイックリファレンス

❶ ナビ設定
❷ ナビ補正
❸ 現在地修正
❹
❺ セット

⑥

↺ ・ ↻

⑦ セット

6 方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは ↺、時計まわりに動かすときは ↻ にタッチします。

7 セット にタッチします。

距離の補正

クイックリファレンス

❶ ナビ設定

❷ ナビ補正

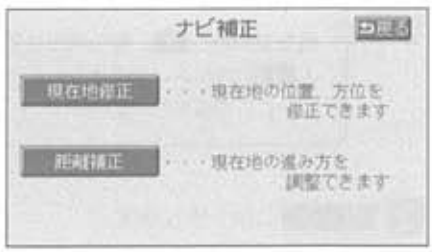
❸ 距離補正

1 メニュー画面で、ナビ設定 にタッチします。

2 ナビ補正 にタッチします。

3 距離補正 にタッチします。

●自動補正、または手動補正を行います。



ワンポイント

初期状態に戻す にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

自動補正するとき

❶ 自動補正

自動補正するとき

1 自動補正 にタッチします。

●自動補正中はタッチスイッチが緑色になります。

●GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色にもどります。

ワンポイント

- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。

次ページに続く

1.補正が必要なとき

手動補正するとき

ワンポイント

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マーク△の進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。

1 自車位置マーク△の進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは▶(進める)、早く進むときは◀(遅らせる)にタッチします。

ワンポイント

最も進めると▶、最も遅らせると◀の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

2 セットにタッチします。

クイックリファレンス

手動補正するとき

2.車両情報の表示

車両の車速パルス（スピード信号）を確認することができます。

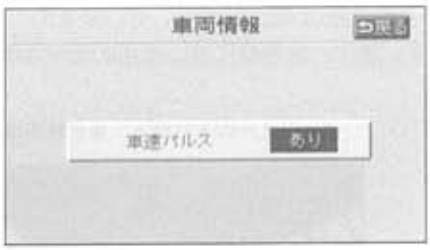
クイックリファレンス

❶ 車両情報

車両情報の表示

1 メニュー画面で、車両情報にタッチします。

●車両情報画面で走行すると車速パルスが“なし”から“あり”に表示が変わります。



3.精度と誤差

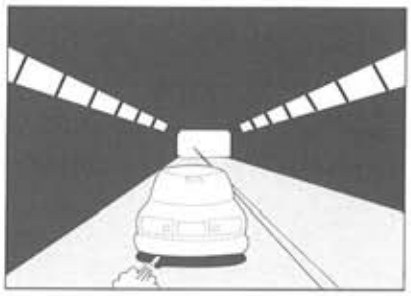
測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

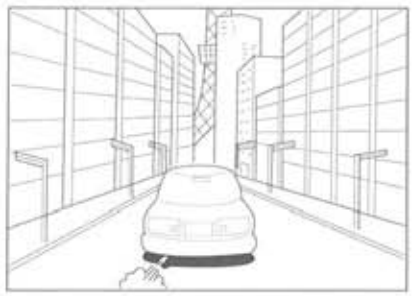
ＧＰＳ衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。
さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

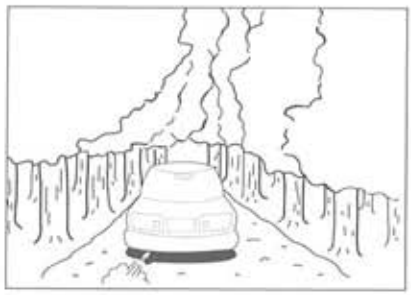
トンネルの中や地下、屋内駐車場



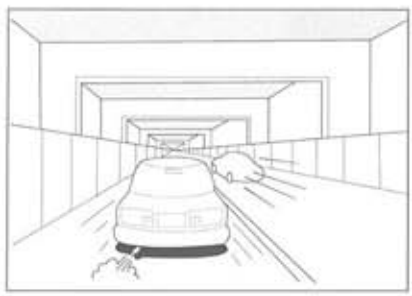
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、ＧＰＳ衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。
実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。

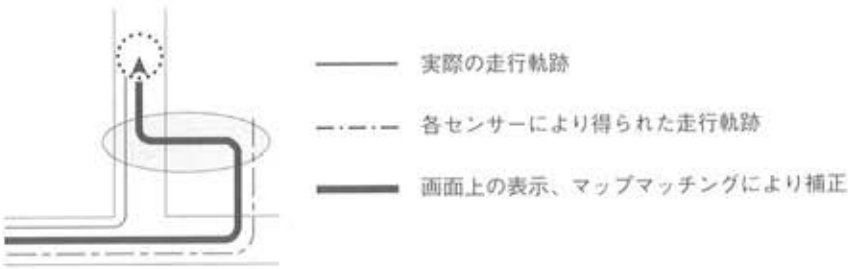
タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているので、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

- 規格外のタイヤを使用したとき。
- 雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- 新品のタイヤを装着したとき。(距離補正係数の設定を変えて調整できます。)

マップマッチングによる自車位置検出の補正

マップマッチングとは、ＧＰＳなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。
本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。
しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。



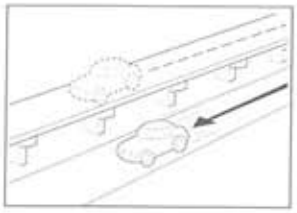
次ページに続く

3.精度と誤差

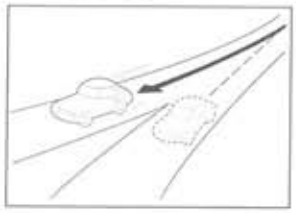
現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、
正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

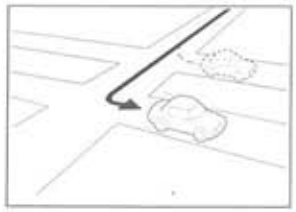
並走している道路に現在地が表示される。



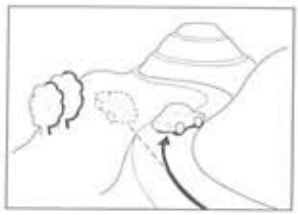
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。

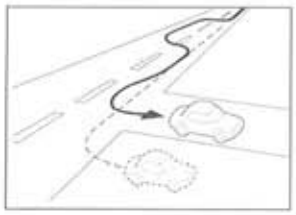


急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。

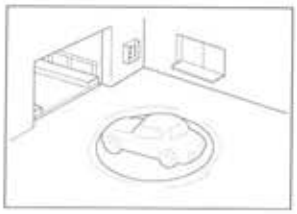


同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。

車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。

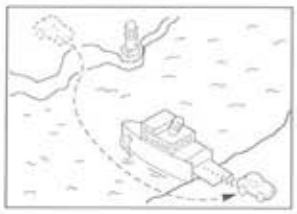


駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



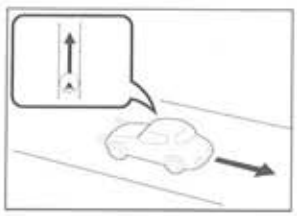
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。

フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。

後退時に現在地がずれて表示される。

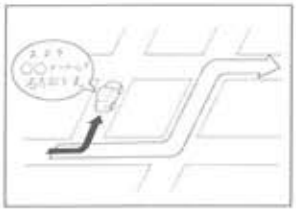


道路、地名データについて

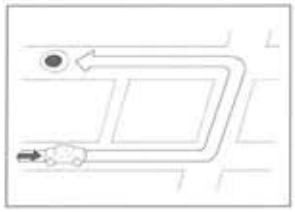
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内について

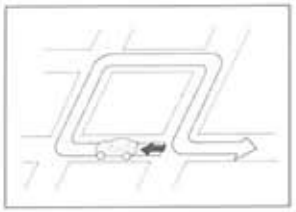
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



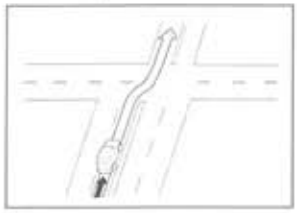
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



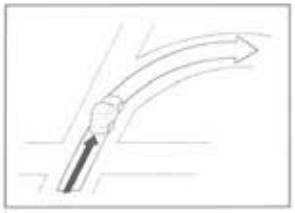
Uターンするルートを案内する場合があります。



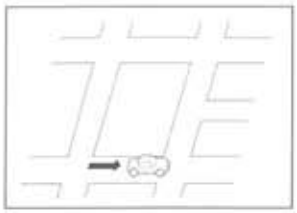
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



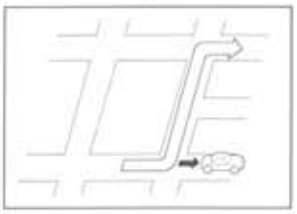
交差点で曲がるのに案内のでない場合があります。



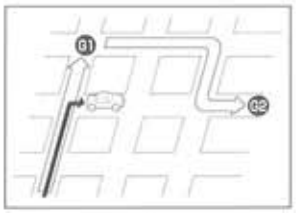
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



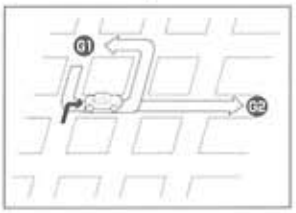
ルート探索完了



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。



再探索



- 高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- 現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- 再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- 現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。

MEMO

AUDIO & TV

オーディオ&テレビの操作

ラジオ、MD、CD、TV等の操作方法

MEMO

目次

オーディオ・テレビの操作 219

SECTION 1 はじめに 223
この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

SECTION 2 基本操作 229
この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 オーディオの使い方 246
この章では、ラジオ、CD、MDなどの使い方について説明しています。

SECTION 4 テレビ／VTRの使い方 261
この章では、テレビ／VTRの使い方について説明しています。

MEMO

SECTION 1 はじめに

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明します。

1. ご使用になる前に ……224
CDについて ……225
MDについて ……227
本機のお手入れについて ……227
テレビについて ……228
アンテナのお手入れについて ……228

1.ご使用になる前に

注意

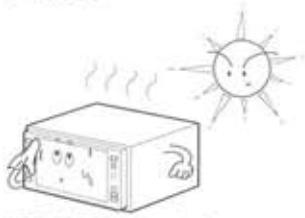
走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。

交通事故の原因となります。

故障したままの使用は絶対しないでください。
煙、変な音、変なにおいがした場合、すぐに電源をOFFにしてください。

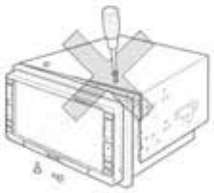
こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

車内温度には注意してください。
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



故障の原因となります。

分解、改造はしないでください。

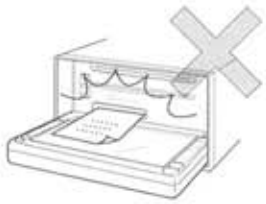


本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。

故障の原因となります。

MD差し込み口にはMD以外のものを絶対に入れないでください。

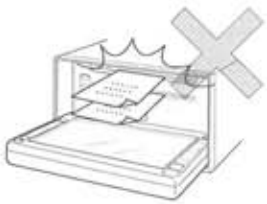


故障の原因となります。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。

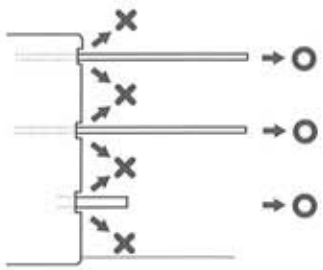
交通事故の原因となります。

CDまたはDVD差し込み口にはCDおよびDVD以外のものを絶対に入れないでください。



故障の原因となります。

本機からCD、DVDまたはMDを取り出すときは水平方向に引き出してください。
上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。



CDまたはDVDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。

モニター収納時指などを差し込まないよう注意してください。

ケガをしたり、故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたりしないでください。

故障の原因となります。

CDについて

ワンポイント

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生することがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- 音楽用CD以外は使用しないでください。
- CD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- 音楽用CDは右のマークのついたCDを使用できます。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT

CDの取扱いについて

- CDは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。

- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。

- ひびがはいったCDやそりが大きいCDは、使用しないでください。故障の原因となります。

- 記録面に触れないように持ってください。（虹色に光っている面）CDが汚れ、音とびをすることがあります。

- 汚れたCDを使用するとCDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。CDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナでCDの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

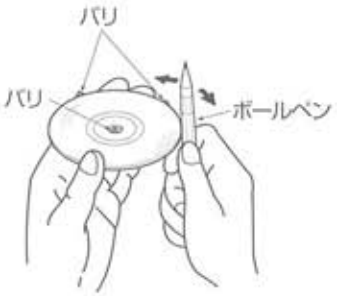
次ページに続く

1.ご使用になる前に

ワンポイント

新しいCDについて

●新しいCDをご使用になると、CDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているCDを使用すると、“バリ”の破片がCDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。

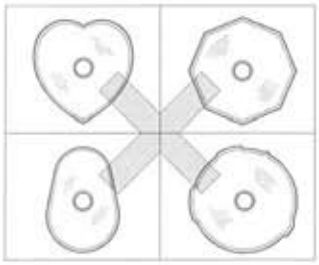


レンタルCDについて

●CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤーにかけると、CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

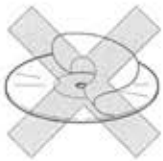
特殊形状CDについて

●ハート型や八角形など特殊形状のCDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

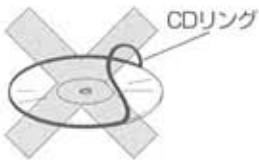


CDアクセサリーについて

●音質向上やCD保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CDの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。



●音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



MDについて

ワンポイント

●寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。

●プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

MDの取扱いについて

●いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。

●ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。

●直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。

●シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持ってください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。

本機のお手入れについて

ワンポイント

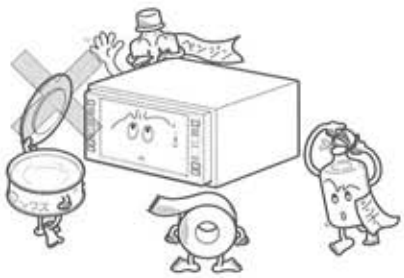
●汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。

タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

1.ご使用になる前に

テレビについて

ワンポイント

●液晶テレビは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。

●太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

●バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。

車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

●電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

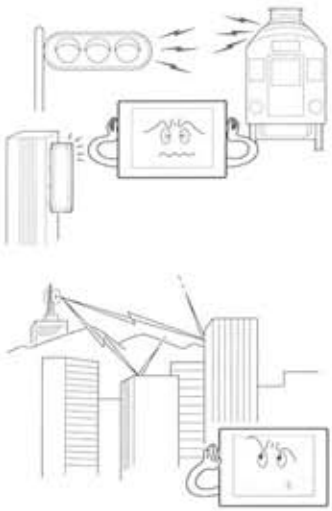
●電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。

●ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。

●トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

●放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。

●一部の地域において、テレビ、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。



アンテナのお手入れについて

ワンポイント

●TVアンテナはカーテレビシステム専用です。(カーラジオには接続できません。)

●フィルムTVアンテナ及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。

●一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1. 電源の入れ方、モードの切り替え方 ····· 230
電源の入れ方 ····· 230
モードの切り替え方 ····· 230
2. 各モードの操作画面 ····· 231
3. 主音量の調整 ····· 232
4. 音質の調整 ····· 233
DSP（音場）の設定 ····· 234
DSP（音場）モードの設定 ····· 234
DSP（音場）の調整、記憶 ····· 234
DSP（音場）レベルのリセット ····· 234
EQ（イコライザ）の調整 ····· 235
音質の設定 ····· 235
EQカーブの調整、記憶（イージーオペレーション調整モード） ····· 235
EQカーブのマニュアル設定 ····· 236
各周波数バーの微調整（マニュアル調整モード） ····· 236
EQカーブのリセット ····· 237
POS（ポジションセレクタ）の設定 ····· 237
ポジションの設定 ····· 237
音量バランスの調整 ····· 238
小音量時の低・高音調整 ····· 239
サブウーファーの調整 ····· 239
ガイドトーンの解除 ····· 239
5. オーディオ画面の調整 ····· 240
画質調整画面の表示 ····· 240
ライト点灯時に昼画表示にするには ····· 240
画面を消すときは ····· 240
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整 ····· 241
背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）の切り替え ····· 241
6. テレビ・VTRの画質調整 ····· 242
画質調整画面の表示 ····· 242
ライト点灯時に昼画表示にするには ····· 242
画面を消すときは ····· 242
画質調整 ····· 243
画面モード切り替え ····· 244

1.電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

● 本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。操作方法については、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

電源の入れ方

クイックリファレンス

❶ PWR

• SOURCE

選択

1 PWR を押す、または SOURCE を押して各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると電源がONになります。

●電源を切るときは PWR を押します。

モードの切り替え方

クイックリファレンス

❶ SOURCE

1 SOURCE を押して各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると、タッチしたモードがスクリーン表示（オンスクリーンプレイ）されます。

●各モードの操作画面を表示させるときは、CONT を押してください。

2.各モードの操作画面

各モードの操作画面は、次のように表示されます。

AM

FM

CD

MD

TV

CDC（別売）

MDC（別売）

「画面の設定」（179ページ）で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上（テレビ操作画面では約6秒以上）操作をしなかったときは、操作画面は自動解除されオンスクリーン表示に切り替わり、その後もとの画面にもどります。また、画面の切り替えを継続表示に設定すると、操作画面は自動解除されずに継続して表示されます。

ワンポイント 本製品は、ナビゲーションの画面を優先して表示しますが、ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがありますが、故障ではありません。

3.主音量の調整

1 VOLスイッチで調整します。

＋（上側）：音量UP（大きくなる）

－（下側）：音量DOWN（小さくなる）

クイックリファレンス

❶

ワンポイント

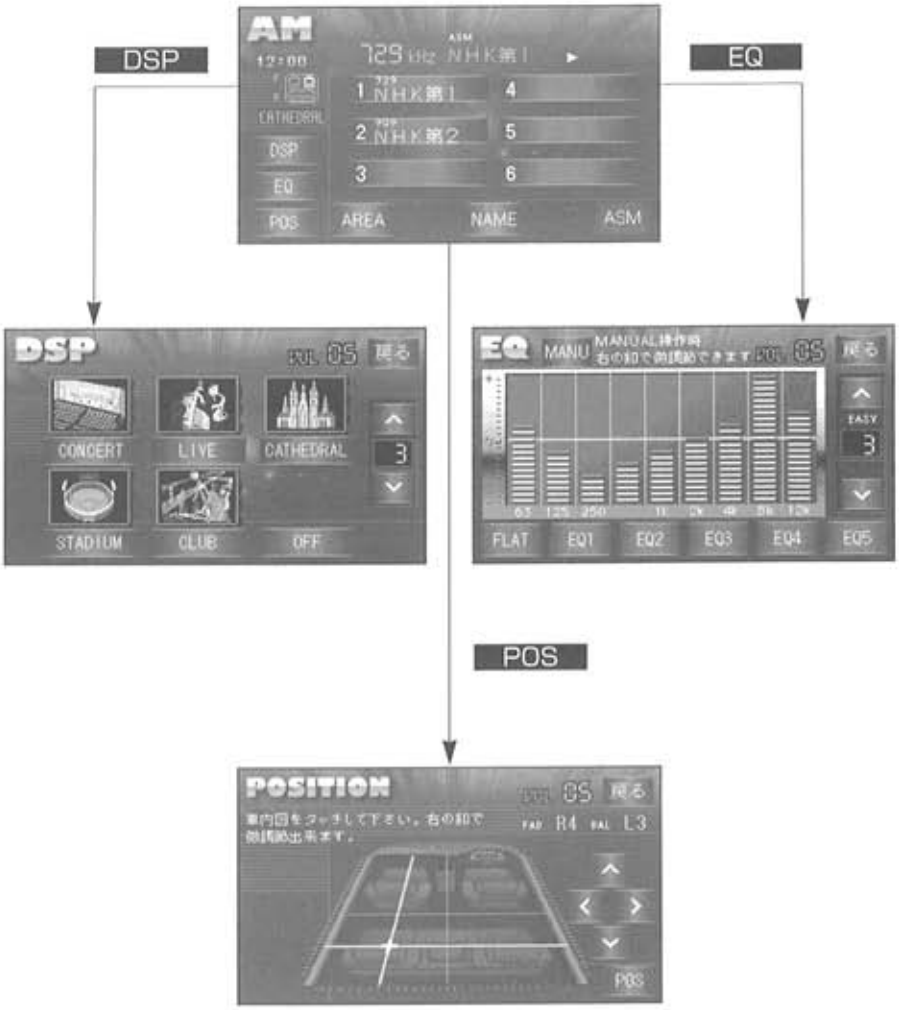
安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。

4.音質の調整

音質の調整は、各モードの操作画面を表示させているときに、DSP、EQ、POSのいずれかをタッチするとそれぞれの調整ができます。各モードから調整を行っても共通で記憶されています。

クイックリファレンス

❶ 選択



TVモードのときは、操作モードから**設定**にタッチすると音質調整のタッチスイッチが表示されます。

4.音質の調整

DSP（音場）の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を擬似的に再現できます。

DSP（音場）モードの設定

1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。

●設定完了後は 戻る にタッチしてください。

●設定された音場モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

タッチスイッチ	音場モードの種類
CONCERT	コンサートホール
LIVE	ライブハウス
CATHEDRAL	残響音の多い教会
STADIUM	野外スタジアム
CLUB	ディスコ、クラブ
OFF	DSP OFF

クイックリファレンス

〈DSP(音場)モードの設定〉

❶ 選択

DSP（音場）の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP（音場）とは別にお好みのレベルでDSP（音場）を調整、記憶することができます。

1 お好みの音場モードで画面右の ∧、∨ にタッチします。

●調整レベルは＋側、－側各5段階です。

2 調整した音場モードを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

ワンポイント DSP（音場）レベルを調整中に、別の音場モードに切り替えた場合、設定しても調整レベルは記憶されません。

クイックリファレンス

〈DSP（音場）の調整、記憶〉

❶ ∧ ∨

❷ 選択

DSP（音場）レベルのリセット

現在、記憶されているDSP（音場）レベルをメーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

1 OFF を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●音場レベルが初期値にリセットされます。

クイックリファレンス

〈DSP(音場)レベルのリセット〉

❶ OFF

EQ（イコライザ）の調整

お聞きになる音楽ジャンルやソースによってお好みの音質で聞けるようにイコライザで音質を調整できます。

音質の設定

クイックリファレンス

音質の設定

❶ 選択 [戻る]

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定できます。

1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

●設定完了後は [戻る] にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

タッチスイッチ	音質モードの種類
FLAT	EQ補正なし
EQ1	POPS
EQ2	ROCK
EQ3	JAZZ
EQ4	CLASSIC
EQ5	VOCAL

EQカーブの調整、記憶（イージーオペレーション調整モード）

メーカー調整値（初期値）を簡単にイコライザ調整（イージーオペレーション調整）し、記憶することができます。

ワンポイント 各音質モードをお好みにより周波数別で調整した場合（メーカープリセット値以外）は、イージーオペレーション調整をすることができません。

クイックリファレンス

EQカーブの調整、記憶（イージーオペレーション調整モード）

❶ 選択 [EQ1]〜[EQ5] ∧・∨

❷ 選択 [戻る]

1 調整したい音質モード、[EQ1]〜[EQ5] にタッチしメーカープリセットを呼び出して、画面右の ∧、∨ でイコライザを調整します。調整レベルは＋側、－側各3段階です。

2 記憶したいタッチスイッチ [EQ1]〜[EQ5] を“ピッー”と音がするまでタッチします。

●記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。

●設定完了後は [戻る] にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

ワンポイント
●イージーオペレーション調整を行って記憶した音質モードを呼び出し、周波数別の調整をするとイージーオペレーション調整モードは自動的に解除されます。（調整時に記憶されていたレベルは0にもどります。）
●選択した音質モードのとき、[FLAT] にタッチするとイージーオペレーション調整をすることができません。

次ページに続く

4.音質の調整

EQカーブのマニュアル設定

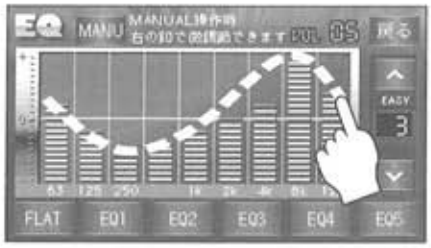
あらかじめ設定されているイコライザカーブとは別にお好みの音質にイコライザカーブを設定することができます。

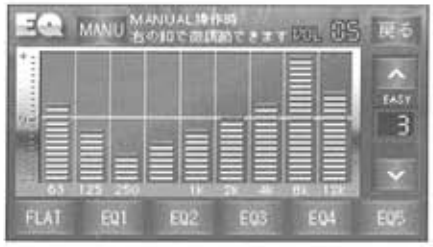
1 お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面をタッチします。

2 記憶したいタッチスイッチ EQ1 ～ EQ5 を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。

●設定完了後は 戻る にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。





クイックリファレンス

EQカーブのマニュアル設定

❶ イコライザーカーブ

❷ 選択

各周波数バーの微調整(マニュアル調整モード)

お好みにより各周波数バーを調整することができます。

1 MANU にタッチして、マニュアルモードに切り替えます。

●MANU が EASY になります。

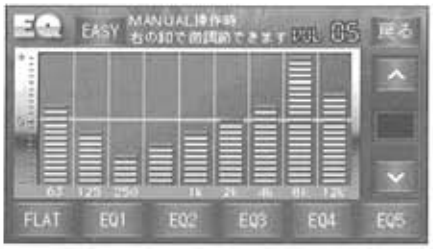
2 微調整する場合は、調整したい周波数バーを直接タッチし、画面右の∧、∨で周波数バーをタッチします。

●選択された周波数の数字が赤色になります。

3 記憶したいスイッチ EQ1 ～ EQ5 を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。

●設定完了後は 戻る にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



クイックリファレンス

各周波数バーの微調整(マニュアル調整モード)

❶ MANU

❷ ∧ ・ ∨

❸ 選択

ワンポイント

●画面上に MANU、画面右に“EASY”が表示されているときは、MANU にタッチし、EASY に切り替えてください。

●微調整時に∧、∨にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度∧、∨をタッチしてください。

クイックリファレンス

EQカーブのリセット

❶

FLAT

EQカーブのリセット

現在、記憶されているイコライザカーブをあらかじめ設定されているイコライザカーブ（メーカー初期値）にもどすことができます。

1 FLATを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

●イコライザカーブが初期値にリセットされます。

POS（ポジションセレクタ）の設定

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。
切り替えたポジション（位置）に対して前後左右の音量バランスを調整することができます。

クイックリファレンス

ポジションの設定

❶

選択

ポジションの設定

1 POS設定画面に表示された座席の絵をタッチするとポジションが切り替わります。

●設定されたポジションは橙色に表示が替わります。再びタッチすると設定は解除されます。表のような5つのポジションに設定できます。

● OFFにタッチすると全ての設定は解除されます。

●設定完了後は戻るにタッチしてください。設定されたポジションは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

ワンポイント

全席を設定するときは前席からタッチしてください。

表示	ポジション（位置）
	運転席
	助手席
	前席
	後席
	全席

次ページに続く

4.音質の調整

音量バランスの調整

設定したポジション別に前後左右の音量バランスを調整することができます。

1 POS設定画面で BAL・FAD にタッチして音量バランス調整画面を表示します。

2 お好みのバランスポイントをタッチします。

●微調整するときは ∧、∨、<、または > にタッチしてください。

●調整完了後は 戻る にタッチしてください。

設定された音質バランスは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

再度ポジション設定を行いたいときは、 POS をタッチして切り替えてください。

●調整、記憶した音量バランスはポジション別に独立して記憶されています。

記憶されたPOS設定画面を呼び出すと、ポジションごとに音量バランスが表示されます。

ワンポイント

微調整時に ∧、∨、<、または > にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合は停止するので、再度 ∧、∨、<、または > に再びタッチしてください。

クイックリファレンス

音量バランスの調整

❶ BAL・FAD

❷ 車内図

小音量時の低・高音調整

クイックリファレンス

❶ LOUD

小音量時で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

1 LOUDにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが反転します。

サブウーファーの調整

クイックリファレンス

❶ ∧ ∨

サブウーファーを接続したときにお好みの出力レベルに調整することができます。

1 ∧・∨にタッチします。

●出力レベルを調整することができます。

●音量レベルは4段階の設定ができます。

ガイドトーンの解除

クイックリファレンス

❶ BEEP

本機の操作で鳴るピッ（BEEP音）とガイドトーンを解除することができます。

1 BEEPにタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが反転します。

5.オーディオ画面の調整

オーディオ操作画面のコントラストや明るさをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。
（初期状態）
●ライト消灯時･･･<昼画表示>
●ライト点灯時･･･<夜画表示>

●昼画表示<ライト消灯時>

●夜画表示<ライト点灯時>

画質調整画面の表示

1 各モードの操作画面で、DISPを押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、**調整完了**にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

ライト点灯時に昼画表示にするには

1 **昼画面**にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。

画面を消すときは

1 **画面消**にタッチします。

●再度、画面を表示させるにはCONTまたはSOURCEを押します。

ワンポイント
「画面の設定」（179ページ）で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、画面に何も表示されなくなります。（**画面消**にタッチした状態にもどります。）

クイックリファレンス
❶ DISP → 選択 → ❷ 調整完了

クイックリファレンス
ライト点灯時に昼画表示にするには
❶ 昼画面

クイックリファレンス
画面を消すときは
❶ 画面消

クイックリファレンス

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■明るさ

❶

強
・
弱

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■コントラスト

❶ 強くするときは 強 、弱くするときは 弱 にタッチします。

■明るさ

❶ 明るくするときは 明 、暗くするときは 暗 にタッチします。

ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

■明るさ

❶

明
・
暗

クイックリファレンス

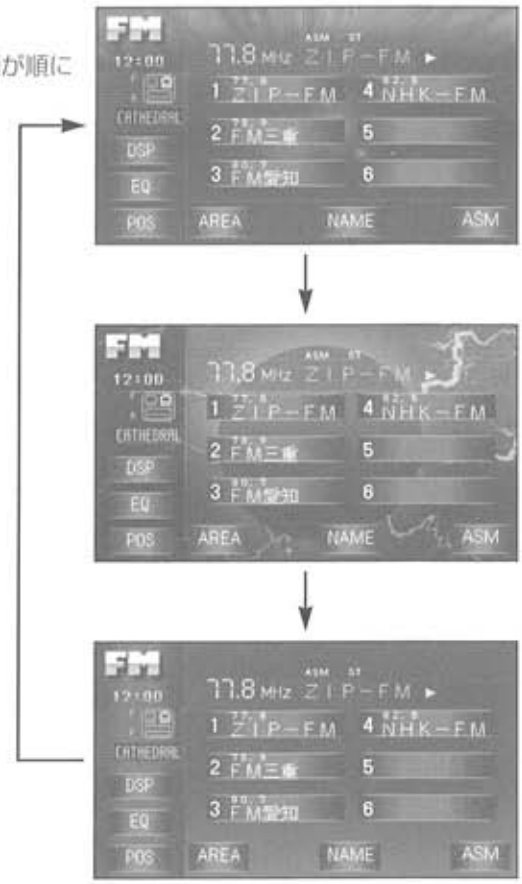
❶

壁紙

背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）の切り替え

❶ 壁紙 にタッチします。

● 壁紙 にタッチすることに背景画が順に切り替わります。



6.テレビ・VTRの画質調整

テレビ・VTR（オプション）画面のコントラストや明るさ、色などをお好みに合わせて調整することができます。
画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。
（初期状態）
●ライト消灯時･･･<昼画表示>
●ライト点灯時･･･<夜画表示>

●昼画表示<ライト消灯時>

●夜画表示<ライト点灯時>

画質調整画面の表示

1 テレビ・VTR画面で、DISPを押すと、画質調整画面になります。

2 調整が終了したら、調整完了にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

クイックリファレンス

クイックリファレンス

ライト点灯時に昼画表示にするには

❶ 昼画面

ライト点灯時に昼画表示にするには

❶ 昼画面 にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

●昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。

クイックリファレンス

画面を消すときは

❶ 画面消

画面を消すときは

❶ 画面消 をタッチします。

●再度、画面を表示させるには CONT または SOURCE を押します。

ワンポイント

NAVI を押すと現在地画面を表示することができます。

クイックリファレンス

画質調整

■色合い

❶ 緑・赤

■色の濃さ

❶ 濃・淡

■コントラスト

❶ 強・弱

■明るさ

❶ 明・暗

画質調整

■色合い

❶ 緑色を強くするときは 緑、赤色を強くするときは 赤 にタッチします。

■色の濃さ

❶ 濃くするときは 濃、淡くするときは 淡 にタッチします。

■コントラスト

❶ 強くするときは 強、弱くするときは 弱 にタッチします。

■明るさ

❶ 明るくするときは 明、暗くするときは 暗 にタッチします。

ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

6.テレビ・VTRの画質調整

画面モード切り替え

1 テレビ、VTR操作画面のときに **設定** にタッチします。

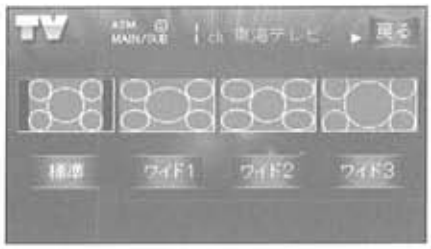
●VTR操作画面は、TV操作画面で **設定** にタッチし、**VTR** にタッチしてください。

2 **WIDE** にタッチします。

●ワイドモード切り替え画面になります。

3 **標準**、**ワイド1**、**ワイド2**または**ワイド3**にタッチします。

●ワイドモードを選択します。



クイックリファレンス

❶ 設定

❷ WIDE

❸ 選択

■標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。

■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。

■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。

■ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

●ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。

MEMO

SECTION 3 オーディオの使い方

この章では、ラジオ、CD、MDなどの使い方について説明します。

1. ラジオの使い方 ……248
ラジオの聞き方 ……248
聞きたい放送局を選局する ……248
通常選局 ……248
自動選局 ……248
プリセットスイッチ選局 ……248
放送局を記憶させる ……249
マニュアル（手動）での記憶 ……249
ASM（自動）での記憶 ……249
ASMで記憶させた放送局の変更 ……249
AREAスイッチについて ……250
NAMEスイッチについて ……250
交通情報を受信する ……251
周波数を変更する ……251
ラジオを止める ……251
2. CDプレーヤーの使い方 ……252
CDの聞き方 ……252
聞きたい曲を選曲する ……252
早送り・早戻しする ……253
聞きたい曲を探す ……253
同じ曲を繰り返して聞く ……253
曲の順番をランダムに聞く ……253
CDを止める ……253
3. CDチェンジャーの使い方 ……254
CDの聞き方 ……254
聞きたい曲を選曲する ……254
早送り・早戻しする ……254
聞きたいCDを選ぶ ……254
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す ……255
聞きたい曲を探す ……255
聞きたいCDを探す ……255
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く ……255
いま聞いている曲を繰り返し再生する ……255
いま聞いているCDを繰り返し再生する ……255
曲の順番をランダムに聞く ……255
いま聞いているCDの中からランダムに聞く ……255
チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く ……255
CDを止める ……255

4. MDプレーヤーの使い方 ……256
MDの聞き方 ……256
聞きたい曲を選曲する ……256
早送り・早戻しする ……257
聞きたいグループを選ぶ ……257
聞きたい曲を探す ……257
同じ曲を繰り返して聞く ……257
曲の順番をランダムに聞く ……258
MDを止める ……258
5. MDチェンジャーの使い方 ……259
MDの聞き方 ……259
聞きたい曲を選曲する ……259
早送り・早戻しする ……259
聞きたいMDを選ぶ ……259
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す ……260
聞きたい曲を探す ……260
聞きたいMDを探す ……260
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く ……260
いま聞いている曲を繰り返し再生する ……260
いま聞いているMDを繰り返し再生する ……260
曲の順番をランダムに聞く ……260
いま聞いているMDの中からランダムに聞く ……260
チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く ……260
MDのタイトルや曲名などを表示する ……260
MDを止める ……260

1.ラジオの使い方

ラジオの聞き方

1 SOURCEを押します。

2 AMはAMに、FMはFMにタッチします。

聞きたい放送局を選局する

通常選局

1 ∧または∨を押します。

●押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。（1ステップはAM 9kHz、FM 0.1MHzです）∧（上側）：周波数UP（高く）、∨（下側）：周波数DOWN（低く）

自動選局

1 ∧または∨を“ピッ”と音がするまで押します。

●現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

ワンポイント
受信電波の弱い地域では、自動選局することができないことがあります。

プリセットスイッチ選局

1 記憶されている放送局のプリセットスイッチをタッチして選局できます。

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ AM・FM

クイックリファレンス
通常選局

❶ ∧・∨

クイックリファレンス
自動選局

❶ ∧・∨

クイックリファレンス
プリセットスイッチ選局

❶ 選択

クイックリファレンス

マニュアル(手動)での記憶

❶

❷

クイックリファレンス

ASM（自動）での記憶

❶

クイックリファレンス

ASMで記憶させた放送局の変更

❶

❷

放送局を記憶させる

放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とASM（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

マニュアル（手動）での記憶

"ASM" または "AREA.P" が画面表示されていないことを確認します。

●表示されているときは ASM または AREA にタッチすると、ASMまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。

●放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

ASM（自動）での記憶

1 ASM に "ピーッ" と音がするまでタッチします。

●ASMが表示、点滅し自動的に選局を始めます。"ピーッ" と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、 ASM にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

ASMで記憶させた放送局の変更

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではASMでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とASMスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- ASMスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

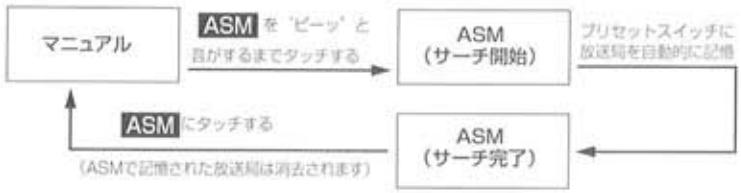
次ページに続く

1.ラジオの使い方

ASMについて

ASMは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、ASMを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。
ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでASMを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

ASM動作中または動作後に ASM にタッチすると、プリセットメモリーはASM動作前の状態にもどります。
（このときASMで記憶した放送局は消去されます。）ASMからマニュアルへの切り替えは下記になります。



AREAスイッチについて

自分のいる地域の放送局の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。

クイックリファレンス

1 AREA にタッチします。

- "AREA.P" の表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度 AREA にタッチすると、もとの画面にもどります。

NAMEスイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

クイックリファレンス

1 NAME にタッチします。

- 現在、聞いている放送局名を選択します。（最大3局まで選択することができます。）

ワンポイント
放送が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

交通情報を受信する

クイックリファレンス

❶

1 を押します。

●あらかじめセットされている交通情報局（1620kHz）を受信します。

クイックリファレンス

周波数を変更する

❶

❷

❸

❹

ワンポイント

- 交通情報を受信中、チューニングスイッチを押しても交通情報局は切り替わりません。
- 初期設定時は1620kHzにセットしてあります。

周波数を変更する

1 SOURCE を押します。

2 AM にタッチします。

3 通常の選局または自動選局で記憶させたい周波数を選びます。

4 を“ピッ”と音がするまで押します。

ワンポイント

バッテリーなどを交換したときは1620kHzにもどります。

ラジオを止める

クイックリファレンス

❶

1 PWR を押します。

●もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。

2.CDプレーヤーの使い方

ワンポイント

CDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。
また、表示文字数はアルファベット・記号の半角文字では最大32文字、漢字・カタカナ・ひらがなの全角文字では最大16文字まで表示できます。
CD-TEXT表示は、収録タイトル文字数の多いディスクでは表示できない文字があります。

CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

クイックリファレンス

1 CDが差し込まれてるときに[SOURCE]を押します。

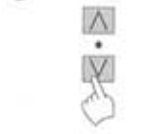
2 [CD]にタッチします。

●再生を始めます。

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

クイックリファレンス



1 [∧]または[∨]を押します。

●[∧]（上側）：次曲を選ぶとき、[∨]（下側）：前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは[∧]を押し、前にあるときは[∨]を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 ∧、∨を"ピッ"と音がするまで押す方法、または⏫、⏬にタッチし続ける方法があります。

● ∧/⏫（上側）：曲を進めるとき、∨/⏬（下側）：曲を戻すとき

"ピッ"と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

聞きたい曲を探す

クイックリファレンス

❶

1 SCANにタッチします。

●全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度SCANをタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス

❶

1 RPTにタッチします。

●一度RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RPTをタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

❶

1 RANDにタッチします。

●一度RANDにタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度RANDにタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わることに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

CDを止める

クイックリファレンス

❶

1 PWRを押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

3.CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを接続すると操作できます。

CDの聞き方

クイックリファレンス

1 SOURCEを押します。

2 CDチェンジャー1台を接続している場合はCDC1に、CDチェンジャーを2台を接続している場合はCDC1またはCDC2にタッチします。

❶ SOURCE

❷ 選択

聞きたい曲を選曲する

クイックリファレンス

「CDプレーヤーの使い方」（252ページ）を参照してください。

❶ ∧ ∨

早送り・早戻しする

クイックリファレンス

「CDプレーヤーの使い方」（前ページ）を参照してください。

❶ ∧ ∨

聞きたいCDを選ぶ

クイックリファレンス

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

1 聞きたいCDのディスク切り替えスイッチをタッチします。

●選択されたCDの番号が反転します。

❶ 選択

ワンポイント ディスク切り替えスイッチは、CDチェンジャーに挿入できるCDの枚数分（CDチェンジャーの機種により異なります）を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

クイックリファレンス
聞きたい曲を探す
❶ SCAN

チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

聞きたい曲を探す

「CDプレーヤーの使い方」（253ページ）を参照してください。

聞きたいCDを探す

1 DISC SCAN にタッチします。

●CDチェンジャー内全CDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するCDになったら、もう一度 DISC SCAN にタッチするとそのまま再生を続けます。

クイックリファレンス
聞きたいCDを探す
❶ DISC SCAN

聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

クイックリファレンス
いま聞いている曲を繰り返し再生する
❶ RPT

いま聞いている曲を繰り返し再生する

「CDプレーヤーの使い方」（253ページ）を参照してください。

いま聞いているCDを繰り返し再生する

1 DISC RPT にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RPT にタッチすると解除されます。

クイックリファレンス
いま聞いているCDを繰り返し再生する
❶ DISC RPT

曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス
いま聞いているCDの中からランダムに聞く
❶ RAND

いま聞いているCDの中からランダムに聞く

「CDプレーヤーの使い方」（253ページ）を参照してください。

チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

1 DISC RAND にタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度 DISC RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント
曲が終わることに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

クイックリファレンス
チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く
❶ DISC RAND

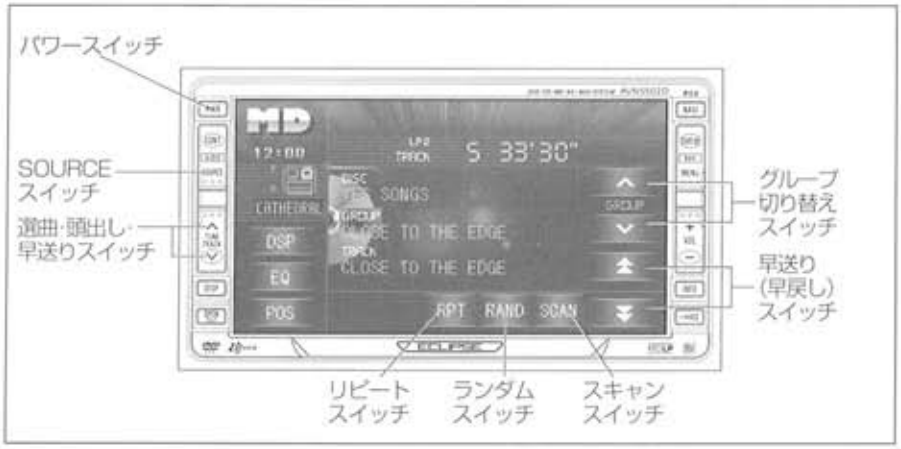
CDを止める

1 PWR を押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス
❶ PWR

4.MDプレーヤーの使い方



ワンポイント

- MDにタイトルや曲名などが記録されているとき表示することができます。
  また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示します。
- MDLP方式で録音されたMDは録音状態によって、"LP4 (4倍モード)"、"LP2 (2倍モード)"を表示します。
  また、グループを設定している場合は GROUP∧ 、 GROUP∨ を表示します。

MDの聞き方

MD差し込み口にMDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。また、

1 MDが差し込まれてるときに SOURCE を押します。

2 MD にタッチします。

●再生を始めます。

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ MD

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

1 ∧または∨を押します。

●∧ (上側) : 次曲を選ぶとき、∨ (下側) : 前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは∧を押し、前にあるときは∨を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

❶ ∧ ∨

早送り・早戻しする

クイックリファレンス

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

❶

1 Λ、Vを“ピッ”と音がするまで押す方法、または⏫、⏬をタッチし続ける方法があります。

● Λ（⏫）（上側）：曲を進めるとき、V（⏬）（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

聞きたいグループを選ぶ

クイックリファレンス

MDLP方式でグループを作成し録音されたディスクはグループ単位で選ぶことができます。また、グループ名が記録されていれば表示します。

❶

1 GROUPΛまたはGROUPVにタッチします。

●GROUPΛ（上側）：次のグループを選ぶとき
GROUPV（下側）：前のグループを選ぶとき
聞きたいグループが今聞いているグループより後ろにあるときはGROUPΛにタッチし、前にあるときはGROUPVにタッチします。

●選択されたグループの最初の曲を再生します。

ワンポイント
グループの設定がない曲も、1つの曲を1グループとして再生します。

聞きたい曲を探す

クイックリファレンス

❶

1 SCANにタッチします。

●全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度SCANにタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス

❶

1 RPTにタッチします。

●一度RPTにタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度RPTをタッチすると解除されます。

4.MDプレーヤーの使い方

曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス

1 RAND にタッチします。

●一度 RAND にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 RAND にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

MDを止める

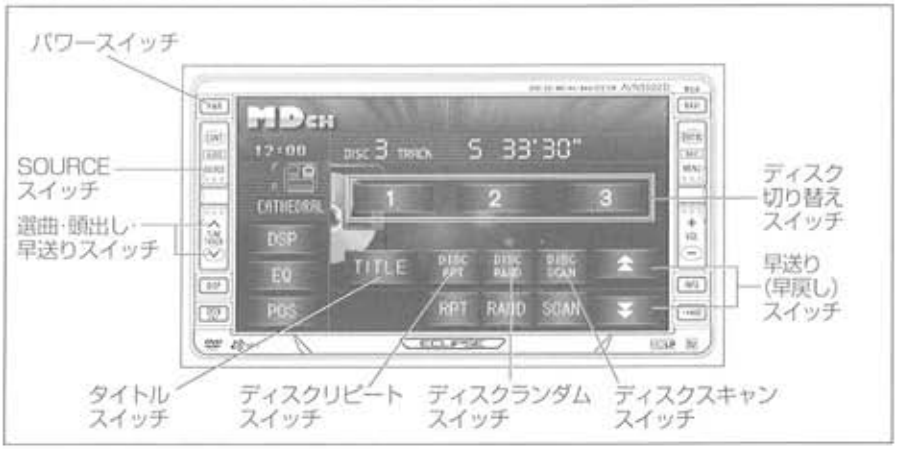
クイックリファレンス

1 PWR を押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

5.MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを接続すると操作できます。



クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ MDC

ワンポイント MDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。TITLE にタッチすると、アルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大32文字まで表示できます。(「MDのタイトルや曲名などを表示する」次ページ参照)

MDの聞き方

1 SOURCE を押します。

2 MDC にタッチします。

クイックリファレンス

❶ ∧ ∨

聞きたい曲を選曲する

「MDプレーヤーの使い方」(256ページ) を参照してください。

クイックリファレンス

❶ ∧ ⏫ ∨ ⏬

早送り・早戻しする

「MDプレーヤーの使い方」(257ページ) を参照してください。

聞きたいMDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

クイックリファレンス

❶ 選択

1 聞きたいMDのディスク切り替えスイッチをタッチします。

●選択されたMDの番号が反転します。

ワンポイント ディスク切り替えスイッチは、MDチェンジャーに挿入できるMDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

聞きたい曲を探す

「MDプレーヤーの使い方」（257ページ）を参照してください。

聞きたいMDを探す

1 DISC SCANにタッチします。

●MDチェンジャー内全MDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するMDになったら、もう一度DISC SCANにタッチするとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

いま聞いている曲を繰り返し再生する

「MDプレーヤーの使い方」（257ページ）を参照してください。

いま聞いているMDを繰り返し再生する

1 DISC RPTにタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度DISC RPTにタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

いま聞いているMDの中からランダムに聞く

「MDプレーヤーの使い方」（258ページ）を参照してください。

チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

1 DISC RANDにタッチします。

●一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度DISC RANDにタッチすると解除されます。

ワンポイント
曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

MDのタイトルや曲名などを表示する

1 TITLEにタッチします。

●タイトルや曲名などの表示中は、TITLEがTITLE OFFに切り替わり、TITLE OFFにタッチするとDISC切り替えスイッチに表示が切り替わります。

MDを止める

1 PWRを押します。

●もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス
聞きたい曲を探す
1 SCAN

クイックリファレンス
聞きたいMDを探す
1 DISC SCAN

クイックリファレンス
いま聞いている曲を繰り返し再生する
1 RPT

クイックリファレンス
いま聞いているMDを繰り返し再生する
1 DISC RPT

クイックリファレンス
いま聞いているMDの中からランダムに聞く
1 RAND

クイックリファレンス
チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く
1 DISC RAND

クイックリファレンス
1 TITLE

クイックリファレンス
1 PWR

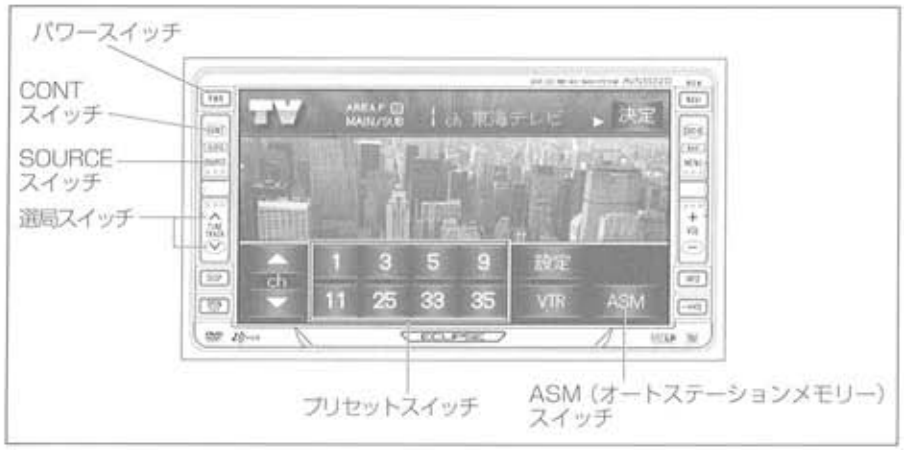
SECTION 4 テレビ／VTRの使い方

この章では、テレビ／VTRの使い方について説明します。

1. テレビの使い方 ……262
テレビを見る ……262
見たいチャンネルを選局する ……263
通常選局 ……263
自動選局 ……263
プリセットスイッチ選局 ……263
チャンネルを記憶させる ……264
マニュアル（手動）での記憶 ……264
ASM（自動）での記憶 ……264
ASMで記憶させたチャンネルの変更 ……264
テレビ設定画面の切り替え ……265
AREAスイッチについて ……266
NAMEスイッチについて ……266
音声多重放送を切り替える ……266
テレビモードを終わる ……266
2. VTRの使い方 ……267
車載用のビデオデッキのモニターとして使用する ……267

1.テレビの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります。)



ワンポイント

テレビ操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。CONTを押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

テレビを見る

1 SOURCEを押します。

2 TVにタッチします。

●テレビ画面になります。

●CONTを押すと、テレビ操作画面になります。

クイックリファレンス

❶ SOURCE

❷ TV

クイックリファレンス

通常選局

見たいチャンネルを選局する

通常選局

1 ∧、∨を押す、または▲、▼にタッチします。

●押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

∧▲（上側）：チャンネルUP（大きくなる）

∨▼（下側）：チャンネルDOWN（小さくなる）

クイックリファレンス

自動選局

自動選局

1 ∧、∨ を“ピッ”と音がするまで押す、または▲、▼ に“ピッ”と音がするまでタッチします。

●現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

ワンポイント　受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

クイックリファレンス

プリセットスイッチ選局

プリセットスイッチ選局

1 記憶されているプリセットスイッチをタッチします。

●チャンネルの記憶方法は**「チャンネルを記憶させる」**次ページを参照してください。

2 決定にタッチすると、放送局受信画面に切り替わります。

●再度、選局したいときはCONTを押します。

1.テレビの使い方

チャンネルを記憶させる

チャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とASM（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

マニュアル（手動）での記憶

"ASM" または "AREA.P" が画面表示されていないことを確認します。

●表示されているときは ASM または AREA にタッチすると、ASMまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。

●チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

クイックリファレンス

マニュアル(手動)での記憶

ASM（自動）での記憶

1 ASM を "ピーッ" と音がするまでタッチします。

●ASMが表示、点滅し自動的に選局を始めます。"ピーッ" と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、ASM にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

クイックリファレンス

ASM(自動)での記憶

ASMで記憶させたチャンネルの変更

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを "ピーッ" と音がするまでタッチします。

クイックリファレンス

ASMで記憶させたチャンネルの変更

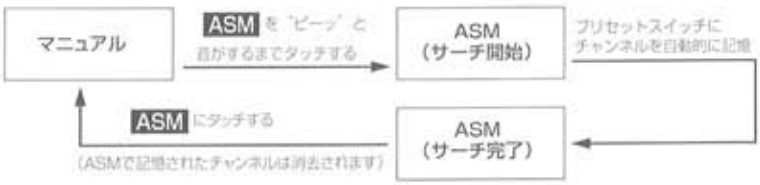
ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではASMでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとASMスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- ASMスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

ASMについて

ASMは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、ASMを使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。
ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでASMを使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

ASM動作中または動作後に ASM にタッチすると、プリセットメモリーはASM動作前の状態にもどります。
（このときASMで記憶したチャンネルは消去されます。）ASMからマニュアルへの切り替えは下記になります。



テレビ設定画面の切り替え

テレビモードでは、テレビ設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- エリアプリセット
- 音声多重放送の切り替え
- 画面モード（ワイドモード）の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶

クイックリファレンス

❶ 設定

1 設定 にタッチします。

- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などをおこなうことができます。
- 戻る にタッチするとテレビ操作画面にもどります。

ワンポイント

テレビ設定画面でチャンネルをマニュアルで記憶すると、テレビ画面に切り替わりますので連続して記憶できません。

1.テレビの使い方

AREAスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。

1 AREA にタッチします。

- "AREA.P" の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度 AREA にタッチすると、もとの画面にもどります。

クイックリファレンス

❶ AREA

NAMEスイッチについて

テレビを受信したとき、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

1 NAME にタッチします。

- 放送局名を選択します。(最大3局まで選択することができます。)

クイックリファレンス

❶ NAME

ワンポイント

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

1 M/S にタッチするごとに、下図の順に切り替わります。

主音声 MAIN → 副音声 SUB → 主・副音声 MAIN・SUB

クイックリファレンス

❶ M/S

ワンポイント

2ヶ国語放送を受信したときは、二 が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

テレビモードを終わる

1 PWR を押します。

- もう一度押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が再受信されます。

クイックリファレンス

❶ PWR

車載用のビデオデッキのモニターとして使用する

ビデオ機器との接続でビデオモニターとして使用できます。

クイックリファレンス

❶

1 テレビ設定画面で VTR にタッチします。

●ビデオ画面になります。

●TV にタッチすると、テレビ画面にもどります。

MEMO

REFERENCE

ご参考に

MEMO

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことや用語について説明します。

1. 知っておいていただきたいこと……272
こんなメッセージが表示されたときは……272
ナビゲーション関係……272
オーディオ・テレビ関係……273
故障とお考えになる前に……274
ナビゲーション関係……274
オーディオ・テレビ関係……276
2. 用語説明……278
3. 目的別索引……280
ナビゲーション関係……280
オーディオ・テレビ関係……287
4. 索引……291
5. 仕様……294

1.知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

ナビゲーション関係

メッセージ	原　因	処　置
高速走行では市街図を表示できません 広域な地図に切り替えます	市街図表示中、車速が約80km/h以上になったため。	車速が約70km/h以下になると市街図を表示します。
自宅が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、**自宅に帰る**にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。 （139ページ参照）
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。（ワンタッチメモリ地点登録のときを除く）	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図（800mスケール図以下）で行ってください。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地の移動をしますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	**はい**にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。 表示されている位置に目的地を設定するときは、**いいえ**にタッチしてください。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。 （140ページ参照）
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点を登録した数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。（149ページ参照）
VICS情報は1／8万より広域の地図には表示されません	VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。（49ページ参照）

メッセージ	原　因	処　置
受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないとき。	しばらくしてもメッセージを表示する場合，選局しなおしてください。（164ページ参照）
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中にしたとき。	停車してからご使用ください。
VICSの文字（図形）情報を受信していません VICS選局で周波数をご確認下さい	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか，または情報を受信していないとき。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。（164ページ参照）

オーディオ・テレビ関係

メッセージ	原　因	処　置
CD検索中です	CDチェンジャーにマガジンをセットしたとき，CDチェンジャーがディスクの有無を検索しているため。	検索が終わるまで，そのまま，しばらくお待ちください。
CDのふたが開いています	CDチェンジャーの扉が開いているため。	CDチェンジャーの扉を閉めてください。
CD（MD）をお確かめください	CD，MDが汚れている，または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
CDが入っていません	CDプレーヤーまたはCDチェンジャーにディスクが入ってないため。	音楽ディスクを入れてください。
異常検知でCD（MD）停止中です※1	なんらかの原因でCD（MD）プレーヤーまたはCDチェンジャーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
高温検知でCD（MD）停止中です※2	CD（MD）プレーヤーまたはCDチェンジャーの温度が異常に高いため。	温度が下がるまで，しばらくそのままでお待ちください。
CDマガジンが入っていません	CDチェンジャーにマガジンが入っていないため。	マガジンを入れてください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にテレビを見ようとしたため。	車を安全な場所に停車させてサイドブレーキをかけてからお楽しみください。
FM多重放送を受信できませんでした	一般文字情報を受信できなかったため。	選局しなおしてください。

※1　イジェクト操作をしても動作しないときは，販売店にご相談ください。
※2　この状態のときは，しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと，表示が消えてCD（MD）の再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

1.知っておいていただきたいこと

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず、確認してください。
処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

ナビゲーション関係

症　状	考えられること	処　置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (46ページ参照)
自車位置マーク が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (46ページ参照)
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。 (113ページ参照)
	案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていませんか。	音量を大きくしてください。 (43ページ参照)
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。 (41ページ参照)
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク が表示されている。（自車位置マーク がずれている。）	人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車位置マーク がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。 (210ページ参照)
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください。 (38ページ参照)

症　状	考えられること	処　置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局する。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにする。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示情報の設定をONにする。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
	ディスク情報が古い。 VICSエリアは毎年拡大され、そのデータはディスクに納められ、毎年更新されます。	最新版のディスクをお求めください。
	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯であるとき。	情報を受信次第表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第表示が更新されます。
VICS の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第更新されます。

次ページに続く

1.知っておいていただきたいこと

オーディオ・テレビ関係

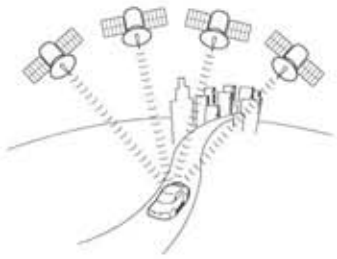
症　状	考えられること	処　置
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままでお待ちください。
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。
音が出ない。	音量の調整不良。	音量スイッチを押して確認してください。
片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る。	スピーカーコードがはずれている。	スピーカーコードの接続を確認してください。
	音量の調整不良。	左右音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない。	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。	放送、ディスクを変更して確認してください。
CD（MD）が入らない。	電源が入っていない。	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている。	すでに入っているCD（MD）をイジェクトしてから、お好みのCD（MD）を入れてください。
CDの再生ができない。	結露している。	しばらく放置してから使用してください。 （225ページ参照）
	CDに大きなキズやソリがある。	他のCDを入れてください。
	CDがひどく汚れている。	クリーニングしてください。 （225ページ参照）
	CDが裏返しになっている。	CDを正しい向きで挿入してください。 （18ページ参照）
	対応していないCDが挿入されている。	対応しているCDを挿入してください。 （225ページ参照）
MDの再生ができない。	結露している。	しばらく放置してから使用してください。 （227ページ参照）
	MDのディスクにキズや汚れがある。 MDにソリがある。	他のMDを入れてください。
画面に CDC1 、CDC2 が表示されない。	CDチェンジャーの接続が不完全。	CDチェンジャーとの接続を確認してください。
MDC をタッチしても、MDチェンジャーにならない。	MDチェンジャーの接続が不完全。	MDチェンジャーとの接続を確認してください。

症　状	考えられること	処　置
音声は出るが、映像が出ない。	画面消しボタンで画面を消したとき。	SOURCE、CONT を押してください。(240ページ参照)
音声は出るが、テレビ映像が出ない。(停車中)	サイドブレーキを引いていない。	サイドブレーキを引いてください。
映像も音も出ない。	車の電源スイッチが入っていない。	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	接続コードの接続が不完全。	各接続コードの接続を確認してください。
テレビの映像または音が出ない。	VTR入力になっている。	TV にタッチして、放送局を選択してください。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。

2.用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。
この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。
トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1／2048万、1／1024万、1／512万、1／256万、1／128万、1／64万、1／32万、1／16万、1／8万、1／4万、1／2万、1／1万、1／5000、1／2500です。

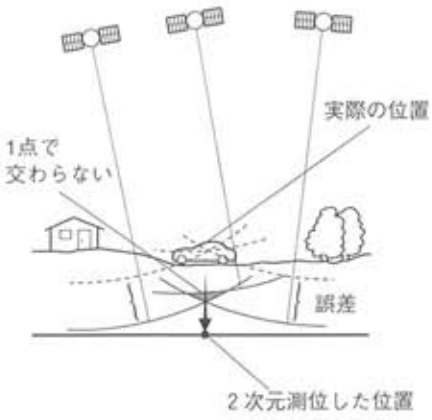
測位

3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では、現在地画面の左上隅に表示する「GPS」マークの色により衛星の状況を表示しています。
電波の受信状況によって「GPS」マークの色が変化します。

測定不可能な場合	青色
3個受信した場合	黄色
4個以上受信した場合	緑色

（設定や登録の画面では、「GPS」マークは表示しません。）

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出するセンサーです。
本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

MDLP（Long Play）

MDLPは、今までお使いになっているMDで従来の録音時間の2倍（LP2モード）、4倍（LP4モード）の長時間録音・再生を可能にした圧縮方式です。80分ディスクだと、160分（LP2モード）、320分（LP4モード）の録音が可能です。

ナビゲーション関係

地図に関して

地図の表示について

● 地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」……P28

● 地図記号について知りたい

「凡例」……最終ページ

● 現在地が知りたい

「現在地の表示」……P46

● 現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」……P47

● 地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」……P48

● 地図の大きさ（縮尺）をかえたい

200Kmスケール～50mスケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」……P49

市街図の表示に切り替えたい

「市街図の表示」……P50

● 地図の表示方法をかえたい

地図の向いている向きをかえたい

「地図向きの切り替え」……P52

車の進行方向の地図を広げたい

「フロントワイド表示の切り替え」……P53

画面を2分割して表示させたい

「2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）」……P54

シティドライブモードを表示させたい

「シティドライブモード画面」……P56

地図を立体的に表示させたい

「3D表示の設定」……P58

表示するビルの高さをかえたい

「バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する」……P60

● 地図にさまざまな情報を表示させたい

立体的な施設マークを表示させたい

「3Dランドマークの表示」……P64

施設（コンビニ・ガソリンスタンドなど）を表示させたい

「施設の表示」……P66

目的地に到着する時間を表示させたい

「到着予想時刻の表示」……P118

県境の通過を表示させたい

「県境お知らせの設定」……P65

現在時刻を表示させたい

「時計表示の切り替え」……P42

● 地図の画質をかえたい

明るさやコントラストをかえたい

「画面の調整」……P40

地図の色をかえたい

「地図の表示色の切り替え」……P42

次ページに続く

3.目的別索引

地図の呼び出しについて

● 地図を呼び出したい

「地図の呼び出し方法」……P70

施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい

「50音で地図を呼び出す」……P72

施設を検索して呼び出したい

「施設で地図を呼び出す」……P76

電話番号を入力して呼び出したい

「電話番号で地図を呼び出す」……P78

住所を検索して呼び出したい

「住所で地図を呼び出す」……P80

郵便番号を入力して呼び出したい

「郵便番号で地図を呼び出す」……P81

登録した地点から呼び出したい

「メモリ地点で地図を呼び出す」……P81

以前の目的地から呼び出したい

「目的地履歴で地図を呼び出す」……P82

マップコードを入力して呼び出したい

「マップコードで地図を呼び出す」……P82

目的地案内に関して

目的地案内を開始する前に

● 目的地を決めたい

「目的地の設定」……P92

● 目的地を予約設定したい

「目的地の予約」……P134

● 案内を開始させたい

「案内の開始」……P113

● 案内をする前にデモを見たい

「デモンストレーション（デモ）」……P113

● 表示されているルート以外のルートを知りたい

「5ルート同時表示（5ルート探索機能）」……P100

目的地案内を開始する前、または目的地案内中に

● 目的地までのルート（案内道路）を知りたい

「ルート情報（案内道路情報）の表示」……P99

● 目的地に到着する時間を知りたい

「到着予想時刻の表示」……P118

● 目的地を追加したい

「目的地の追加」……P102

● 通るインターチェンジ（IC）を決めたい

「乗降インターチェンジ（IC）の指定」……P107

● 通る道路を決めたい

「通過道路の指定」……P109

● 表示されているルートをかえたい

「区間別探索条件の変更」……P104

3.目的別索引

目的地案内中に

● 踏切・合流・カーブの警告情報が知りたい

「道路形状警告」……P117

● 音声案内の音量をかえたい

「音声の設定」……P43

● 料金所で金額を知りたい

「料金案内」……P120

● 曲がる交差点の目印が知りたい

「音声案内」……P124

● 曲がる交差点を立体に表示したい

「交差点案内」……P114

● 進む車線を知りたい

「レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）」……P116

● 案内をやめたい

目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」……P113

目的地を消去して案内を中止したい

「目的地の消去」……P106

● 都市高速の地図を表示させたい

「都市高速マップ」……P123

● 全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」……P127

● 表示されているルートをかえたい、または表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」……P132

VICS

VICSについて

● VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選択」……P164

● VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」……P167

● VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」……P170

● VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」……P171

● VICS記号について知りたい

「VICS記号」……P175

情報

情報

● FM多重放送を表示させたい

「FM多重放送」……P180

● 車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」……P184

● 施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」……P192
「レジャーインフォメーション（レジャー *i*）の検索」……P195

● 施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」……P191

● カレンダーにメモを記憶させたい

「カレンダー機能」……P196

次ページに続く

3.目的別索引

その他

便利な機能

● 操作の手引きとなる説明音声が聞きたい

「操作説明音声（ヘルプボイス）の設定」……P44

● 地図に目印をつけたい

自宅の目印をつけたい

「自宅の登録」……P139

覚えておきたい場所の目印をつけたい

「メモリ地点の登録」……P140

「特別メモリ地点の登録」……P150

わからなくてお困りのとき

● リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」……P38

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」……P272

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」……P274

● GPSマークが表示されていない

「GPSについて」……P30

オーディオ・テレビ関係

画面・音の調整

画面の調整に関して

● オーディオ画面を見やすくしたい

「オーディオ画面の調整」……P240

● 背景画を切り替えたい

「背景画（B.G.S.: Back Ground Screen）の切り替え」……P241

● テレビ・VTRの画質をかえたい

「テレビ/VTRの画質調整」……P242

● 画面をワイドモードにしたい

「画面モード切り替え」……P244

音の調整に関して

● 音量をかえたい

「主音量の調整」……P232

● 音質をかえたい

演奏会場を擬似的に創り出したい

「DSP（音場）の設定」……P234

イコライザを調整したい

「EQ（イコライザ）の調整」……P235

音量バランスを調整したい

「POS（ポジションセレクタ）の設定」……P237

次ページに続く

3.目的別索引

オーディオについて

ラジオの使い方について

● ラジオを聞きたい

「ラジオの聞き方」……P248

● 放送局を探したい

「聞きたい放送局を選局する」……P248

● 放送局を記憶させたい

「放送局を記憶させる」……P249

● 今、いる地域の放送局が知りたい

「AREAスイッチについて」……P250

● 交通情報が聞きたい

「交通情報を受信する」……P251

CD・CDチェンジャーの使い方について

● CDを聞きたい

「CDの聞き方」……P252

● 聞きたい曲やCDを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」……P252
「聞きたいCDを選ぶ」……P254

● 聞きたい曲が何番目、またはどのCDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」……P253
「チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す」……P255

● いま聞いている曲やCDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返して聞く」……P253
「聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く」……P255

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」……P253・255

MD・MDチェンジャーの使い方について

● MDを聞きたい

「MDの聞き方」……P256

● 聞きたい曲やグループを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」……P256
「聞きたいグループを選ぶ」……P257
「聞きたいMDを選ぶ」……P259

● 聞きたい曲が何番目、またはどのMDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」……P257
「チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す」……P260

● いま聞いている曲やMDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返して聞く」……P257
「聞きたい曲やMDを繰り返し再生する」……P260

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聞く」……P258・260

● MDに記録した情報を表示したい

「MDのタイトルや曲名などを表示する」……P260

テレビ／VTRについて

テレビ/VTRの使い方について

● テレビを見たい

「テレビを見る」……P262

● 放送局を探したい

「見たいチャンネルを選局する」……P263

● 放送局を記憶させたい

「チャンネルを記憶させる」……P264

次ページに続く

3.目的別索引

● テレビの設定画面に表示を切り替えたい

「テレビ設定画面の切り替え」……P265

● 今、いる地域の放送局が知りたい

「AREAスイッチについて」……P266

● 今、聞いている音声を切り替えたい

「音声多重放送を切り替える」……P266

● VTRを使いたい

「車載用のビデオデッキのモニターとして使用する」……P267

その他

わからなくてお困りのとき

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」……P272

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」……P274

五十音順

ア

アニバーサリー音声 …… 45
インターチェンジ(IC)の指定 … 107
迂回メモリ地点の登録 …… 152
音質の調整 …… 233
音声案内 …… 124
音声多重放送 …… 266
オンルートスクロール …… 128

カ

画質調整 …… 240,242
画面の調整…… 40,240,242
画面モード切り替え …… 244
カレンダー機能 …… 196
季節規制区間の表示…… 98
距離の補正 …… 211
県境お知らせ…… 65
現在地の表示…… 46
交差点案内 …… 114
高速道路自動音量アップ…… 43
高速分岐案内（ジャンクション
レーンアシスト)… 122
交通情報 …… 251
個人宅ピンポイント検索…… 78

サ

作動条件…… 15
残距離表示の切り替え …… 127
シーズンレジャーランドマーク … 63
市街図の表示…… 50
自車位置マーク…… 28
施設の表示…… 66
自宅の登録 …… 139
シティドライブモード画面…… 56
自動再探索
（ハイパーリルート)… 133
自動地図色変更…… 42
車両情報の表示 …… 213
車両情報を設定 …… 121
主音量の調整 …… 232
スイッチ表示について …… 17
スケール表示…… 28
スポットインフォメーションガイド
（情報付き施設）の検索 … 192
精度と誤差 …… 214
全ルート図表示…… 95
操作説明音声（ヘルプボイス）
の設定 … 44

タ

タッチスイッチ…… 17
地図縮尺の切り替え …… 49
地図の呼び出し方法…… 70
地点の登録 …… 138
通過道路の指定 …… 109
データリンク絞り込み検索…… 72
デモンストレーション(デモ)… 113
テレビの使い方 …… 262
テレビ設定画面 …… 265
電話帳機能 …… 191
到着予想時刻の表示 …… 118
道路形状警告 …… 117
特別メモリ地点の登録 …… 150
都市高速マップ …… 123

ナ

ナビゲーション画面の見方…… 28
ノースアップ表示…… 52

次ページに続く

4.索引

ハ

ハートフル音声の設定…… 45
バーチャタウンマップを表示…… 58
背景（壁紙）…… 241
ハイパースクロール…… 47
バックアイカメラの操作…… 207
販売店の設定…… 189
ビーコン／3レベル対応
VICSユニット… 159
昼画表示…… 40,240,242
ビルディングインフォメーション… 51
ビルディングクイックサーチ…… 51
ピンポイントで検索…… 83
フェリー航路…… 117
フリーズーム…… 49
フロントワイド表示…… 53
平均車速を設定…… 119
ヘディングアップ表示…… 52
方位マーク…… 28

マ

マップコード…… 82
マップマッチング…… 215
名称入力…… 146
メニュー画面…… 36
メモリ地点の登録…… 140
メンテナンス機能…… 184
目的地案内の
開始・中止・再開… 113
目的地の設定…… 92
目的地の予約…… 134
目的地履歴（ラストゴールメモリー）
の消去… 155

ヤ

夜画表示…… 40,240,242

ラ

ラジオの使い方…… 248
料金案内…… 120
ルート情報（案内道路情報）…… 99
ルート探索…… 95
ルートの再探索…… 130
レーン（車線）リスト図表示
（ハイパーレーンアシスト）… 116
レジャーインフォメーション
（レジャー i ）の検索・表示… 195

ワ

ワイドモード切り替え画面…… 244
ワンタッチスクロール…… 47

アルファベット/数字

A

AREA ····· 250,266
ASM ····· 249,264

C

CDプレーヤーの使い方 ····· 252
CDチェンジャー ····· 254

D

DISC RAND ····· 255,260
DISC RPT ····· 255,260
DISC SCAN ····· 255,260

F

FM多重放送 ····· 31,180

G

GPS ····· 30

M

MDプレーヤーの使い方 ····· 256
MDチェンジャーの使い方 ····· 259

N

NAME ····· 250,266

R

RPT ····· 253,255,257,260
RAND ····· 253,255,258,260

S

SCAN ····· 253,255,257,260

V

VICS ····· 31,158
VTRの使い方 ····· 267

数字

2画面表示 ····· 54
3D表示 ····· 58
3Dランドマークの表示 ····· 64
5ルート同時表示
（5ルート探索機能）··· 100

5.仕様

〈GPSアンテナ〉

寸法	：46 × 46 × 12.6（mm）
重量	：92（g）
供給電源電圧	：4.0 ～ 5.0（V）
消費電流	：16 ～ 30（mA）以下
作動温度	：-30 ～ 90（℃）
保存温度	：-40 ～ 110（℃）

〈テレビ・ディスプレイ〉

受信チャンネル	VHF1～12チャンネル、UHF13～62チャンネル
液晶パネル	6.5型ワイド（16：9）低反射パネル
画面寸法	幅143.4mm・高さ79.3mm・対角165.0mm
ドット数	28万800ドット（縦234×横1200）
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT（薄膜トランジスタ）アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20℃～+65℃
保存温度範囲	-40℃～+85℃

〈ラジオ・チューナー部〉

受信周波数	●AM522～1,629kHz ●FM76～90MHz
実用感度	●AM22 μV（S／N20dB） ●FM12dBf（IHF）
周波数特性	30～15,000Hz（FM）
ステレオセパレーション	35dB（1kHz）

〈CD部〉

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3%（1kHz、0dB、0.5W出力時）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	90dB（1kHz）
ダイナミックレンジ	90dB以上（1kHz）

〈MD部〉

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3%（1kHz、0dB、0.5W出力時）
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	85dB（1kHz）

〈共通部〉

定格出力	15W×4（1kHz、1%4Ω）（EIAJ）
最大出力	50W×4（試験電圧14.4V）
適合負荷インピーダンス	4Ω（各チャンネル）
電源電圧	DC13.2V（11-16V） アース専用
消費電流	●1W×4出力時　約3A ●最大約14A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm
質量（重量）	約3.6kg

〈バックアイカメラ（別売）〉

撮像素子	1/4インチ　カラーCCD
CCD画素数	約27万画素
水平解像度	330ＴＶ（中心）以上
カメラ　焦点距離	f＝1.9mm
F値	1：2.8
画角（水平、垂直）	112°、82°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p（75Ω）
最低被写体照度	31x（25IRE）
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1：1600以上
電源電圧	DC6V ± 0.3V
消費電流	235mA（最大）
ケーブル長	11.5m
使用温度範囲	- 20℃ ～ + 60℃
保存温度範囲	- 30℃ ～ + 80℃
外形寸法カメラユニット（W × H × D）	78mm × 41.5mm × 47mm
質量（重量）	290g（含むコード）

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

MEMO

凡例

表示① …リアルワイドマップ画面
表示② …通常地図画面

表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路
		国道
		主要道
		県道
		その他の道路（巾5.5m以上）
		その他の道路（巾3.0m以上）
		トンネルまたは整備計画区間（上記各道路で表示あり）
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京23区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
IC	IC	インターチェンジ
SA	SA	サービスエリア
PA	PA	パーキングエリア
		信号機
P	P	駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾

表示①	表示②	内容
		空港・飛行場
		学校
		幼稚園
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		デパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリーナ・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社
〒652-8510　神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話　神戸（078）671-5081

090002-25050700
0212C (N)